資料

資料１　これまで把握してきた歴史文化遺産

（１）建造物

【寺社・近代和風建築・古民家・近代化遺産・石造物】

区	寺社	古民家等の歴史的建築物	その他構造物	石造物
新田区	・大歳神社 ・松樹寺			・地蔵堂の六地蔵 ・市原坂の弘法大師 ・大師堂の大師像（２体）
作畑区	・大歳神社 ・正覚寺 ・観音堂 ・大日堂 ・地蔵堂 ・大師堂			・観音堂の大日如来 ・観音堂の六地蔵 ・観音堂の地蔵 ・大歳神社下の弘法大師 ・白口坂の弘法大師 ・白口坂の道標
大畑区	・大歳神社 ・西光寺 ・大日堂			・西山大師堂の地蔵（２体） ・西山の弘法大師 ・下垣内の地蔵 ・下垣内の子安地蔵 ・下垣内の弘法大師 ・南山の弘法大師 ・西光寺の六地蔵 ・延命地蔵
越知区	・熊野神社 ・宝寿寺 ・薬師堂	・Ｆ家住宅		・東別の大日如来 ・東別の地蔵 ・廻国供養塔（東別の延命地蔵） ・西別の不動明王 ・不動野のアゴなし地蔵 ・越知坂の地蔵 ・越知坂の弘法大師 ・川条のどんぶり（でんぐり）地蔵 ・越知の弘法大師 ・宝寿寺　地蔵（３体） ・宝寿寺　延命地蔵 ・宝寿寺　弘法大師 ・越知坂の道標 ・岸原廣明の歌碑（越知川条公園） ・岸原廣明の歌碑（越知谷小学校）
岩屋区	・住吉神社 ・報恩寺 ・赤石山大師堂			・茶ノ木原　橋どこ地蔵 ・賽の神の大岩
根宇野区	・大歳神社 ・大師庵 ・大日堂			・首切地蔵 ・女淵の地蔵（３体） ・神明谷の不動明王 ・根宇野の青面金剛 ・夫婦岩と子育て観音
山田区	・大年神社 ・吉祥寺 ・安楽寺			・大師堂の地蔵坐像 ・大師堂の地蔵立像 ・三本木の地蔵 ・安楽寺　地蔵（５体） ・吉祥寺　地蔵（７体） ・常光庵　親地蔵 ・常光庵　六地蔵
中村区	・埋田神社 ・法楽寺 ・慈増寺	・旧難波酒造 ・Ａ家住宅 ・Ｍ家住宅 ・Ｎ家住宅	・観音橋	・焼香場の地蔵 ・大垣の六地蔵 ・シデガタワの弘法大師 ・観音橋の道標地蔵 ・法楽寺　地蔵（２体） ・法楽寺　丁地蔵（６体） ・法楽寺　丁石（２基） ・法楽寺　道標 ・慈増寺　閻魔
粟賀町区	・大歳神社 ・生蓮寺	・竹内家住宅 ・Ｓ家住宅 ・Ｈ家住宅 ・Ｋ家住宅		・向山の大日如来 ・焼香場の地蔵 ・焼香場の六地蔵 ・山角の地蔵（２体） ・生蓮寺　地蔵 ・生蓮寺　延命地蔵 ・向山の観音像 ・播磨國神東郡粟賀驛標柱
福本区	・大歳神社 ・徹心寺 ・庚申堂	・Ｆ家住宅		・福本藩歴代藩主墓所 ・福本　石造五輪塔 ・福本　石造宝篋印塔 ・山根大日堂の大日如来 ・山根の不動明王 ・庚申堂の地蔵 ・久七株の大日如来 ・椀堂の大日如来 ・福本の地蔵菩薩 ・福本の地蔵 ・落口の地蔵 ・山角の地蔵 ・堂山の不動明王 ・堂山の役行者 ・福山奥の弘法大師 ・福山・牛尾への道標 ・粟賀村道路元標
貝野区	・天満宮 ・法幢寺 ・大日堂			・西向きの地蔵
しんこうタウン区				
寺野区	・姫宮神社 ・浄光寺	・Ｎ家住宅		・村道新築記念碑

区	寺社	古民家等の歴史的建築物	その他構造物	石造物
柏尾区	・大歳神社 ・法性寺 ・一心寺 ・薬師堂	・O家住宅 ・O家住宅		・愛宕大権現 ・法性寺　地蔵 ・法性寺　弘法大師
加納区	・八幡大神宮	・T家住宅		・加納　石造五輪塔 ・高垣の地蔵 ・高垣の六地蔵（北側） ・高垣の六地蔵（南側）
東柏尾区	・薬王子神社 ・向本寺 ・大師堂 ・薬師堂	・N家住宅		・市場大日堂の大日如来 ・市場の六地蔵 ・向本寺　地蔵（２体） ・向本寺　弘法大師 ・向本寺　柏尾共同墓地の六地蔵 ・薬王子神社の道標
吉冨区	・春日神社 ・長泉寺 ・庵西観音堂	・F家住宅		・堂ノ本の地蔵 ・一字一石法華経塔 ・仲屋のいぼ地蔵（２体） ・畑川原の北向き地蔵 ・イギロの地蔵 ・長泉寺　大日如来 ・長泉寺　聖観音 ・長泉寺　地蔵（５体） ・長泉寺　北向き地蔵 ・長泉寺　つめ形地蔵 ・長泉寺　子安地蔵 ・裏坂廻国供養塔
杉区	・大年神社	・旧大山村役場		・南カラタニの地蔵（２体） ・北段の下の地蔵（２体） ・杉の不動明王 ・道路元標
大山区	・荒田神社 ・七宝寺	・S家住宅		・薬師山（八十八ヶ所） ・大山の先帝地蔵 ・中組の地蔵 ・七寶寺　地蔵（３体）
猪篠区	・大歳神社 ・八幡神社 ・浄徳寺 ・妙音寺 ・薬師庵 ・地蔵堂	・K家住宅 ・K家住宅 ・S家住宅		・追上の地蔵 ・追上の六地蔵 ・追上の道標 ・奥猪篠の地蔵 ・奥猪篠の弘法大師 ・奥猪篠の道標 ・浄徳寺　入口の地蔵 ・浄徳寺　地蔵 ・生野義挙志士の墓
新野区	・熊野神社 ・正法寺 ・長楽寺			・岡崎の地蔵 ・岡崎の彫刻地蔵 ・岡崎　五輪塔 ・岡崎　地蔵名号塔 ・岡崎　廻国供養塔（立石さん） ・御所谷　宝篋印塔 ・御所谷　五輪塔 ・御所谷　石燈籠 ・御所谷　手洗石 ・上月平左衛門功績碑 ・上月平左衛門遺徳碑 ・正法寺　如意輪観世音菩薩 ・正法寺　宝篋印塔 ・正法寺　五輪塔 ・正法寺　萬霊塔（２基） ・正法寺　墓塔 ・正法寺　石燈籠 ・正法寺　裏庭園石燈籠 ・正法寺　社寺号標石 ・正法寺　結界石 ・正法寺　不説和尚塔所 ・長楽寺　道標地蔵 ・長楽寺　不動明王 ・長楽寺　五輪塔 ・長楽寺　一石五輪塔 ・長楽寺　石燈籠 ・長楽寺　百度石 ・長楽寺　社寺号標石 ・長楽寺　結界石 ・熊野神社入口　宝篋印塔 ・熊野神社　石燈籠 ・熊野神社　鳥居 ・熊野神社　百度石 ・熊野神社　狛犬 ・熊野神社　手洗石 ・熊野神社　玉垣記念碑 ・熊野神社　社寺号標石 ・熊野神社　石橋
野村区	・大歳神社 ・乗徳寺			・大歳神社　石燈籠 ・大歳神社　鳥居 ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　狛犬 ・大歳神社　玉垣記念碑 ・前田久吉頌徳碑
比延区	・日吉神社			・比延　大年地蔵 ・比延　題目塔 ・共同墓地　宝篋印塔 ・共同墓地　萬霊塔 ・共同墓地　廻国供養塔 ・共同墓地　墓塔（３基） ・共同墓地　石幢 ・日吉神社　石燈籠（２基） ・日吉神社　百度石 ・日吉神社　狛犬 ・日吉神社　手洗石 ・日吉神社　玉垣記念碑 ・日吉神社　社寺号標石 ・日吉神社　縣社昇格記念碑 ・日吉神社　昇格記念碑 ・日吉神社　神輿新調、社殿修復記念碑
寺前区	・金谷神社 ・稲荷神社 ・最明寺 ・大日堂	・A商店 ・I家住宅		・西山の大日如来 ・大瀬の不動明王 ・大瀬の役行者 ・大道の上　双子地蔵 ・大道の上　宝篋印塔 ・大道の上　五輪塔 ・最明寺　墓地地蔵 ・最明寺　宝篋印塔 ・最明寺　墓地宝篋印塔 ・最明寺　五輪塔 ・最明寺　墓地五輪塔 ・最明寺　萬霊塔 ・最明寺　無縫塔 ・最明寺　石燈籠 ・最明寺　社寺号標石 ・藤原長次郎頌徳碑 ・金谷神社　石燈籠 ・金谷神社　鳥居 ・金谷神社　百度石 ・金谷神社　狛犬 ・金谷神社　玉垣記念碑 ・稲荷神社　手洗石 ・稲荷神社　移築記念碑 ・道路改修記念碑 ・道標（役場駐車場南東隅）

区	寺社	古民家等の歴史的建築物	その他構造物	石造物
鍛治区	・大歳神社 ・山王神社 ・光明寺 ・寿福寺			・寿福寺　三十三ヶ所観世音 ・寿福寺　阿弥陀如来 ・寿福寺　社寺号標石 ・大歳神社　石燈籠（３基） ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　狛犬 ・大歳神社　玉垣記念碑 ・山王神社　石燈籠（２基） ・山王神社　百度石 ・山王神社　狛犬 ・山王神社　手洗石 ・山王神社　玉垣竣工記念碑 ・山王神社　石柱 ・光明寺　親鸞聖人御像 ・光明寺　社寺号標石
大河区	・大歳神社 ・妙楽寺			・坂の地蔵尊 ・用田の正院大師 ・分町古墳　宝篋印塔 ・分町古墳　五輪塔 ・分町古墳　一石五輪塔 ・西山墓苑　自然石地蔵 ・西山墓苑　萬霊塔 ・西山墓苑　廻国供養塔 ・大河　石造五輪塔 ・大河　庚申塔 ・大河南　五輪塔 ・大河南　名号塔 ・大河南　名号塔 ・大歳神社　鳥居石燈籠 ・大歳神社　石燈籠 ・大歳神社　鳥居 ・大歳神社　歌碑 ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　狛犬 ・大歳神社　手洗石 ・大歳神社　玉垣記念碑 ・大歳神社　社殿再建記念碑 ・架橋記念碑（旧福井橋）
上岩区	・秋葉神社 ・日啓寺			・上岩　題目塔 ・上岩　供養塔 ・日啓寺　石燈籠 ・日啓寺　社寺号標石 ・日啓寺　層塔 ・廣山徳頌徳碑 ・秋葉神社　石燈籠 ・秋葉神社　百度石 ・秋葉神社　玉垣記念碑
高朝田区	・大歳神社 ・林昌寺			・川辺の地蔵 ・高朝田下旧道　萬霊塔 ・平大神　宝篋印塔 ・平大神　五輪塔 ・平大神　一石五輪塔 ・林昌寺　地蔵 ・林昌寺　阿弥陀如来 ・林昌寺　役行者 ・林昌寺　萬霊塔（２基） ・林昌寺　社寺号標石 ・従軍記念碑 ・大歳神社　石燈籠 ・大歳神社　歌碑 ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　玉垣記念碑
宮野区	・立岩神社 ・薬師堂			・薬師堂　宝篋印塔 ・岩の下　宝篋印塔 ・一の谷立岩家墓地　宝篋印塔 ・一の谷立岩家　墓塔 ・信寂庵　地蔵（２体） ・信寂庵　大日如来 ・信寂庵　薬師如来 ・信寂庵　不動明王 ・信寂庵　名号塔 ・信寂庵　廻国供養塔 ・立岩神社　石燈籠 ・立岩神社　百度石 ・立岩神社　狛犬 ・立岩神社　手洗石 ・立岩神社　社寺号標石 ・立岩神社　鎮座千年記念碑 ・昭和御大典記念庭園 ・かけが谷道標
南小田区	・八幡神社 ・大将軍神社 ・稲荷社 ・大林寺 ・庚申堂		・南小田発電所第一発電所 ・南小田発電所第二発電所	・庚申堂　改築記念碑 ・石田横瀬　名号塔 ・太田滝道入口の地蔵 ・穴田の地蔵 ・八幡神社　地蔵 ・八幡神社　大日如来 ・八幡神社　石燈籠 ・八幡神社　鳥居 ・八幡神社　百度石 ・八幡神社　狛犬 ・八幡神社　手洗石 ・大林寺　線香立 ・大林寺　仏燈石 ・石の懸樋
上小田区	・祇園神社			・権現堂　五輪塔 ・小原の首無地蔵 ・小原の六地蔵 ・小原の一石五輪塔 ・小原岸本家　墓塔 ・平野の地蔵（２体） ・抜居地蔵 ・上小田峠の地蔵 ・高倉の地蔵 ・祇園神社　石燈籠（２基） ・祇園神社　歌碑（２基） ・祇園神社　玉垣記念碑
川上区	・大歳神社 ・福田寺			・阿弥陀堂　弘法大師 ・旗切りの地蔵 ・川上の馬鳴観世音菩薩 ・川上　名号塔 ・みやまの寺尾地蔵 ・みやまの馬鳴観世音菩薩 ・みやま清水の薬師如来 ・みやま岩淵の不動明王 ・みやまの不動明王 ・黒岩の文殊菩薩 ・黒岩の滝不動明王 ・黒岩の弘法大師 ・福田寺　壇の地蔵 ・福田寺　八体地蔵 ・福田寺　薬師如来 ・福田寺　弘法大師 ・福田寺　墓地宝篋印塔 ・福田寺　墓地墓塔 ・日清紀念碑 ・大歳神社　石燈籠（２基） ・大歳神社　鳥居 ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　狛犬 ・藤原宗頌徳碑

区	寺社	古民家等の歴史的建築物	その他構造物	石造物
大川原区	・大歳神社 ・板屋稲荷社 ・地蔵堂 ・大日堂			・大川原　地蔵 ・かくれ畑　宝篋印塔 ・かくれ畑　五輪塔 ・かくれ畑　一石五輪塔
本村区	・市原神社 ・祐泉寺 ・清水寺 ・犬塚堂	・O家住宅 ・O家住宅 ・T家住宅		・大中家の地蔵墓石 ・本村　地蔵 ・本村　巡拝塔 ・犬塚　宝篋印塔 ・犬塚　一石五輪塔 ・小裏　五輪塔 ・清水寺　墓石上地蔵 ・清水寺　千手観世音菩薩 ・清水寺　萬霊塔 ・清水寺　無縫塔 ・祐泉寺　地蔵 ・祐泉寺　萬霊塔 ・祐泉寺　社寺号標石 ・市原神社　石燈籠（２基） ・市原神社　鳥居 ・市原神社　百度石 ・市原神社　狛犬 ・市原神社　社寺号標石 ・芦田耕次頌徳碑 ・長谷　廻国供養塔
赤田区	・八幡神社 ・地蔵堂 ・庚申堂			・庚申堂の地蔵 ・赤田　萬霊塔 ・赤田　廻国供養塔 ・赤田　修行碑
重行区	・重行神社 ・稲荷社 ・地蔵堂	・U家住宅		・重行地蔵
為信区	・為信神社 ・大日堂 ・薬師堂			・坂の辻地蔵 ・為信　六地蔵 ・一字一石塔 ・鳴戸谷　大日如来 ・為信神社　石燈籠（２基） ・為信神社　鳥居 ・道標地蔵
峠区	・大師堂			
栗区	・鉾採神社 ・観音堂			・龍軍の滝　不動の地蔵 ・龍軍の滝　不動明王 ・龍軍の滝　不動の役行者 ・日野原地蔵 ・栗　宝篋印塔 ・公会堂裏　五輪塔 ・公会堂裏　名号塔 ・鉾採神社　石燈籠 ・鉾採神社　鳥居 ・鉾採神社　百度石 ・鉾採神社　狛犬 ・鉾採神社　手洗石 ・架橋記念碑（栗橋） ・不動の滝　道標 ・日野原　道標地蔵 ・栗橋手前　道標地蔵
渕区	・大歳神社 ・地蔵堂		・大福隧道 ・真名谷隧道	・地蔵堂の地蔵（南無地蔵大菩薩） ・渕地蔵　名号塔 ・大歳神社　石燈籠 ・大歳神社　名号塔 ・大歳神社　鳥居 ・大歳神社　百度石 ・大歳神社　狛犬 ・列車事故弔魂碑 ・いぼ地蔵
合計	109	27	5	400

大歳神社（新田区）

天満宮（貝野区）

為信神社（為信区）

庚申堂・稲荷社（南小田区）

最明寺（寺前区）

乗徳寺（野村区）

仲屋のいぼ地蔵（吉冨区）

追上の道標（猪篠区）

観音橋の道標地蔵（中村区）

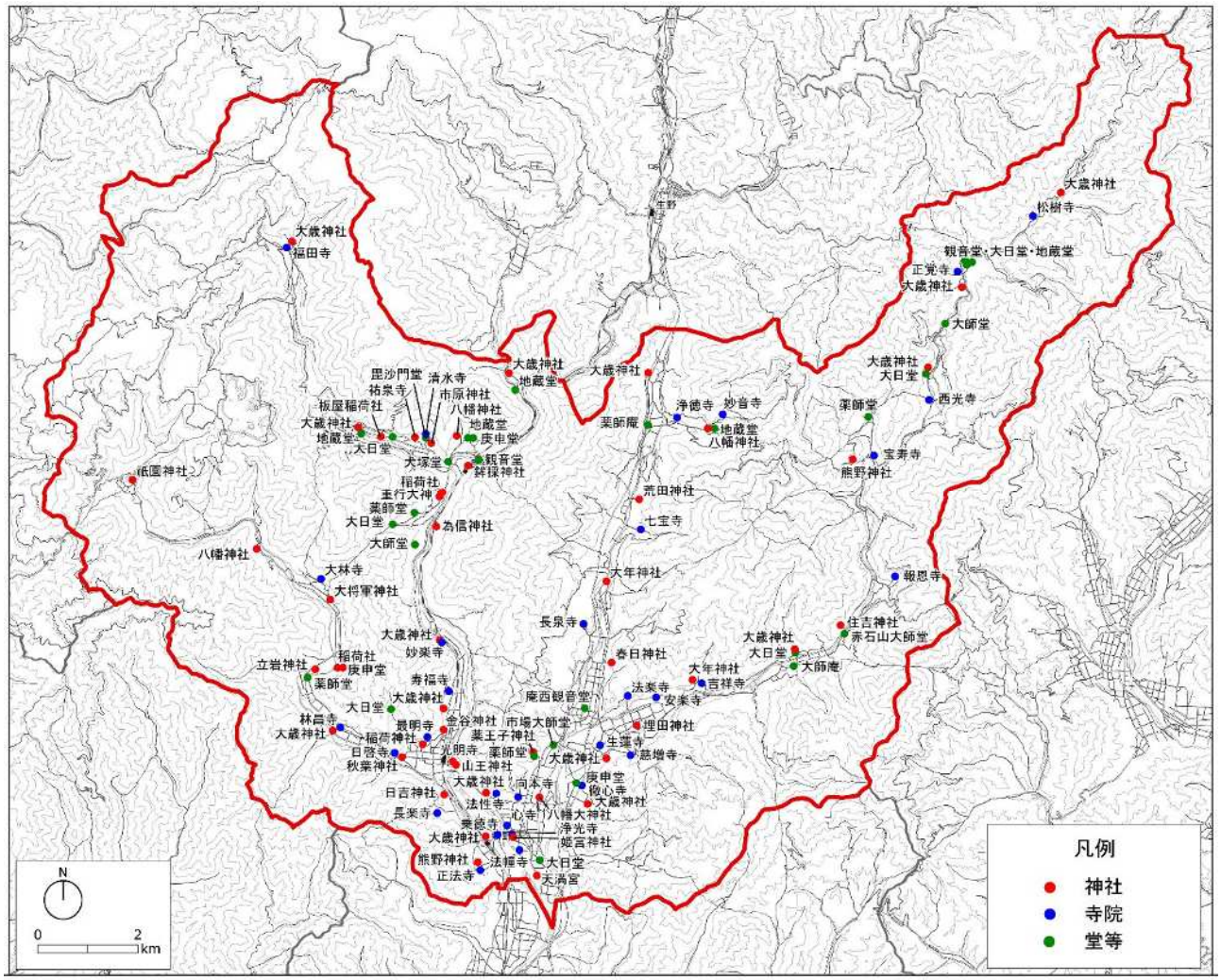


図１　寺社分布図

（２）美術工芸品

【歴史史料】

所有区名・所有者名	史料点数
新田区	12
作畑区・足立美代子家文書	3
作畑区・足立誠太郎家文書	28
大畑区	1
越知区	2
山田区	6,030
中村区	209
粟賀町区	91
福本区・鵜野金兵衛家文書	8,879
貝野区	66
寺野区	1,961
柏尾区	5,914
東柏尾区	728
東柏尾区・中野松五郎家文書	196
吉冨区	443
大山区・七宝寺文書	2
大山区・羽戸尊比古家文書	250
猪篠区・藤原資広家文書	21
猪篠区・藤原初音家文書	2

所有区名・所有者名	史料点数
新野区	614
新野区・正法寺文書	111
野村区・鵜野百合子家文書	1,552
野村区・鵜野君子家文書	4
比延区	130
寺前区	394
鍛治区	2
鍛治区・石堂治家文書	42
鍛治区・藤田耕三家文書	133
大河区	15
大河区・用田地区伊勢講文書	24
高朝田区・黒田至家文書	32
川上区	2,207
本村区・清水寺文書	2
為信区・藤原和子家文書	64
栗区・前嶋治彦家文書	5,005
粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書	87
大山財産区所蔵文書	28
合計	35,284

御仕置五人組帳　文政 11 年（1828）
（新田区有文書）

播磨国多可郡越知村検地帳　延宝 5 年（1677）
（越知区有文書）

切死丹宗門御改男女人数帳　安政 6 年（1859）
（中村区有文書）

乍恐奉願上御普請所覚　安永 9 年（1780）
（粟賀町区有文書）

春日神社朱印状　貞享 2 年（1685）
（吉冨区有文書）

役中書類綴　明治 33 年（1900）
（栗区　前嶋治彦家文書）

指入申鉄炮株借請之事　安政 2 年（1855）
（為信区　藤原和子家文書）

定土免之事　元和 4 年（1618）
（新野区有文書）

【仏像・絵画・その他】

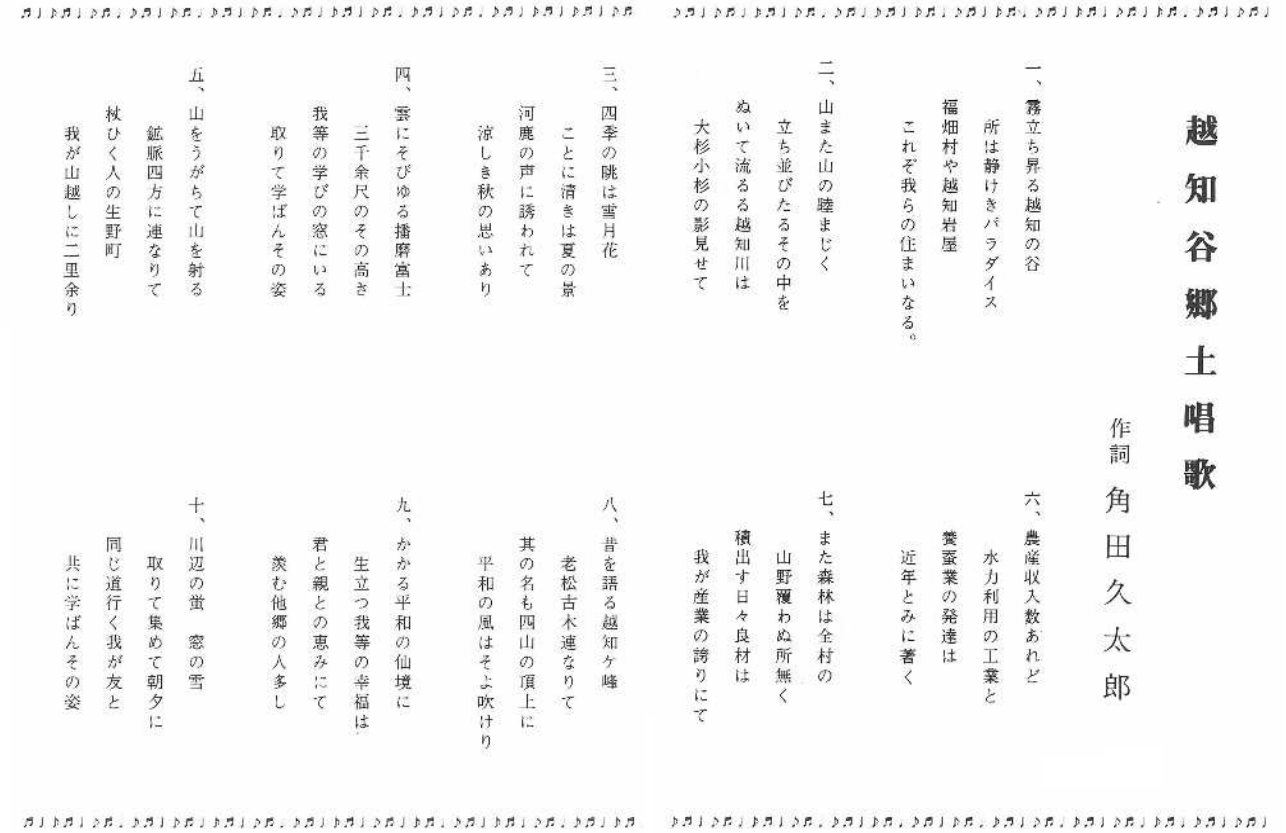
地区	仏像等	神像等	鰐口	梵鐘・半鐘	絵馬	その他	合計
作畑区	15		2			7	24
大畑区	4	32	1		10	6	53
越知区	24		1			1	26
柏尾区	14			1		12	27
加納区	13				8	3	24
東柏尾区	1		1		10		12
吉冨区	5	26			5		36
杉区	10					3	13
猪篠区	15					3	18
大川原区	4						4
本村区	44			1		10	55
合計	149	58	5	2	33	45	292

※令和元年（2019）から 3 ヶ年計画での調査を実施中である。令和元年（2019）8 月末時点までに把握調査を実施した 11 区の件数を示す。
※「神像」はご神体を含む。「その他」は、木札、木魚、版木など。

（３）無形文化

【演劇・音楽・工芸技術】

区名等	類型	名称	資料
（旧越知谷村）	音楽	越知谷郷土唱歌	『ふるさとの民話史話　綜合版』 （平成 16 年 3 月、足立誠太郎）
新野区	音楽	手まりうた	『大河内町の昔話』 （昭和 51 年 6 月、大河内町老人会）
鍛治区	音楽	子守歌	
南小田区	音楽	まりつきうた	
		たまっこ歌	
		舌切雀の歌	
		数え歌	
		婦人修養歌	
栗区	音楽	（歌名不明）	
（旧大河内町）	音楽	はねつきうた	
		子守歌	
		鞠つき唄	
		町の辻	
		まりつきうた	
		おおかわち音頭	



越知谷郷土唱歌

作詞　角田久太郎

一、霧立ち昇る越知の谷
所は静けきパラダイス
福畑村や越知岩屋
これぞ我らの住まいなる。

二、山また山の睦まじく
立ち並びたるその中を
ぬいて流るる越知川は
大杉小杉の影見せて

三、四季の眺は雪月花
ことに清きは夏の景
河鹿の声に誘われて
涼しき秋の思いあり

四、雲にそびゆる播磨富士
三千余尺のその高き
我等の学びの窓にいる
取りて学ばんその姿

五、山をうがちて山を射る
鉱脈四方に連なりて
杖ひく人の生野町
我が山越しに二里余り

六、農産収入数あれど
水力利用の工業と
養蚕業の発達は
近年とみに著く

七、また森林は全村の
山野覆わぬ所無く
積出す日々良材は
我が産業の誇りにて

八、昔を語る越知ケ峰
老松古木連なりて
其の名も四山の頂上に
平和の風はそよ吹けり

九、かかる平和の仙境に
生立つ我等の幸福は
君と親との恵みにて
淡む他郷の人多し

十、川辺の蛍　窓の雪
取りて集めて朝夕に
同じ道行く我が友と
共に学ばんその姿

「越知谷郷土唱歌」（『ふるさとの民話史話　綜合版』より）

（４）民俗文化

【祭り・行事・講】

	新田区	作畑区	大畑区	越知区	岩屋区	根宇野区	山田区	中村区	粟賀町区	福本区	貝野区	寺野区	柏尾区	加納区	東柏尾区	吉冨区	杉区	大山区	猪篠区	新野区	野村区	比延区	寺前区	鍛治区	大河区	上岩区	高朝田区	宮野区	南小田区	上小田区	川上区	大川原区	本村区	赤田区	重行区	為信区	峠区	栗区	渕区
正月行事	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○			○			○		○			○		○	○			△	○	○							
トンド（小正月）	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	△		○	○		○	○		○		○	○	○		○	
追儺（鬼追い）																																				△			
狐かえり		○																		△				△							○								
さいのとう													○											△															
七草								○								○																							
般若会					○								○																										
毘沙門祭り																														○			○						
神除祭										○																													
初天神											○																												
十六善神祭					○																			○															
若宮さん																																					○		
初午		○		○	○										○				○										○			○							
斎灯（節分）	△					○		○		○	○		○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○	○		○			
星祭り													○																										
えびすまつり								○	○	○																													
涅槃会					○															○							○												
祈願祭	○		○		○																																		
祈年祭								○	○																														
薬神さん															○																								
コト																			△																				
春会式													○																										
立春祭																		○																					
妙見祭り（妙見講）		○			○		○	△											○											○									
彼岸会			○		○	○		○	○							○				○	○			○			△						○						
桃の節句	△					○		○								○			△								○									○			
春祭り		○	○	○		○										○				○				○		○					○								
山焼き																															○								
灌仏会、花祭り	○	○	○	○	○	○		○	○		○		△			△		○	△	○			○	○			○	○			○		○						○	
土手、大瀬の祭典																							○																
大師祭り（大師講）	○	○		○	○	○	○	○		○	○		○	○				○	○								○		○	△	○				○			○	
お稲荷さん（稲荷講）		○		○		○				○													○						○							○				
金毘羅さん（金毘羅講）													○	○				○	△										○									○	
グリーンエコー笠形祭り						○																																	
長楽寺十一面観音のご開帳																				○																			
端午の節句	△			○		○		○		△						○			△				○				△			△						○	○		
さなぼり						△		△												△																			
夏祭り・湯立て	○	○	○	○	○	○	○	○			○					○	○	○	△		○											○	○		○	△	○	○	
田祭り							△	△		△						△			△								△			△							△		
虫送り			△	△		△	△	△	△	△	△		△		○	△	△	△	△	△		△	△	△		△	△	△		△	△		△	○		△	△		
氷餅																△																							
土用の腹餅	△	△	△	△															△											△			△						
土用の丑湯				△															△																				
七夕祭り	△		△	○	△	△		○	○			○	○	○	○	○			○		○	○	○				○			△			○	△		△			
八幡祭																																		○					
大日祭り（大日講）		○	○		○	○	○		△	○	○		○		○	○	○	○		○		○	○	○			△	○	○			○	○						
雷神さん								○					○		○								○																
川すそさん祭り																						○																	
村祈祷		○	○	○	○																																		
観音祭り（観音講）	○	○	○	○	○	○	△	△			△		○		△			○		○				△	○	○	○		○				△					○	
子育て観音祭り						○																																	
祇園祭																												○											
夕立の神さん																				○																			
吉田さん祭り																	○																						
輪抜祭り							△																																
秋葉神社祭典																							○																
秋葉講							○																																
盂蘭盆会					○			○					○						△	○	○			○			○												
盆踊り	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	○	○		○	○	○	△	△	○	△	△	○		○	○	○	○	○	○			○			△		○	
地蔵盆	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	△	○	○	○	○	○	○	○		○
薬師祭り		○																										○											
施餓鬼			○					○																○					○				○						
夏会式													○																										
俄芝居						△	△																																
四万六千																											○												
遷座祭																					○																		
八朔									△																								△						
月見（十五夜）				△				○																							○								
敬老の日									○																														
慰霊祭					○																																		
永代経法要																					○			○															
秋祭り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
亥の子	△	△	△	○					△	△	△					△	○		△	△			○				△			△			△				○		
二十三夜祭り					○																																		

凡例　○：現在も行われている　△：過去に行われていた　（空欄）：行われていない

（『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）をもとに修正）

	新田区	作畑区	大畑区	越知区	岩屋区	根宇野区	山田区	中村区	粟賀町区	福本区	貝野区	寺野区	柏尾区	加納区	東柏尾区	吉冨区	杉区	大山区	猪篠区	新野区	野村区	比延区	寺前区	鍛治区	大河区	上岩区	高朝田区	宮野区	南小田区	上小田区	川上区	大川原区	本村区	赤田区	重行区	為信区	峠区	栗区	渕区
権現祭り							○																																
新嘗祭、感謝祭								○	○																														
御正忌法要																					○																		
里山散策会カランコロンの石の供養																		○																					
除夜の鐘			○					○	○				○								○								○										
霜月祭				○												○							○																○
達磨忌				○	○																			○					○				○						
終午																													○										
納め天神											○																												
お十夜																												○											
くまびきうち																															○								
御所さん																				○																			
明神祭り																											○												
柴灯大護摩法要								○																															
山の神さん祭り																												○		○									
かまかまさん																																					○		
春日祭り							○																																
犬塚さん																																	○		○				
お日待ち																												△											
五輪供養																○																							
賽の神行事					△																																		
疱瘡神を祀る								△																															
まつり神さん						○																																	
庚申さん（庚申講）								○		○	△						○	○											○					○						
事始め																														△									
伊勢講	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	△		○	○	○	○	○	○	△	○		○	○	△	○	○	○	△	○	△	△	○	○	△		△	○	△	
初講																○																							
算用講						○			△							○						○					△		○										
山上講・行者講			△				△	△																					△										
念仏講				△					○							○																							
頼母子講	△	△		△	△		△	△	△	△					△	△			△				△				△			△			△						
金剛講																							○																
報恩講法要																					○			○															

凡例　○：現在も行われている（現在もある）　△：過去に行われていた（過去にあった）　（空欄）：行われていない（ない）

（『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）をもとに修正）

【生活・生業】

	新田区	作畑区	大畑区	越知区	岩屋区	根宇野区	山田区	中村区	粟賀町区	福本区	貝野区	寺野区	柏尾区	加納区	東柏尾区	吉冨区	杉区	大山区	猪篠区	新野区	野村区	比延区	寺前区	鍛治区	大河区	上岩区	高朝田区	宮野区	南小田区	上小田区	川上区	大川原区	本村区	赤田区	重行区	為信区	峠区	栗区	渕区
組・班・組合等の組織の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
屋号の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△		○	○	△	○	○	○	○	○	○	△	○				○	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○
区の共同作業の有無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
炭焼きの実施	△	△	△	△	△	△		○	△	△			△		△	△	△	○	△			△	△	△	△		△	△	△	△	△	○	△	△		△	△		△
線香の製造			△	○		○										○														△									
材木業の有無	△	△	○	○	○	○	○	○	△				△			△		△	○				△								△	○							△
鉱山の有無	△			○				○		○			△			△							△							△	△	○							
柚子の生産	○		○	○		○		○							○	○		○	○				○	○	○			○	○	○		○					○		
お茶の栽培	○	○	○	○		○		○	△	○	○			○	○	○		○	○		○		△	○	○		○	○	○	○	○					○			○
瓦の製造						○										○						△																	
牛の飼育	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
養蚕	△	△	△	△		△	△	△	△	△			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
安産祈願	○		○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○			○
宮参り	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
お食い初め	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○
初誕生	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○
七五三	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○

凡例　○：現在も行われている（現在もある）　△：過去に行われていた（過去にあった）　（空欄）：行われていない（ない）

（『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）をもとに修正）

トンド祭り（根宇野区）

狐かえり（作畑区）

愛宕山春会式（柏尾区）

雷神さん（東柏尾区）

地蔵盆（本村区）

秋季祭礼　屋台（高朝田区）

秋季祭礼　トンボ道中（鍛治区）

【食文化（郷土料理・農産物加工品）】

※ 平成 30 年度アンケート調査結果に基づく

区	郷土料理・農産物加工品		
新田区	・からかわ ・こんにゃく	・赤飯 ・ぼたん鍋	・もち ・作田焼きもち
作畑区	・あかズイキ（茎） ・あんもち ・イタドリ（虎杖） ・猪もち（いのこもち） ・ぼたもち（てのくぼ）	・おはぎ ・こんにゃく ・山椒の佃煮 ・しめサバ ・生姜	・しらあえ ・赤飯 ・茶碗蒸し ・煮しめ ・混ぜご飯
大畑区	・サバ寿司		
越知区	・小豆粥 ・甘酒 ・かきもち ・いとこ煮（従兄弟・従姉妹煮） ・亥の子もち（手のくぼ） ・豆ご飯 ・山菜おこわ ・ぼたもち（春）・おはぎ（秋） ・おぼろもち ・かしわもち（ちまき、ひょっと、ひょと）	・胡瓜の佃煮 ・ゴーヤの佃煮 ・こんにゃく玉 ・サケのおろしあんかけ ・干しずいき ・サバ寿司 ・赤飯 ・大根漬物（たくあん） ・高菜巻き ・茶	・七草粥 ・肉じゃが ・白菜とリンゴのサラダ ・葉わさび寿司 ・菱もち ・むかごご飯 ・やきごめ ・草もち
岩屋区	・甘酒 ・アユの佃煮 ・かきもち ・芋煮 ・おはぎ ・かしわもち	・からかわ ・茎ワカメの細煮 ・五目ご飯のおにぎり ・こんにゃく入り田作り ・サバ寿司 ・しめサバ寿司	・赤飯 ・高菜の巻ずし ・たくあんのハリハリ煮 ・とう菜の巻き寿司 ・混ぜご飯
根宇野区	・かしわもち ・からかわ ・サバのにぎり寿司 ・山椒の佃煮	・だんごもち ・フキの千本炊き ・混ぜご飯 ・柚子ジャム	・柚子シロップ ・柚子酢 ・柚子味噌
山田区	・イシクボ（川魚）の煮つけ ・ウドの漬物	・梅のエキス ・梅酒	・とろろ ・フキの千本炊き
中村区	・小豆粥 ・あられおかき ・大豆ご飯 ・いり大豆ちりめんご飯 ・梅エキス ・栗おこわ ・からかわ	・切り干し大根 ・山菜の天ぷら ・しその実の佃煮 ・しゃぶり豆 ・大根の福神漬 ・タラノ芽の天ぷら ・ちらし寿司	・つくし煮 ・でんでん茶 ・七草粥 ・菱もち ・ふきのとうの煮 ・味噌
粟賀町区	・イタドリのきんぴら（イタドリ（ダンジ）の佃煮） ・いとこ煮 ・大豆の割り豆ご飯 ・ウーロン茶 ・おでん（関東炊き）	・おはぎ ・黒豆の焼きもち ・けんちん煮 ・サバ寿司 ・山椒の佃煮	・栗の赤飯 ・大根のハリハリ ・フキの千本炊き ・干し柿（つるし柿） ・焼きサバ煮込みご飯
福本区	・小豆粥 ・かきもち ・イシクボ（川魚）の佃煮 ・ダンジ（スッポン） ・いり大豆ご飯・小豆ご飯のおにぎり	・切り干し大根 ・山菜料理 ・筍ご飯 ・煎茶 ・バラ寿司	・つくしの佃煮 ・七草粥 ・干し芋（さつま芋） ・つるし柿 ・煮込みご飯
貝野区	・小豆ご飯（みたまさん） ・かきもち ・梅干し	・しゃぶり豆 ・じゃこ豆（しらはえ） ・赤飯	・大豆の甘辛煮 ・ドジョウ汁 ・もろみ
しんこうタウン区			
寺野区	・サバ寿司 ・棒タダ	・棒もち	・よもぎだんご
柏尾区	・小豆粥 ・みたま ・冷やしうどん ・おはぎ ・かぶらの酢漬 ・黒豆 ・けんちん汁（けんちん） ・胡麻豆腐	・山椒の実の佃煮 ・しゃびり豆 ・こんにゃくのしらあえ ・大学いも ・大根の一本漬け（糠漬け） ・大根のてっぱい ・とう菜寿司 ・なすの田楽（なすの味噌田楽）	・七草粥 ・煮しめ ・山ブキの千本煮 ・干し柿 ・筍混ぜご飯 ・水菜のハリハリ鍋 ・柚子のピール
加納区	・イシクボの佃煮 ・豆ご飯 ・おせち料理（もち）	・サバ寿司 ・赤飯 ・巻き寿司	・味噌

区	郷土料理・農産物加工品		
東柏尾区	・いのこもち ・豆ご飯 ・ちまき ・こんにゃく	・サバの箱寿司（サバの姿寿司、サバ寿司） ・赤飯 ・大根めし（炊き込み） ・筍ご飯	・柿なます ・むかご飯 ・柚子ジャム
吉冨区	・小豆粥 ・いり豆ご飯 ・おでん（関東炊き） ・おはぎ ・おぼろもち	・からかわ ・里芋 ・サバ寿司 ・赤飯 ・とう菜の巻き寿司	・豚汁 ・フキ味噌 ・煮込み（ご飯）
杉区	・ダンジ（スカンポ） ・豆ご飯 ・からかわ	・サバ寿司 ・しその実 ・赤飯	・佃煮（フキ、サツマイモの蔓、山椒） ・煮しめ ・ゆべし
大山区	・あられ・かきもち ・いかなごのくぎ煮 ・いのこもち ・割り豆ご飯 ・卯の花（おから） ・栗おこわ（山菜おこわ） ・おはぎ ・かしわもち（ちまき） ・切り干し ・きんぴらごぼう ・コロッケ	・こんにゃく ・サバ寿司 ・しらあえ ・すきやき ・酢の物（カブラ、大根、ミョウガ、生姜等） ・赤飯 ・ちらし寿司 ・つくしの佃煮 ・とうじ南きん ・なます（柚子入り・干し柿入り紅白なます） ・菱もち	・フキ塩漬け ・干しぜんまい ・巻き寿司 ・混ぜご飯 ・味噌 ・もち ・焼きサバ飯 ・焼きもち ・柚子味噌とこんにゃく ・よもぎもち ・蕨の塩漬
猪篠区	・サバ寿司 ・赤飯 ・節句もち	・大根漬物 ・唐菜漬物 ・白菜漬物	・ふかし芋 ・つるし柿 ・もち
新野区	・かきもち ・ダンジの炒め物 ・大豆ご飯のおにぎり ・梅干し ・かす汁 ・からかわの煮物	・切り干し大根 ・黒豆のしもち ・サバ寿司・巻き寿司 ・赤飯 ・雑煮 ・テッポウ和え	・とろろご飯 ・つるし柿 ・味噌 ・むかご飯
野村区	・おぼろもち	・だんご	・よもぎもち（草もち）
比延区	・甘酒 ・かきもち ・おはぎ	・かしわもち ・かす汁 ・かりんとう	・タコの料理 ・菱もち
寺前区	・茶碗蒸し	・ちらし寿司	・巻き寿司
鍛治区	・甘酒 ・いかなごのくぎ煮 ・一升もち ・おこわ ・ぼたもち・おはぎ	・米の揚げせんべい ・サバ寿司 ・山椒のクッキー ・葉山椒 ・鹿肉の佃煮	・精進料理 ・茶 ・茶粥 ・つるし柿 ・味噌
大河区	・甘酒 ・いなり寿司（あげ寿司） ・いのこもち ・かち割り豆ご飯 ・おはぎ ・かしわもち ・からかわ ・切り干し大根	・けんちん汁 ・こんにゃく ・サバ寿司 ・山椒の佃煮 ・赤飯（栗の赤飯） ・大根のたこ干しで酢の物 ・ちらし寿司 ・花だんご	・山ブキの佃煮 ・フキ味噌 ・巻き寿司 ・混ぜご飯 ・焼きサバご飯 ・柚香いなり ・柚子ゼリー
上岩区	・おでん ・サバの姿寿司	・佃煮（川魚、テッチンコ） ・ドジョウ汁	・巻き寿司 ・混ぜご飯
高朝田区	・小豆ご飯 ・甘酒 ・アユご飯 ・いり大豆ご飯（豆ご飯） ・うどん ・おやき	・かしわもち ・こんにゃく玉 ・じゃぶり豆 ・汁だんご（スイトン） ・しんこだんご ・高菜巻き	・だんご ・菱もち ・麦ご飯 ・柚子味噌 ・リョウボ入りご飯
宮野区	・鏡もちのぜんざい・小豆粥 ・迎えだんご・みたまさん ・甘酒 ・甘茶 ・かきもち・あられ ・いのこもち ・うどん ・梅干し ・栗おこわ	・おはぎ ・おむすび ・おやき ・かしわもち ・かぼちゃの煮物 ・切り干し大根 ・薬師こんにゃく ・山椒の佃煮 ・山椒味噌（葉・実）	・茶 ・月見だんご ・七草粥 ・なます ・干し柿 ・巻き寿司 ・混ぜご飯 ・柚子味噌 ・らっきょ

区	郷土料理・農産物加工品		
南小田区	・いなり寿司 ・割り豆おにぎり ・おせち料理（黒豆） ・こんにゃく ・サバ寿司	・赤飯 ・大根漬物 ・ちらし寿司 ・佃煮（フキ・山椒・生姜） ・とろろご飯	・七草粥 ・ネギのぬた ・ハリハリ大根 ・混ぜご飯
上小田区	・栗おこわ ・こんにゃく ・サバ寿司	・鹿肉の味噌漬け ・番茶 ・フキの佃煮	・混ぜご飯 ・味噌
川上区	・かきもち ・いとこ煮 ・ウド和え	・ウドの酢の物 ・こけら寿司 ・ハチミツ	・花だんご ・やたら漬 ・やたら煮
大川原区	・ダンジ（スカンポ） ・山菜おこわ ・からかわ ・こんにゃく・おでん ・サバ寿司	・山椒味噌 ・生姜の佃煮 ・たくあんのぜいたく煮 ・だしこぶの佃煮 ・とろろ	・花だんご ・混ぜご飯（筍、むかご入り） ・柚子のママレード ・柚子味噌 ・草もち
本村区	・イタドリ（ダンジ）の煮しめ ・おから ・辛子なす ・けんちん煮（けんちん汁）	・山椒の葉の佃煮 ・赤飯 ・煮しめ ・煮豆	・花だんご ・フキの千本炊き ・混ぜご飯 ・やたら漬
赤田区	・寒もち・あられ・おかき ・えんどう豆ご飯 ・山菜おこわ ・おはぎ ・ぜんざい ・かしわもち	・黒豆の煮豆 ・五目豆 ・こんにゃく玉 ・里芋の茎の乾燥 ・サバ寿司 ・青しその実（種）の佃煮	・鷹の爪一味唐辛子 ・ちらし寿司 ・花だんご ・巻き寿司 ・混ぜご飯 ・さつまいも入りもち
重行区	・こんにゃく ・サバの姿寿司	・赤飯	・味噌
為信区	・こんにゃく ・サツマイモのツルの千本煮	・むかごご飯 ・柚子菓子	・柚子ジャム ・柚子味噌
峠区	・かきもち ・梅干し	・おはぎ（二重そう） ・サバ寿司	・赤飯
栗区	・甘酒 ・かきもち ・いなり寿司 ・栗おこわ ・おはぎ	・かしわもち（ちまき） ・切り干し大根 ・五目ご飯 ・山椒煮 ・すきやき	・菱もち ・ぼりもち ・混ぜご飯 ・さのぼりご飯 ・蕨・ゼンマイの乾草
渕区			

【説話・伝承】

区名等	説話・伝承	資料		
		①	②	③
新田区	五所河原	○		○
	水なし川	○		○
	初夢と焼き餅	○		
	市原坂のひだる			○
	卒塔婆（そとば）の窯			○
	黄金の鶏			○
	貝坂峠			○
作畑区	弓の名人			○
	大きな蛇の話			○
	くそこきだま			○
	千ヶ峯の伝説			○
	三界万霊塔の伝説／作畑観音堂名号碑と徳本上人伝			○
	技くらべ			○
	重箱石異説			○
	喧嘩観音／お観音さん	○		○
大畑区	石橋大明神	○		
	七太夫邸／七太夫屋敷	○		○
	とんびでも たんまには			○
	一日にうそ三つ			○
	矢床のひだる神			○
越知区	椀貸し渕			○
（越知谷）	川の主			○
根宇野区	首切り地蔵	○		
	笠形の挽石	○		
	つばめの恩返し（神明谷物語）			○
中村区	犬寺物語	○		
福本区	まむし谷伝説	○		
寺野区	力石	○		
柏尾区	愛宕さん			○
大山区	カランコロンの石	○		
	ゆりこみ堂	○		
	あまのじゃくの石	○		
猪篠区	百町田	○		
新野区	首なし地蔵		○	
野村区	不思議な観音さま		○	
比延区	八百比丘尼		○	○
上岩区	てんぐばなし		○	
高朝田区	平大明神と五輪塔		○	
南小田区	カラドチ		○	
上小田区	上小田祇園神社祭		○	
	雨乞い		○	
	台風よけ		○	
川上区	壇の地蔵		○	
本村区	犬塚ものがたり		○	
栗区	家役と家焼く		○	

※資料：①『神崎町の民話と伝説』（昭和 49 年 10 月、神崎町教育委員会）
②『聖岡の里　おおわかち』「第四章・第二節　大河内町の伝承」（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
③『ふるさとの民話史話　綜合版』（平成 16 年 3 月、足立誠太郎）

（５）遺跡等

【散布地・集落遺跡・生産遺跡・古墳・寺跡・城館跡・その他の遺跡・旧道・古道】

区	散布地・集落遺跡・生産遺跡	古墳	寺跡・城館跡	その他の遺跡	旧道・古道
根宇野区				・女淵遺跡	
中村区		・法楽寺山古墳 ・埋田古墳			・但馬街道 ・生野鉱山寮馬車道 ・西国三十三所巡礼道
粟賀町区					・但馬街道 ・生野鉱山寮馬車道 ・西国三十三所巡礼道
福本区	・福本遺跡	・庚申堂古墳 ・福本山根古墳群 （1～4 号墳） ・荒神山古墳 ・中茶屋古墳	・堂屋敷廃寺 ・福本藩武家屋敷跡		・但馬街道 ・生野鉱山寮馬車道 ・西国三十三所巡礼道
柏尾区		・古城山古墳	・柏尾城跡		
東柏尾区		・高畑通古墳群 （1～3 号墳） ・荒神山古墳		・三万田遺跡	・医者通いの道
吉冨区					・但馬街道 ・生野鉱山寮馬車道 ・西国三十三所巡礼道 ・医者通いの道 ・嫁入りの道：吉冨～大河道
杉区			・大山城跡		・但馬街道 ・生野鉱山寮馬車道 ・西国三十三所巡礼道
大山区				・大山遺跡	
猪篠区					
新野区	・北野遺跡	・清水山古墳群 （1～5 号墳） ・新野山根古墳		・御所谷経塚	
寺前区		・城山古墳群 （1～4 号墳）	・奥ノ城跡 ・寺前城跡		
大河区		・分町古墳			・医者通いの道 ・嫁入りの道：吉冨～大河道
南小田区					・嫁入りの道：為信～南小田道
上小田区					・嫁入りの道：上小田～一宮道
川上区				・小屋谷遺跡 ・カジ畑遺跡	・嫁入りの道：川上～福知道
本村区			・長谷城跡		
赤田区					
為信区					・嫁入りの道：為信～南小田道
合計	2	25	7	6	8

福本遺跡（福本区）

柏尾城跡（柏尾区）

高畑通古墳群（東柏尾区）

大山城跡（杉区・大山区）

城山古墳群（寺前区）

生野鉱山寮馬車道

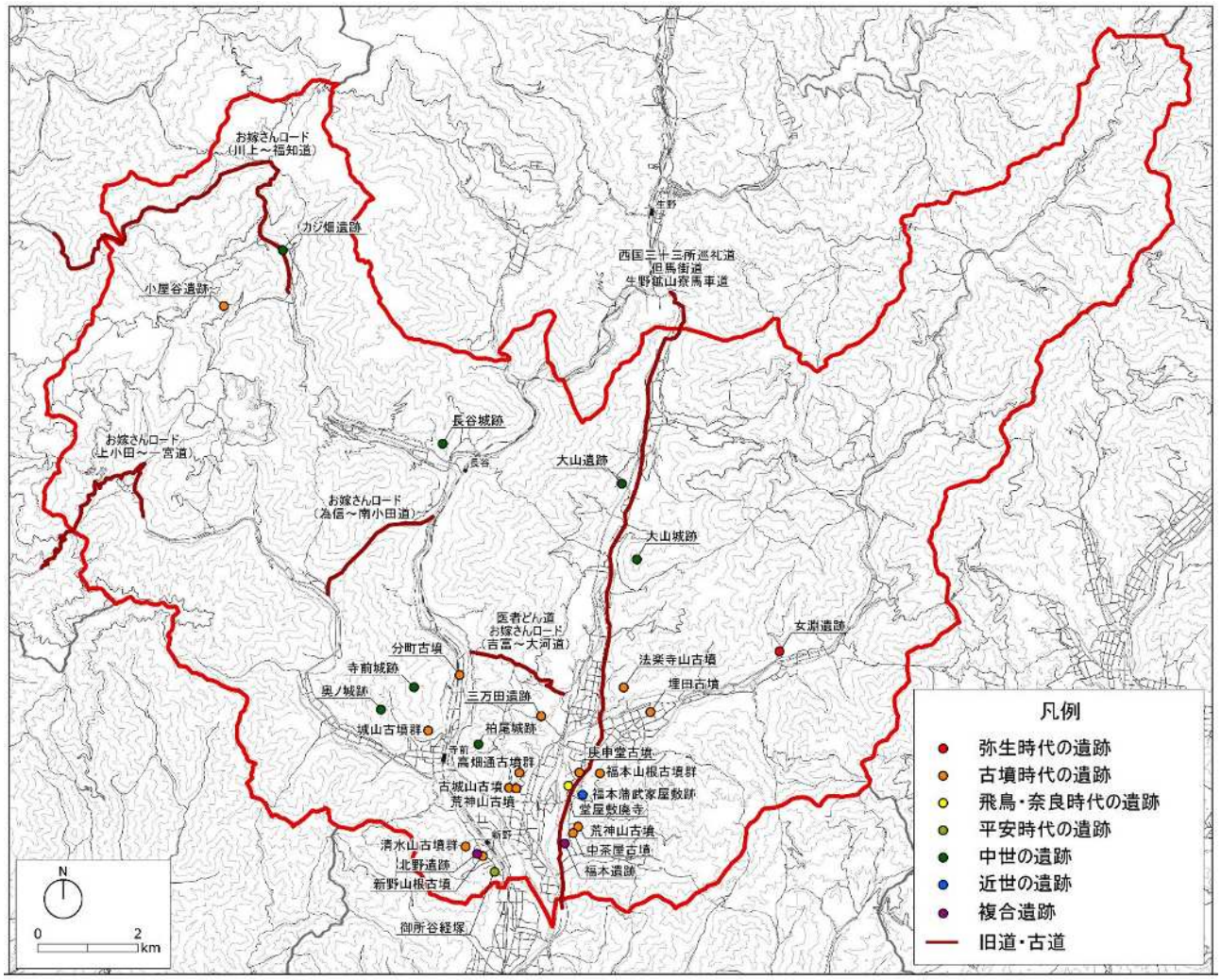


図 2　遺跡等分布図

（６）自然資源

【地形・地質・自然景観】　　※ ランクは『兵庫県版レッドデータブック』に基づく

区	地形	地質	自然景観
作畑区		・千ケ峰周辺（岩石）：ランクＣ	・千ケ峰（植生・地形）：ランクＢ
越知区		・越知谷鉱山（鉱石）：要注目	
根宇野区	・扁妙の滝（滝）：ランクＢ	・扁妙の滝（岩石、節理、滝）：ランクＣ	・笠形山（植生・地形）：ランクＢ
中村区			・金楽山法楽寺の森（植生）：ランクＣ
粟賀町区		・岩石、流理、球か：ランクＣ	
猪篠区	・猪篠の麓層面（麓層面）：ランクＣ		
寺前区			・来留山最明寺の森（植生）：ランクＳ
南小田区	・太田池周辺（岩塊流、準平原）：ランクＡ		
上小田区	・峰山高原（周氷河地形）：ランクＡ		・峰山高原（植生・地形）：ランクＢ
川上区	・平石山（岩塊流、準平原）：ランクＢ ・砥峰高原（鉄穴流し地形）：ランクＢ		・砥峰高原（植生・地形）：ランクＡ

千ヶ峰（作畑区）

扁妙の滝（根宇野区）

峰山高原（上小田区）

砥峰高原（川上区）

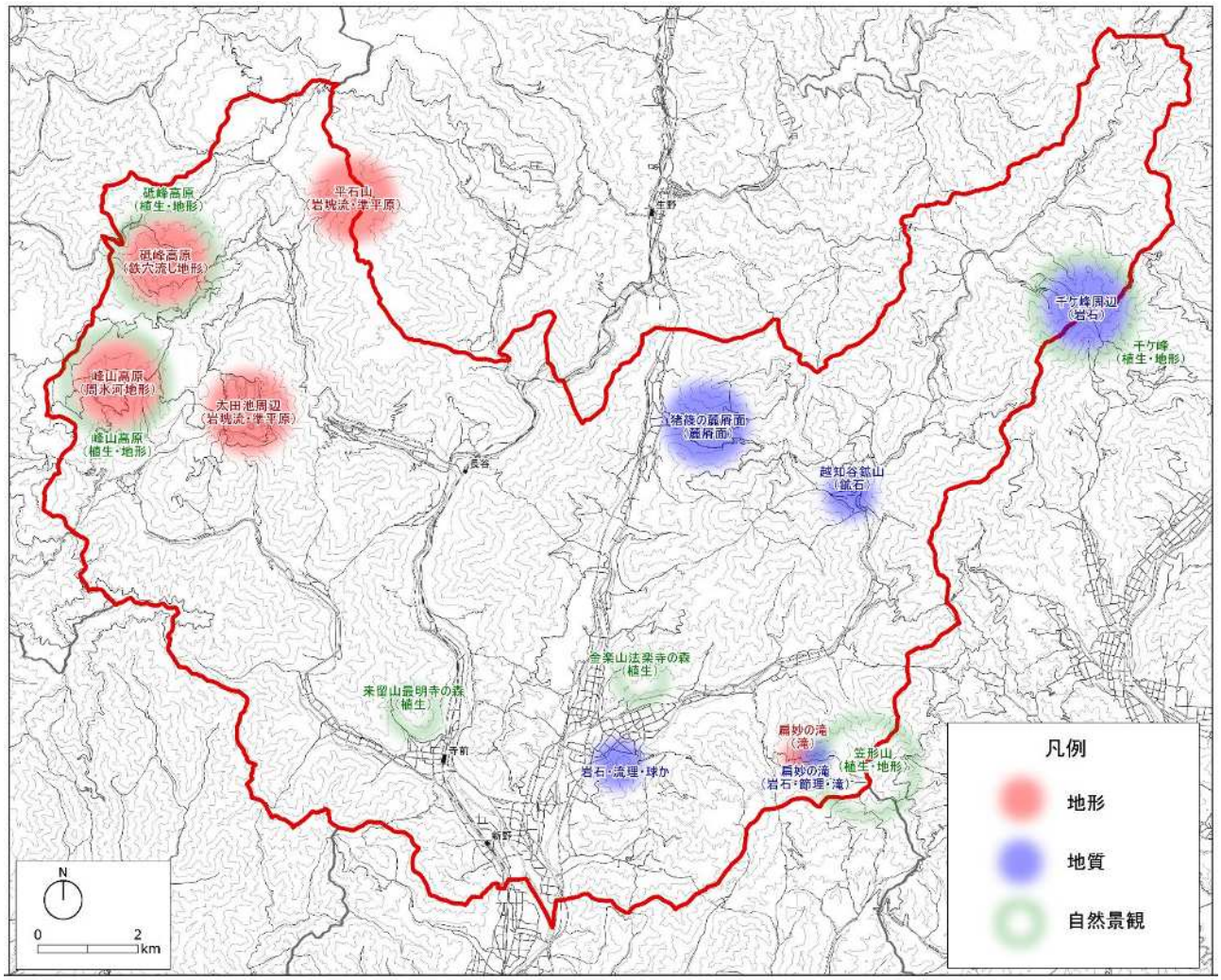


図３　名勝地分布図

【動物等・植物・生態系】

※ 動物・植物・生態系については、広域にわたって分布・棲息しているため場所を特定できないもの、また、保護の観点から場所を特定すべきでないものも含まれる。従って、ここでは、『兵庫県版レッドデータブック』に基づくランクをもとに、神河町内に確認されている動物等・植物・生態系のうち掲載できるもののみ、その名称を掲載する。

区分		ランク	名称		
動物等	哺乳類	要注目	・ツキノワグマ		
		要調査	・キクガシラコウモリ		
	鳥類	A	・クマタカ ・ノビタキ	・ブッポウソウ ・カヤクグリ	・ルリビタキ ・アオジ
		B	・タシギ ・ツミ ・ノスリ ・ゴジュウカラ	・タカブシギ ・オオタカ ・ヤマセミ ・クロジ	・ハチクマ ・サシバ ・オオアカゲラ
		C	・ジュウイチ ・アカゲラ ・カワガラス	・イカルチドリ ・アオゲラ ・コサメビタキ	・イソシギ ・ハヤブサ
		要注目	・ヤマドリ ・オオヨシキリ	・カワセミ ・キビタキ	・コガラ ・オオルリ
		要調査	・マキノセンニュウ	・シロマダラ	
	爬虫類	C	・ニホンイシガメ		
	両生類	B	・ヒダサンショウウオ ・モリアオガエル	・オオサンショウウオ	・ナガレタゴガエル
		C	・ニホンヒキガエル ・シュレーゲルアオガエル	・タゴガエル	・ツチガエル
		要注目	・アカハライモリ		
	魚類	B	・スナヤツメ南方種		
		C	・ドジョウ	・カジカ	・オヤニラミ
		地域限定貴重種	・アカザ		
		要調査	・サツキマス（アマゴ）		
	昆虫類	絶滅	・オオウラギンヒョウモン	・ヒョウモンモドキ	
		A	・ホンサナエ ・ダイコクコガネ ・スジグロチャバネセセリ ・オオヒカゲ	・ヒラサナエ ・トヤマオオミズクサハムシ ・ウスイロヒョウモンモドキ	・ウスバカマキリ ・ホシチャバネセセリ ・ヒメヒカゲ
		B	・グンバイトンボ ・ハッチョウトンボ ・ギンイチモンジセセリ ・クロツバメシジミ	・ムカシヤンマ ・ムナコブハナカミキリ ・ギフチョウ ・ウラギンスジヒョウモン	・ヒメサナエ ・カツラネクイハムシ ・オナガシジミ ・ウラナミジャノメ
		C	・ミヤマサナエ ・ミヤマアカネ ・クロカナブン ・ヘリグロチャバネセセリ ・ヒサマツミドリシジミ ・カバフキシタバ	・アオサナエ ・ガロアムシ ・クロマダラタマムシ ・コキマダラセセリ ・クモガタヒョウモン	・ルリボシヤンマ ・ホソハンミョウ ・スジグロボタル ・ウラナミアカシジミ ・ヨモギキリガ
		要注目	・ムカシトンボ ・アキアカネ ・シラキトビナナフシ ・ヒメボタル ・ツマグロキチョウ ・ゴイシシジミ ・フジミドリシジミ	・タカネトンボ ・ヒメアカネ ・アキオサムシ ・ハラグロオオテントウ ・スジボソヤマキチョウ ・ウスイロオナガシジミ ・クロウスタビガ	・ヨツボシトンボ ・ヤスマツトビナナフシ ・キンキコルリクワガタ ・ミヤマチャバネセセリ ・ヤマトスジグロシロチョウ ・ミドリシジミ ・ムラサキシタバ
		要調査	・セアカオサムシ	・ヤマトモンシデムシ	
	クモ類	B	・シボグモモドキ		
		要注目	・ヨリメグモ		
		要調査	・ミクサヤチグモ	・タジマナミハグモ	
	貝類	B	・イナバマメタニシ	・カサネシタラ	
		C	・ドブシジミ		
植物	シダ植物	B	・ナガボナツノハナワラビ	・ルリデライヌワラビ	・ヒカゲワラビ
		C	・ヤマドリゼンマイ	・ミヤマクマワラビ	・ハコネシケチシダ
	離弁花類	A	・コウホネ		
		B	・バイカモ	・ホソバシロスミレ	
		C	・ワチガイソウ ・モリイバラ ・ミズマツバ	・オオバメギ ・ナツアサドリ	・ミツモトソウ ・コミヤマスミレ
		要調査	・ミヤマハンショウヅル	・サイカチ	

区分		ランク	名称		
植物	合弁花類	B	・マルバノイチヤクソウ ・クワガタソウ ・ヒメヒゴタイ	・サラサドウダン ・オオナンバンギセル ・キオン	・キュウシュウコゴメグサ ・ヒメヨモギ ・クリンソウ
		C	・ヒカゲツツジ ・オオバジュズネノキ ・オオヒナノウスツボ ・ニシキウツギ ・ミヤコアザミ	・ダイセンミツバツツジ ・ミヤマムグラ ・ヒヨクソウ ・ホソバノヤマハハコ	・コカモメヅル ・ミヤマナミキ ・ムラサキミミカキグサ
		要調査	・バアソブ		
	単子葉植物	B	・カキツバタ ・ムサシアブミ ・ムカゴソウ ・キソチドリ	・ヒナノシャクジョウ ・グレーンスゲ ・セイタカスズムシソウ ・クモラン	・イワタケソウ ・マメヅタラン ・ミズチドリ
		C	・ハナゼキショウ ・ホソバテンナンショウ ・マメスゲ ・エビネ ・カキラン ・ヤマサギソウ ・ヤマトキソウ	・ノハナショウブ ・オオナキリスゲ ・ベニイトスゲ ・ギンラン ・ミズトンボ ・コバノトンボソウ ・カヤラン	・ヒロハノハネガヤ ・ヤマジスゲ ・ヌマハリイ ・キンラン ・ムヨウラン ・トキソウ
		要調査	・サトヤマハリスゲ		
	苔類	A	・ミズゼニゴケモドキ		
		B	・アイバゴケ		
	蘚類	A	・リスゴケ	・ヤリノホゴケ	
		B	・ツルゴケ	・サナダゴケ	
		C	・ヒロハススキゴケ	・スジシノブゴケ	・ヒメヤノネゴケ
	単一群落	B	・比延・日吉神社のコジイ群落		
		C	・中村・金楽山法楽寺のヒノキ・コジイ群落 ・長谷・市原神社のツクバネガシ群落	・上小田・祇園神社のウラジロガシ群落	・寺前・来留山最明寺のシラカシ群落
	群落複合	A	・砥峰高原の自然植生		
生態系	草原	A	・砥峰高原		

コウホネ

バイカモ

クリンソウ

ムサシアブミ

ノハナショウブ

比延・日吉神社のコジイ群落

【区で大切にしている樹木】

※ 平成 27 年度区長アンケート調査結果に基づく

区	樹木名
新田区	・サクラ（新田ふるさと村）
作畑区	・大ゆのモミジ（越知川沿い）
大畑区	・大スギさん（大歳神社） ・イチョウの木（大歳神社）
越知区	・大スギさん（字荒田垣内） ・サクラ（川条）
岩屋区	・サクラ（茶ノ木原）
根宇野区	・ケヤキ（大歳神社）
山田区	・サイカチ（御旅所）
中村区	・御神木のスギの木（埋田神社） ・ケヤキ（埋田神社） ・サルスベリ（大垣墓地） ・ヒノキ、コジイ（法楽寺）
粟賀町区	・イチョウ（旧粟賀小学校）
福本区	・マツ（中茶屋） ・大ヒノキ（庚申堂）
貝野区	・アベマキの大木（法幢寺） ・クスの木（天満宮） ・イチョウの木（天満宮）
寺野区	・ライラック（道端） ・御神木の切株（姫宮神社）
柏尾区	・大イチョウ（法性寺） ・桜山（山林内）
加納区	・イチョウの木（庵寺） ・スギ、ヒノキ（大師堂） ・桜並木（越知川沿い）
東柏尾区	・大スギ（薬王子神社） ・市場の大エノキ ・サルスベリ（薬王寺神社）
吉冨区	・大スギさん（春日神社）
杉区	・夫婦杉（大年神社） ・カゴの木（大年神社）
大山区	・クスの木（七宝寺） ・ケヤキ（七宝寺） ・イチョウ（荒田神社）
猪篠区	・あじさいの里づくり（あじさいクラブ） ・スギ（八幡神社） ・ヒダリマキガヤ（浄徳寺）
新野区	・サクラ（正法寺）
野村区	・大イチョウ（乗徳寺）
比延区	・カゴの木（日吉神社） ・トチ（日吉神社）
寺前区	・シラカシの原生林（最明寺） ・シラカシの木（金谷神社） ・モクセイ（交流館前）
鍛治区	・サクラ（集会所）
大河区	・カゴの木（大歳神社）
上岩区	・桜並木（県道沿い）
高朝田区	・グラウンドのサクラ
宮野区	・フジ木（立岩神社） ・大スギ（立岩神社）
南小田区	・サクラ（旧南小田小学校） ・サクラ（大林寺）
上小田区	・もすの大エノキ
川上区	・モミジ（福田寺）
大川原区	・サクラ（関電ＰＲ館）
本村区	・ツクバネガシ群生林（市原神社） ・天狗の止り木（足尾の滝）
赤田区	・庚申さんのモミジ（集会所広場） ・サクラ（城山）
重行区	・サクラ（市川沿い）
為信区	・サクラ（為信バス停）
峠区	・大カシの木（山林内） ・若宮のスギ
栗区	・べんやんの夫婦三本杉 ・市川の桜並木（県道沿い） ・大ケヤキ（なごえの森）
渕区	・大モミジ（大歳神社）

サイカチ（山田区）

大ゆのモミジ（作畑区）

大イチョウ（柏尾区）

大ヒノキ（福本区）

夫婦杉（杉区）

イチョウの木（貝野区）

桜並木（加納区）

モミジ（川上区）

ヒダリマキガヤ（猪篠区）

資料２　地域の宝もの

区	地域の宝もの			
	歴史系	自然系	食系	取組系
新田区	・大歳神社（秋祭りと餅まき） ・盆踊り ・鉱山跡 ・炭焼き（昔盛んだった） ・五所河原（民話・昔話） ・市原坂のひだる（民話・昔話） ・水なし川（民話・昔話） ・初夢と焼き餅（民話・昔話）	・不動の滝（おん滝・めん滝） ・奥山の紅葉 ・シャクナゲの群生地	・焼き餅 ・からかわ ・手作りコンニャク ・トマト ・そば	・新田ふるさと村 ・多可町市原との交流
作畑区	・観音堂（十一面観音と聖観音） ・観音祭り ・お大師さん ・狐かえり ・灯籠流し ・お観音さん（民話・昔話） ・大きな蛇の話（民話・昔話） ・弓の名人（民話・昔話）	・千ヶ峰 ・堂山 ・東野やかた（石風呂） ・重箱石 ・石風呂川 ・アマゴ	・農業 ・山菜 ・野菜がおいしい	・旧越知谷第二小学校 ・千ヶ峰ふもとでふれあい協議会の活動
大畑区	・石橋大明神 ・大日堂 ・延命地蔵 ・喧嘩観音（民話・昔話） ・七太夫屋敷（民話・昔話）	・大スギさん ・南山名水 ・山スの名水 ・アユ	・めはり寿司 ・いとこ煮 ・からかわ ・頭付きサバ寿司 ・山菜料理	・名水自転車下り ・ふれあい喫茶
越知区	・薬師堂 ・盆踊り ・屋号 ・椀貸し渕（民話・昔話） ・どけ左ヱ門岩の伝説（民話・昔話） ・越知坂嘉平の伝説（民話・昔話）	・ろう石山 ・熊野神水（名水） ・越知ヶ峰名水 ・スギ、ヒノキ ・なめら	・いとこ煮 ・からかわ ・とう菜の巻き寿司	・川の駅 ・越知谷小学校
岩屋区	・報恩寺の十六善神祭 ・賽の神の大岩	・桜並木（ソメイヨシノと八重） ・妙見山からの景色 ・名水街道沿いの緑化 ・星空の夜間飛行	・からかわ	・藤棚 ・東屋公園 ・アユ・アマゴ釣り ・木造建築体験
根宇野区	・大師堂（八十八ヶ所） ・首切り地蔵 ・獅子舞 ・盆踊り ・笠形の挽石（民話・昔話） ・神明谷物語（民話・昔話）	・扁妙の滝 ・滑井の滝 ・なめら	・柚子（特産） ・柚子加工品（柚子しぼり、シロップ、ジャム） ・サバ寿司（柚子入り） ・赤飯	・グリーンエコー笠形 ・柚子オーナー制 ・獅子舞保存会
山田区	・大年神社 ・屋台 ・子ども屋台 ・吊り橋	・サイカチの木 ・すべり石 ・小沢の滝 ・なめら	・大豆のおにぎり ・米粉麺 ・米粉お好み焼き ・ブルーベリー酒	・もみじ園 ・ピノキオ館 ・枝豆販売会（野菜全般） ・地域づくり協議会（都市交流促進） ・里山林再生事業 ・ブルーベリーオーナー制
中村区	・埋田神社 ・秋祭り ・獅子舞 ・えびす祭り ・法楽寺 ・慈増寺（石塚の石の塔） ・道標（但馬街道） ・犬寺物語（民話・昔話）	・城山 ・行者山 ・渕 ・ホタル ・石の塔	・豆ごはん ・豆腐（地元大豆使用） ・ぶどう ・キャベツ ・柿 ・青大豆 ・法楽寺のモミジの天ぷら	・ふるさと村活動 ・ホタル祭り ・アユ釣り
粟賀町区	・大歳神社（秋祭り） ・屋台 ・とんど ・えびす祭り ・生蓮寺 ・地蔵盆（延命地蔵・子宝地蔵） ・七夕祭り ・町並み ・屋号 ・伊勢屋（旧旅籠） ・中村屋（旧造り酒屋） ・馬橋 ・粟賀駅の道標 ・粟賀町公民館 ・竹田屋の腰掛け石（赤穂浪士伝説）	・城山 ・バイカモ	・仙霊茶	・農産物直売

区	地域の宝もの			
	歴史系	自然系	食系	取組系
福本区	・大歳神社 ・保秀稲荷 ・徹心寺 ・大師堂 ・福本遺跡 ・山根古墳群 ・五輪塔・宝篋印塔 ・旧福本藩池田家陣屋庭園 ・武家屋敷跡 ・福本藩の話（民話・昔話） ・福本藩の陣屋（民話・昔話） ・まむし谷伝説（民話・昔話）	・中茶屋のマツ ・庚申堂の大ヒノキ ・バイカモ	・山菜料理	・ボランティアガイド
貝野区	・天満宮（秋祭り・屋台出し） ・法幢寺 ・お大師さん ・大日さん（大日講） ・お地蔵さん（地蔵盆） ・七軒家	・松林（市川河川敷） ・水がきれい	・もち米 ・どじょう（昔食べていた） ・おこわ ・サバ寿司	・にぎやかな集落を目指す
寺野区	・姫宮神社 ・浄光寺の山門 ・盆踊り ・ちから石（民話・昔話）	・ホタル	・手作りコンニャク ・サバ寿司	・ライラック ・集落の冊子 ・遊園地（児童公園） ・ふれあい講演会
柏尾区	・大歳神社（秋祭り） ・昼提灯（絹常作） ・とんど ・さいのとう ・星祭り ・愛宕山春会式 ・火渡り行事 ・大日まつり ・大師まつり ・雷神さん ・愛宕山夏会式 ・盆祭り ・地蔵盆 ・西国三十三番観音菩薩 ・太閤札（制札） ・柏尾夢物語り（民話・昔話）	・愛宕山 ・大嶽山（柏尾城跡） ・赤岩 ・法性寺の大イチョウ ・サクラ ・松ヶ瀬 ・火除の滝 ・ホタル	・冷やしうどん ・ナスの田楽 ・けんちん汁 ・銀杏 ・竹の子	・金比羅さんの奉納相撲 ・柏尾区誌 ・初日の出登山 ・自主防災訓練とスポーツ大会
加納区	・八幡神社 ・大師堂 ・五輪塔 ・お天狗さん・すいてごさん ・改元様まつる一族（民話・昔話）	・庵寺さんのイチョウ ・大師堂のスギ、ヒノキ ・サクラ（ソメイヨシノ、八重） ・ホタル	・サバ寿司 ・赤飯 ・煮いしくぼ	・桜花見大会 ・友愛訪問老人クラブ委員
東柏尾区	・薬王子神社 ・ええじゃないか図絵馬 ・笠森神社 ・向本寺 ・薬師堂 ・大師堂 ・大日さん ・雷神さん ・とんど ・虫送り ・柏尾城跡 ・高畑通古墳群	・薬神の森 ・ホタル	・サバ寿司 ・混ぜご飯のおにぎり（かしわ・ゼンマイ）	・桜華園（240 種類のサクラ） ・健康歩道（足つぼ）
吉冨区	・春日神社 ・一字一石法華経塔 ・いぼ地蔵 ・北向き地蔵 ・生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道） ・医者どん道 ・戸田ヶ鼻ノ津桟橋跡 ・吉冨（千石）陣屋跡（石垣） ・吉富瓦 ・線香（誠寿堂） ・雷勘九郎（民話・昔話）	・名水 ・春日神社の大スギさん	・赤飯（慶事は白ごま、弔事は黒ごま） ・大豆おにぎり ・吉冨茶	・神崎ふれあい茶園 ・出会いの水公園 ・ゴルフ場

区	地域の宝もの			
	歴史系	自然系	食系	取組系
杉区	・大年神社 ・亥の子 ・極楽寺跡 ・お地蔵さん（1組・3組） ・大日さん ・庚申さん ・生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道） ・切後橋 ・道路元標（石碑） ・天領界 ・昔水車が多くあった ・古い町並み・屋号 ・虫送り（昔実施していた） ・大岩に仏像刻印 ・旧大山村役場	・城山（大山城跡） ・夫婦杉（大年神社） ・サクラ ・長生の水 ・ホタル飛び交う猪篠川 ・モリアオガエル	・ぜんざい ・関東炊 ・山椒の実	－
大山区	・荒田神社 ・七寶寺 ・薬師山（八十八ヶ所） ・大山遺跡 ・宿場町 ・屋号 ・からんころんの石（民話・昔話） ・ゆりこみ堂（民話・昔話） ・あまのじゃくの石（民話・昔話）	・城山（大山城跡） ・障子岩 ・七寶寺の大モミジ ・七寶寺のケヤキ ・クレソン（自生）	・柏餅の葉（昔あった） ・焼きサバ飯 ・しんこ餅 ・赤飯	・やすらぎの森
猪篠区	・八幡神社 ・大歳神社 ・浄徳寺 ・追上の宿場町 ・屋号 ・道標（追上・奥猪篠） ・生野義挙志士の墓 ・道が4本通っている ・池田仙九郎の足跡 ・棚田（奥猪篠） ・百町田（民話・昔話） ・銀山騒動（民話・昔話）	・白岩山 ・八幡山 ・浄徳寺のヒダリマキガヤ	・柏餅 ・笹団子 ・からかわ ・サバ寿司	・ヨーデルの森 ・あじさいの里づくり
新野区	・熊野神社（春祭り・秋祭り） ・長楽寺（十一面観音） ・正法寺 ・立石さんの塚（鎮魂塚） ・夕立の神さん ・サイトウ ・水車 ・上月平左衛門の供養塔（民話・昔話） ・上月家嫁と姑の鈎灯籠（民話・昔話） ・あまのじゃくの泣き声（民話・昔話） ・亀ヶ坪群境争い伝説（民話・昔話） ・まむし伝説（民話・昔話） ・かめがつぼ（民話・昔話）	・バイカモ ・正法寺のサクラ ・熊野神社のサクラ	・コンニャク芋 ・巻き寿司 ・ハチミツ ・小豆 ・麦 ・水車米	・水車まつり ・秋の収穫祭
野村区	・大歳神社（夏祭り・遷座祭） ・乗徳寺 ・北川浅吉（名誉町民1号） ・前田直義（名誉町民2号） ・前田久吉（子どもの教育に尽力） ・河童伝説（民話・昔話） ・大歳神社の不思議な観音様（民話・昔話）	・松ヶ瀬（水彩画のような風景があった）	・柏餅 ・桜餅 ・郷土料理 ・茶粥 ・おけそく（お供え物）	・新野駅 ・ボランティア活動 ・ふれあい喫茶
比延区	・日吉神社（五ヶ村の本営・秋祭り・トンんぼ道中） ・堅岡の里（播磨国風土記） ・大年神社 ・川すそさんまつり ・山の神 ・大日さん ・田中家の古文書 ・八百比丘尼伝説（民話・昔話） ・かみさまの我慢比べ（民話・昔話）	・日吉神社のトチの木 ・水神渕 ・オオサンショウウオ ・ホタル	・サバ寿司	－

区	地域の宝もの			
	歴史系	自然系	食系	取組系
寺前区	・金谷神社（節分祭・サイトウ） ・お稲荷さん（駅前稲荷神社） ・秋祭り ・トンボ道中 ・屋台 ・最明寺（八十八ヶ所） ・城山古墳群 ・首なし地蔵 ・大日さん ・盆踊り ・はめむろ（民話・昔話）	・城山（寺前城跡） ・大瀬の滝 ・大池	・サバ寿司 ・おろし餅 ・余田屋 ・水がおいしい	―
鍛治区	・大歳神社（秋祭り） ・宵宮祭（餅まき、カラオケ） ・トンボ道中 ・子ども屋台 ・サイトウ ・山王神社 ・寿福寺（地蔵盆） ・光明寺 ・大日さん ・採石場（住友） ・音立てかんす（民話・昔話）	・集会所のサクラ ・市川の自然	・サバ寿司 ・自然薯づくり ・コシヒカリ	・市川沿いのウォーキング ・花づくりグループ ・ふれあい喫茶
大河区	・大歳神社 ・妙楽寺 ・地蔵盆 ・抱き地蔵（花だんご） ・坂の地蔵さん ・五輪塔（2 基） ・分町古墳 ・注連縄づくり ・薬師如来伝承の由来（民話・昔話）	・八木山（ソメイヨシノ） ・鎮守の森のカゴの木 ・東山の里山（サクラ、モミジ）	・けんちん汁 ・柚子	・藤棚と小滝 ・柚子園 ・シキミ ・炭焼き
上岩区	・秋葉神社（春祭り） ・トンボ道中 ・山の神 ・大日さん ・観音さん ・数珠繰り ・てんぐばなし（民話・昔話）	・県道沿いの桜並木 ・山の上の岩（集落名の由来） ・ホタル	・おはぎ ・コシヒカリ	―
高朝田区	・大歳神社（秋祭り） ・平神社 ・八王子神社 ・サイトウ（節分） ・大日さん ・お大師さん ・明神山まつり ・対岸小学校跡地 ・監視所跡地 ・平大明神（民話・昔話）	・明神山 ・グラウンドのサクラ ・すりばち（小田原川） ・ホタル ・コブシの花 ・カジカガエル	・コシヒカリ	・イルミネーション ・アユ釣り
宮野区	・立岩神社（秋祭り） ・屋台 ・子ども屋台・子ども相撲 ・山の神 ・薬師堂（花まつり） ・庵寺跡 ・サイトウ	・フジ木群生（6 本） ・モミジ ・立岩獄 ・巨岩（やえんだま、仏岩、こうもり岩、つりがね岩、どんどん岩） ・グラウンドのサクラ ・一の滝・二の滝・三の滝 ・大池 ・アブミ草 ・ホタル	・マコモダケご飯 ・手作りコンニャク ・ぶどう	・イルミネーション ・宮野生活研究グループ ・交通安全祈願祭
南小田区	・庚申堂 ・お旅所 ・虫送り（昔あった） ・石の戸の由来伝説（民話・昔話） ・日和の温泉（民話・昔話）	・東山 ・大林寺のサクラ ・センターのサクラ ・かたん渕・わんま渕（小田原川の名称） ・小田原川のホタル ・星（新星を発見し南小田と名付けた）	・コンニャク芋 ・塩サバのちらし寿司 ・山椒	・竹細工 ・公園 ・水力発電所 2 ヶ所

区	地域の宝もの			
	歴史系	自然系	食系	取組系
上小田区	・祇園神社 ・抜居地蔵 ・妙見さん ・毘沙門さん ・たたら製鉄所跡 ・祇園渕の雨乞い伝説（民話・昔話）	・峰山高原 ・もすの大エノキ ・モミジ ・サクラ ・黒岩の滝 ・太田の滝（空滝）	・柚子 ・いちご大福	・上小田小学校（閉校） ・里芋の皮むき器 ・長ノ辺茶屋 ・豊楽（旅館） ・宍粟市一宮との交流
川上区	・大歳神社 ・地蔵盆（花だんご） ・くまびきうち ・播州音頭の音頭取り ・きれいな石積 ・古い写真や動画 ・壇の地蔵伝承（民話・昔話） ・弓を使って伝達し合っていた話（民話・昔話） ・娘に化けた狸（民話・昔話）	・砥峰高原	・平家そば	・交流庵 ・川上マーケット
大川原区	・大歳神社 ・大日堂 ・地蔵さん（花だんご）	・御室桜 ・桜並木 ・ケヤキ ・犬見川両岸の花 ・足尾の滝 ・ホタル	・草餅 ・手作りコンニャク ・柚子味噌 ・フキの佃煮 ・山椒味噌等の販売	・エルビレッジ ・紅葉のライトアップ ・カクレ畑（セルフビルド村・貸し農園） ・村おこしグループ
本村区	・清水寺（サイトウ） ・大日堂 ・犬塚さん（相撲） ・犬見橋 ・秋祭り ・獅子舞 ・犬塚ものがたり（民話・昔話）	・ツクバネガシ群生（17 本） ・しだれ桜 ・天狗のとまり木 ・足尾の滝 ・バイカモ	・梅酒漬け ・サバ寿司 ・栗おこわ ・コシヒカリ	・モンテローザ ・村の公園（3 ヶ所）
赤田区	・八幡神社 ・庚申堂 ・五輪さん ・棚田 ・地蔵盆（てんとら踊り、花だんご） ・虫送り（平成 16 年に復活）	・城山（長谷城跡） ・本谷川 ・日当たりの良い土地	・コシヒカリ ・自然薯販売 ・手作りコンニャク ・梅干し ・たくあん	・赤田倶楽部
重行区	・重行神社（お祭り・サイトウ） ・お稲荷さん ・お地蔵さん ・お大師さん ・水神碑（川すそさん）	・桜並木 ・川向うの山サクラ ・秋の紅葉 ・犬見川のホタル	－	・トイレ（集会所外） ・ＪＲ
為信区	・為信神社 ・薬師堂 ・大日堂 ・西の地蔵さま・六地蔵さん ・一字一石塔 ・夏祭り ・秋祭り	・谷川のホタル ・ツバキの自生地	・コンニャク芋	・棚田 ・梅園 ・柚子園 ・ＪＲ写真撮影スポット ・盆に有志でイベント ・三つ葉の会 ・藤棚（以前のふるさと村で作成）
峠区	・若宮さん ・カマカマさん ・長谷の砦	・カシの木 ・水仙	・梅干し ・梅肉エキス ・梅ドレッシング ・竹の子	・梅園 ・紅葉園 ・梅加工技術
栗区	・観音堂（圓通庵） ・数珠繰り ・盆踊り ・比の原の梶衛門のこと（民話・昔話） ・宮本武蔵が栗村を訪れる話（民話・昔話）	・べんやんの夫婦三本杉 ・桜並木 ・畑方の三角岩 ・龍軍の滝（不動の滝）	・栗ご飯 ・栗おこわ ・フキの佃煮 ・豆腐	・なごえの森 ・ＪＲ長谷駅（無人）
渕区	・大歳神社 ・いぼ地蔵 ・お地蔵さん（地蔵盆） ・南無地蔵大菩薩	・大歳神社の大モミジ ・山の紅葉 ・栃原川 ・オオサンショウウオ ・山より湧水あり	・コシヒカリ ・アユ ・タラの芽	・ＪＲトンネル（大福・真名谷） ・ＪＲ渕の大カーブ ・鉄橋（2 ヶ所） ・自然流下の発電所 ・アユ釣りスポット

資料３　指定等文化財

【 県指定文化財 】

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
1	徹心寺　本堂 附　棟札１枚	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 9 日	徹心寺	福本
2	徹心寺　山門	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 9 日	徹心寺	福本
3	法楽寺　本堂 附　棟札２枚 附　万人講勧化之記額１枚	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 9 日	法楽寺	中村
4	法楽寺　春日社	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 9 日	法楽寺	中村
5	春日神社　本殿	有形文化財 建造物	平成 24 年 2 月 28 日	吉冨区	吉冨
6	春日神社　拝殿	有形文化財 建造物	平成 24 年 2 月 28 日	吉冨区	吉冨
7	伯牙弾琴八花鏡 (鏡面線刻阿弥陀浄土図)	有形文化財 美術工芸品	昭和 63 年 3 月 22 日	七寶寺	大山
8	ええじゃないか図絵馬	民俗文化財 有形民俗文化財	昭和 62 年 3 月 24 日	東柏尾薬王子神社	兵庫県立歴史博物館寄託
9	福本遺跡	記念物 史跡	平成 21 年 3 月 19 日	神河町	福本
10	旧福本藩池田家陣屋庭園 附　絵図４幅	記念物 名勝	平成 26 年 3 月 14 日	大歳神社・徹心寺	福本
11	大畑大歳神社　大スギ	記念物 天然記念物	平成 17 年 3 月 17 日	大歳神社 （管理：大畑区）	大畑

【 町指定文化財 】

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
12	福本　石造五輪塔	有形文化財 建造物	昭和 62 年 3 月 20 日	福本区	福本
13	福本　石造宝篋印塔	有形文化財 建造物	昭和 62 年 3 月 20 日	福本区	福本
14	加納　石造五輪塔	有形文化財 建造物	昭和 62 年 3 月 20 日	加納区	加納
15	御所谷宝篋印塔	有形文化財 建造物	平成 12 年 2 月 14 日	新野区	新野
16	大河　石造五輪塔	有形文化財 建造物	平成 12 年 2 月 14 日	個人	大河
17	福本藩歴代藩主墓所	有形文化財 建造物	平成 15 年 5 月 29 日	個人 （管理：徹心寺）	福本
18	法楽寺　山門	有形文化財 建造物	平成 17 年 2 月 24 日	法楽寺	中村
19	法楽寺　庫裡	有形文化財 建造物	平成 17 年 2 月 24 日	法楽寺	中村

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
20	法楽寺　鐘楼	有形文化財 建造物	平成 17 年 2 月 24 日	法楽寺	中村
21	法楽寺　開山堂	有形文化財 建造物	平成 17 年 2 月 24 日	法楽寺	中村
22	埋田神社　本殿	有形文化財 建造物	平成 17 年 7 月 28 日	埋田神社氏子	中村
23	大畑　大日堂	有形文化財 建造物	平成 17 年 7 月 28 日	大畑区	大畑
24	大歳神社　本殿	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 13 日	大歳神社氏子	猪篠
25	八幡神社　本殿	有形文化財 建造物	平成 19 年 3 月 13 日	八幡神社氏子	猪篠
26	越知　薬師堂	有形文化財 建造物	平成 19 年 10 月 16 日	宝寿寺 （管理：上越知最寄）	越知
27	磨製石剣	有形文化財 美術工芸品	昭和 56 年 12 月 16 日	根宇野区	神崎公民館 寄託
28	法楽寺　梵鐘	有形文化財 美術工芸品	昭和 56 年 12 月 16 日	法楽寺	中村
29	羽柴秀吉制札	有形文化財 美術工芸品	平成 6 年 5 月 9 日	柏尾区	兵庫県立 歴史博物館 寄託
30	正法寺　扁額	有形文化財 美術工芸品	平成 11 年 5 月 26 日	正法寺	新野
31	正法寺　聯書	有形文化財 美術工芸品	平成 11 年 5 月 26 日	正法寺	新野
32	正法寺　輿	有形文化財 美術工芸品	平成 11 年 5 月 26 日	正法寺	新野
33	長楽寺　十一面観世音菩薩像	有形文化財 美術工芸品	平成 12 年 2 月 14 日	長楽寺	新野
34	木造薬師如来座像	有形文化財 美術工芸品	平成 19 年 10 月 16 日	宝寿寺 （管理：上越知最寄）	越知
35	木造日光菩薩立像	有形文化財 美術工芸品	平成 19 年 10 月 16 日	宝寿寺 （管理：上越知最寄）	越知
36	木造不動明王立像	有形文化財 美術工芸品	平成 19 年 10 月 16 日	宝寿寺 （管理：上越知最寄）	越知
37	木造毘沙門天立像	有形文化財 美術工芸品	平成 19 年 10 月 16 日	宝寿寺 （管理：上越知最寄）	越知
38	法楽寺　神馬図絵馬	民俗文化財 有形民俗文化財	平成 17 年 7 月 28 日	法楽寺	中村
39	福本大歳神社　神馬図絵馬	民俗文化財 有形民俗文化財	平成 17 年 7 月 28 日	大歳神社 （管理：福本区）	福本
40	福本大歳神社　祭礼図絵馬	民俗文化財 有形民俗文化財	平成 17 年 7 月 28 日	大歳神社 （管理：福本区）	福本
41	埋田神社　四季農耕図絵馬及び祭礼図絵馬	民俗文化財 有形民俗文化財	平成 17 年 7 月 28 日	埋田神社氏子	中村

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
42	根宇野　獅子舞	民俗文化財 無形民俗文化財	平成元年 2 月 17 日	根宇野獅子舞保存会	根宇野
43	中村　獅子舞	民俗文化財 無形民俗文化財	平成元年 2 月 17 日	中村獅子舞保存会	中村
44	市原神社　獅子舞	民俗文化財 無形民俗文化財	平成 13 年 3 月 2 日	市原神社獅子舞保存会	本村
45	川上　花だんご	民俗文化財 無形民俗文化財	平成 13 年 3 月 2 日	川上区	川上
46	川上　くまびきうち	民俗文化財 無形民俗文化財	平成 13 年 3 月 2 日	川上区	川上
47	高畑通古墳群一号墳	記念物 史跡	昭和 56 年 12 月 16 日	東柏尾生産森林組合	東柏尾
48	城山古墳群	記念物 史跡	平成 13 年 3 月 2 日	３基：最明寺 １基：個人	寺前
49	浄徳寺　ヒダリマキガヤ	記念物 天然記念物	平成 9 年 10 月 8 日	浄徳寺	猪篠
50	市原神社　ツクバネガシ	記念物 天然記念物	平成 12 年 2 月 14 日	市原神社氏子	本村
51	立岩神社　フジ木	記念物 天然記念物	平成 12 年 2 月 14 日	立岩神社 （管理：立岩神社氏子）	宮野

【 国登録文化財 】

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
52	旧難波酒造店舗兼主屋	登録有形文化財 建造物	平成 30 年 5 月 10 日	法人	中村
53	旧難波酒造茶室	登録有形文化財 建造物	平成 30 年 5 月 10 日	法人	中村
54	旧難波酒造土蔵	登録有形文化財 建造物	平成 30 年 5 月 10 日	法人	中村
55	旧難波酒造醸造蔵	登録有形文化財 建造物	平成 30 年 5 月 10 日	法人	中村

【 県登録文化財 】

No.	名称	指定等種別	指定年月日	所有者 （管理者）	所在地
56	春日神社　幣殿	登録有形文化財 建造物	平成 23 年 8 月 4 日	吉冨区	吉冨

(No. 1)　徹心寺　本堂

(No. 8)　ええじゃないか図絵馬

(No. 9)　福本遺跡

(No. 10)　旧福本藩池田家陣屋庭園

(No. 22)　埋田神社　本殿

(No. 33)　長楽寺　十一面観世音菩薩像

(No. 42)　根宇野　獅子舞

(No. 49)　浄徳寺　ヒダリマキガヤ

(No. 52)　旧難波酒造店舗兼主屋

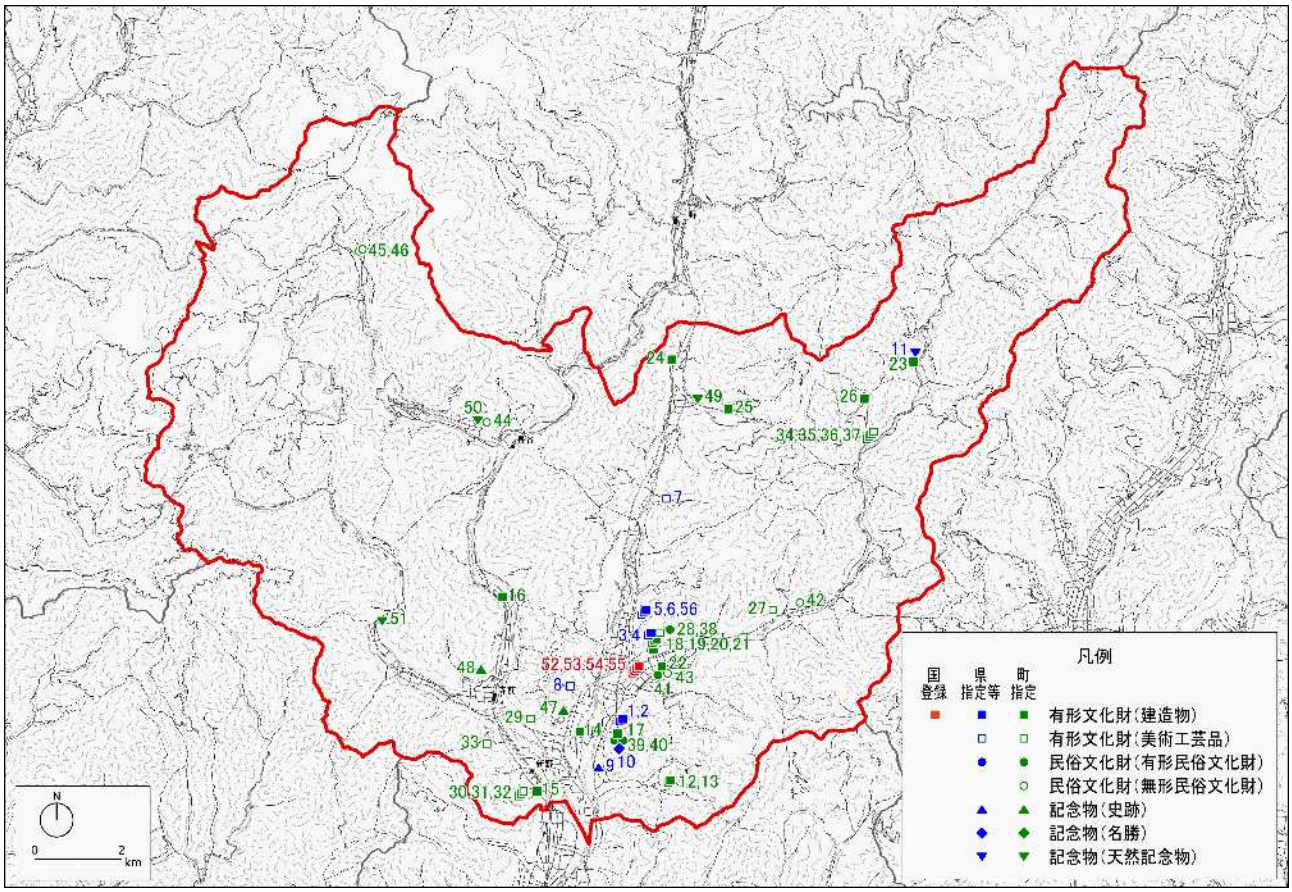


図 4　神河町の指定等文化財の分布

資料４　「かみかわ歴史文化ものがたり」解説シート

自然と生きる歴史文化

砥峰・峰山高原に係るものがたり

砥峰高原のススキ草原

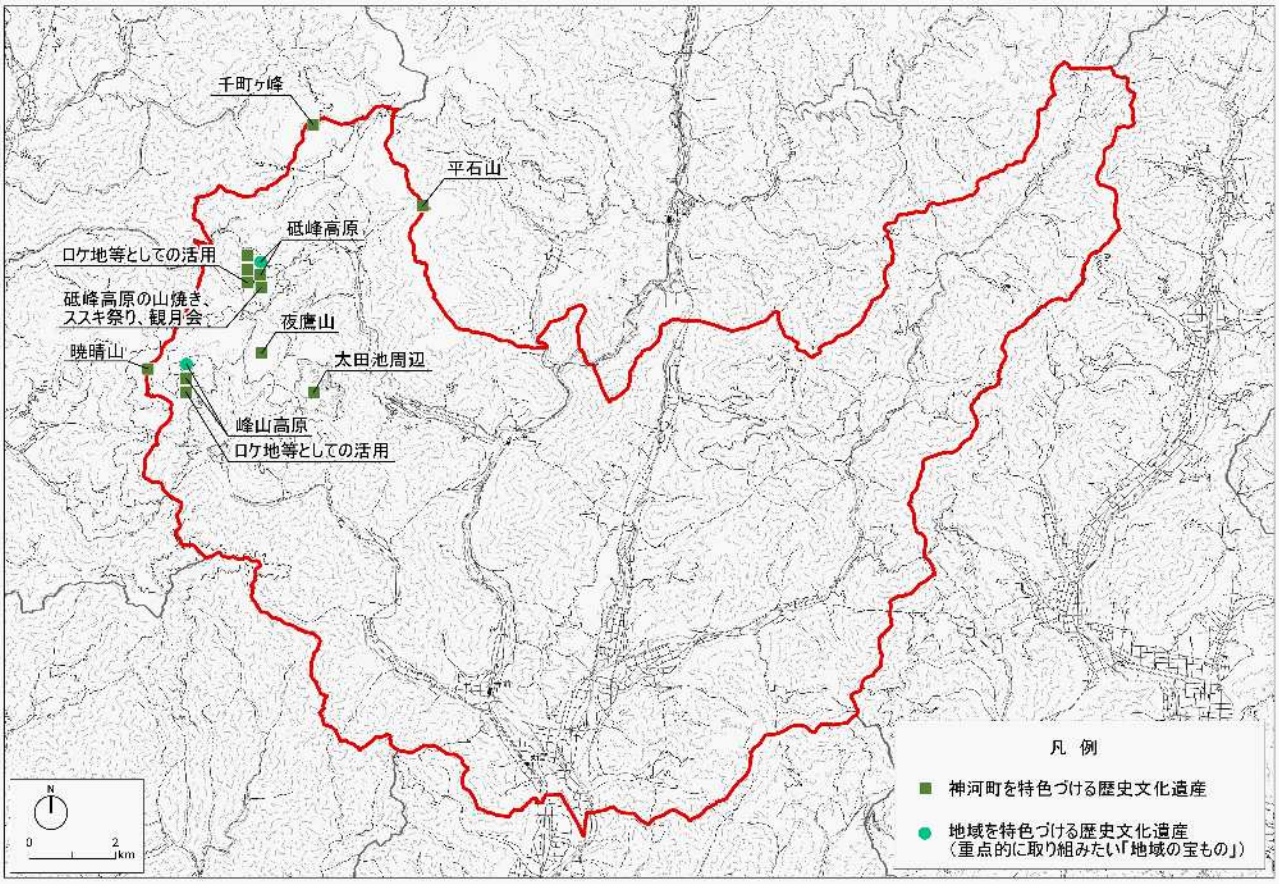
峰山高原

【基本ストーリー】

砥峰・峰山高原やその周辺地域には、化石周氷河斜面のなだらかな起伏や岩塊流などの、いにしえの大地の胎動を感じることのできる特徴的な風景が広がっている。また、砥峰高原には、古くに形成された鉄穴流し地形や山焼きによって守られてきたススキ草原など、人と自然の共生の歴史を物語る文化的な風景も広がっている。そして、近年、祭りやイベントの開催、映画やドラマなどのロケ地や観光レクリエーションの場としての利用など、その風景を活かしたさまざまな取組が繰り広げられている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産	地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・砥峰高原（自然植生・生態系、鉄穴流し地形） ・峰山高原（自然植生・生態系、岩塊流） ・平石山（岩塊流） ・太田池周辺（岩塊流） ・千町ヶ峰 ・夜鷹山 ・暁晴山 ・砥峰高原の山焼き、ススキ祭り、観月会 ・砥峰・峰山高原のロケ地としての活用	・峰山高原（上小田区） ・砥峰高原（川上区）



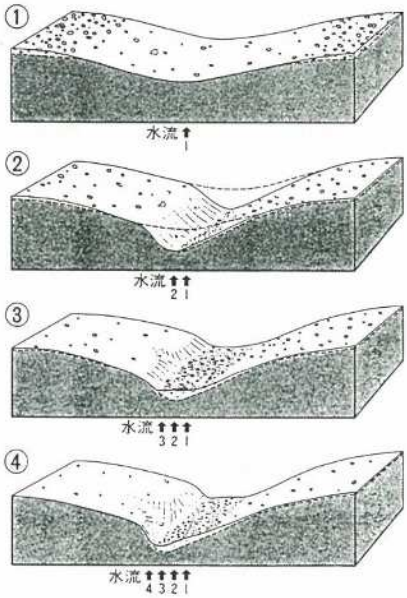
砥峰・峰山高原とその周辺地域の地形のなりたち

■ 周氷河作用がつくり出してきた地形

化石周氷河斜面　砥峰高原（標高 800～900m）は、町域北端近くの砥峰（標高 972m）の南方の約 90ha、峰山高原（標高 1,000m前後）は、町域北西部に近い夜鷹山（1,056m）と暁晴山（1,077m）の間の約 400ha に位置し、なだらかな起伏が連なる雄大な自然風景が広がっている。これらの高原の地形は、新生代第四紀（約 260 万年前～現在）の地球上に氷期と暖かい間氷期が繰り返し訪れた時代の周氷河作用によって形成されたものである。氷期には兵庫県内でも気温が 7～8℃低下したと考えられており、高所に位置する砥峰・峰山高原はさらに気温が低下したものと考えられる。この気温の低下によって岩石内の水分が凍結して岩石を破砕し、崩落した岩石が凹部を埋めていき、現在の緩やかな斜面（「化石周氷河斜面」）が形成されてきた。

峰山高原の岩塊流
（ひょうごの地形・地質・自然景観より）

岩塊流　岩塊流とは、「周氷河作用により 2～5m大の岩石が移動し、幅 20～30m、長さ数 100mに達する、蛇のように続く岩塊の流れとして高原上の凹地にみられるもの」である。この岩塊流は、基になる大きな岩が、長年の風化（水分の凍結と融解の繰り返し）によって破砕し、地表下で直径数mの岩塊が形成され、それが寒冷期の周氷河作用によって地上に押し上げられ、同時期、表土が凍結と融解で粥状になった地表を岩塊自身の重みで下方に移動することによって形成されたものとされている。なお、峰山高原周辺では、火山灰の年代測定から、数万年という短期間（右図原著では数千万年の経過で岩塊流の形成を考えている）で岩塊流が形成されたことが明らかとなっている。峰山高原では、高原全面にわたって、高原周辺の高所部分から中心部の低所に向かい、3m以下の岩塊が 2～3 層に重なりつつ、岩塊群の流れとして続く状態が各所で見られる。また、太田池の底や周辺には、大きさ 1m程度の岩塊が厚さ 1.5～3m、幅 40m程度の岩塊流をつくり、特に西部の池畔のものが最も大きい。峰山高原から犬見川を隔てて東側に隣接する平石山頂上付近にも、峰山高原と同様に広範囲にわたって岩塊流が分布しており、ここでは 3～4mの球状の岩塊も見られる。



岩塊流形成の模式図
（原著：スモール及び協力者（1970）、サーセン岩塊流と非対称谷の発達模式図）

■ 砥峰高原の鉄穴流し地形

兵庫県中・西部の山地では、その不自然な地形の起伏や現場に残されたカナクソ（鉱滓）、水路などの遺構から、地質が山陰花崗岩系の岩石である場合にはほとんど例外がないほど鉄穴流し、砂鉄採取のための表土の掻き落としが行われてきたと考えられている。砥峰高原も例外ではなく、鉄穴流し、砂鉄採取により、細かな起伏や角ばった斜面と緩やかな谷間による特徴的な地形が広がっている。これは、風化した花崗岩の真砂から砂鉄をとるために地表面を掻き落とし、未風化の角ばった硬岩が現れた一方で、谷間には砂鉄をとった後の土砂が埋積して緩やかな谷間が形成されたものである。このように、砥峰高原にはかつての人々の営みがつくりだした人為の地形が残る貴重な例とされている。

鉄穴流し地形が広がる砥峰高原

【参考・引用文献】『ひょうごの地形・地質・自然景観』（平成 10 年、田中眞吾・中島和一編）
『兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）』

山焼きと自然のサイクル

■ 砥峰高原の山焼き

砥峰高原の山焼き

砥峰高原では、毎年 3 月下旬、冬枯れの風景を一変させる大がかりな山焼きが行われる。この山焼きは川上区の人々が主体となって実施し、1 時間半ほどで約 90ha の草原を焼き尽くす。山焼きや野焼きは、一般的に森林への遷移の抑制や害虫の駆除等に加えて、ススキの立枯れや有機物の堆積を減らして富栄養化を防止すること、また、土壌にミネラル分（灰）を補給して新草の育成を促すこと、さらに、山焼きによる地表面の光や温度と貧栄養化といった環境を好むススキ等の植物の生育を促すことを大きな目的としており、春の新草の芽吹きを迎え入れる大切な作業である。砥峰高原の山焼きの起源は不明であるが、砥峰高原のススキ草原は、明治 15 年（1882）頃より牧草地として開発されたものであり、かつては茅葺屋根材の伐採地として利用されていたことから、この頃から山焼きが行われてきたものと考えられる。山焼きの後には、ワラビ、ゼンマイ、ウドなどの山菜が芽を出し、山菜採りの人々で賑わっていたという（現在は散策道以外立ち入り禁止）。昭和 38 年（1963）に兵庫県立自然公園に指定され、昭和 50 年（1975）までに放牧地としての利用はほとんどなくなったものの、毎年１回の山焼きは続けられ、ススキ草原として維持・管理され、多様な草原生植物や昆虫・動物等が生育する場となっている。

■ 高原の四季と豊かな動植物

砥峰・峰山高原を含む一帯は、雪彦峰山県立自然公園に指定されており、春には緑の大地に可憐な花々が咲き競い、初夏には涼風にのって小鳥のさえずりが聞こえ、秋には七草が彩を添え、冬は一面雪化粧をほどこすといった、四季それぞれの美しい風景を醸し出す。

モリアオガエル

ツララ（峰山高原）

峰山高原は、暁晴山（1,077m）、峰山（1,038m）、夜鷹山（1,056m）の山々に囲まれたすり鉢状の広大な高原である。中心部を東西に渓流が流れ、周辺はカラマツやミズナラ、クヌギ等の落葉樹林とともに植林されたスギ・ヒノキに囲まれ、ササ原などとともに高原らしい景観が広がる。森林内にはミズバショウ、クリンソウなどの山野草がみられ、樹上はモリアオガエル（「峰山高原ホテルリラクシア」のロゴマークにもなっている）の生息場所となり、4～7 月の繁殖期には、水面に張り出した枝先や草の上には白い泡状の卵塊がみられる。また、標高が高いため、1 月から 3 月初旬にかけては雪が積もり、ホテルの軒先などには 3mにも及ぶ氷柱が下がり自然の厳しさを感じさせる。

ノハナショウブ群落

一方、西日本有数のススキ草原が広がる砥峰高原では、9 月中旬からススキが穂を出し始め、10 月中旬には穂を開き、11 月下旬頃まで草原一面に銀色の穂が波打つ風景を楽しむことができる。高原上の湿地には、県下に比を見ないノハナショウブの群落がある。また、ウスイロヒョウモンモドキ（蝶）やキベリハムシなどの昆虫類の分布も豊富で、多様な動植物が生息している。

砥峰高原の雪景色

高原と里との標高差は、峰山高原ではサクラの開花時期が、砥峰高原ではホタルの舞う時期が、里よりも 1 ヶ月程遅くなるなど、長い期間にわたり美しい自然の風景を楽しめる環境をつくり出している。

【参考・引用文献】『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
「里地里山保全再生　事例文献データベース」（環境省）

砥峰・峰山高原を活かした取組の展開

■ 砥峰・峰山高原の活用の歴史

峰山高原の放牧風景（昭和 10 年代）

砥峰・峰山高原一帯は、明治中期以降、旧陸軍所轄地となって軍馬等の放牧場や射撃の訓練場として整備されていた。砥峰高原から峰山高原に続く尾根には、現在も軍馬の放牧又は軍事演習のために用いられたと考えられる土塁跡がみられる。

戦後、峰山高原には、一時期開拓民が入植し、十余戸の開拓村ができたが、その後開拓団は解散して下山したこと、また、昭和 33 年（1958）には、高原の所々に開拓村の住居跡がみられたことなどが、『なつかしの山やま ひょうご低山遍歴』（多田繁次著）に記されている。昭和 51 年（1976）10 月、簡易保険事業団によって、会議・研修室や宿泊施設、野外スポーツ施設などを備えた「峰山高原総合レクリエーションセンター」が建設され、県内外からの団体や家族づれで賑わいをみせた。平成 12 年（2000）2 月、同センターが廃止された後、平成 15 年（2003）に「峰山高原ホテルリラクシア」が新築開業した。平成 29 年（2017）12 月には、国内では 14 年ぶりとなる新たなスキー場「峰山高原リゾート ホワイトピーク」がオープンしている。

一方、砥峰高原では、平成 13 年（2001）に、砥峰高原の保全と管理の拠点として、また野外活動や自然観察を楽しむためのベースキャンプとして「とのみね自然交流館」が開館している。

守り・育み・活かす

～ ロケ地としての活用とロケ地めぐり ～

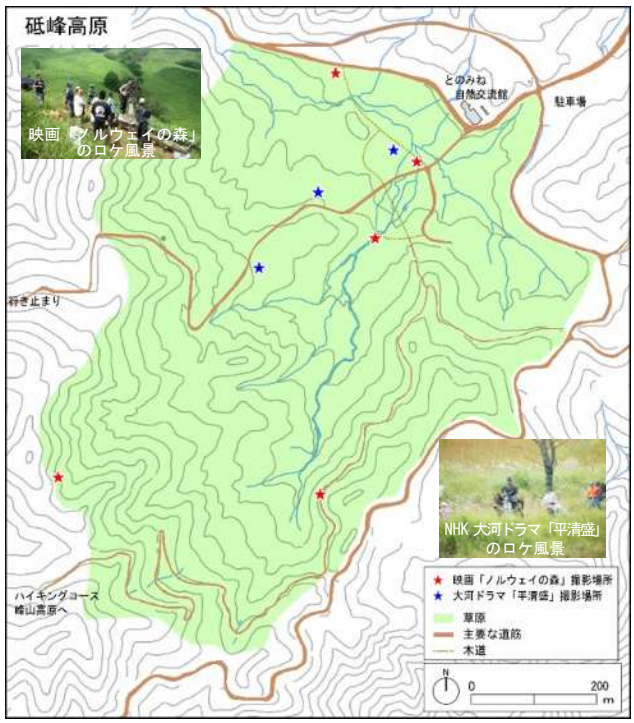
砥峰・峰山高原の広がりのある草原や樹林等の豊かな環境は、数多くの映画やドラマなどの撮影地として利用されている。その代表的なものに、村上春樹原作の映画「ノルウェイの森」、ＮＨＫ大河ドラマの「平清盛」や「軍師官兵衛」、テレビ朝日スペシャルドラマ「上意討ち」があり、平成 27 年（2015）には、映画「信長協奏曲」のロケも行われている。

このような映画やドラマ等は、原作者や出演者、また題材とする歴史人物等に係るファンも多く、撮影後もロケ地には数多くの人々が足を運ぶ。砥峰・峰山高原では、ロケ地を訪れる人々の案内のための看板やパンフレットを作成するとともに、ロケ地めぐりツアー等を企画して、さらなる活用を図っている。また、平成 30 年（2018）には、朝来市、市川町と連携して「HYOGO Medio Film Commission（メディフィル）」を設立し、砥峰・峰山高原などのロケ地利用のさらなる促進が図られている。

～ イベントの開催と砥峰太鼓 ～

砥峰高原では、地元の川上区が主体となって、観月会やススキ祭りなどの地域内外の人々の交流を深める行事が実施されている。観月会では、中秋の名月のもと、ススキ草原の散策道沿いに 350 本のたいまつが飾られ、幻想的な世界が広がる。また、ススキ祭りでは、長谷小学校の児童による「砥峰太鼓」の演奏が行われる。

この「砥峰太鼓」は、平成元年（1989）、地域の出身者から旧川上小学校（現長谷小学校に統合）に和太鼓が贈られたことをきっかけに練習が始められ、以来、「砥峰太鼓」と名付けられたもので、現在では、地域の伝統文化のひとつとして定着している。



砥峰高原における主な撮影場所

砥峰太鼓の演奏（ススキ祭り）

観月会

【参考・引用文献】『日本山岳ルーツ大辞典』（平成 9 年 12 月、村石利夫著,池田末則監修）
『なつかしの山やま　ひょうご低山遍歴』（平成 2 年 12 月、多田繁次著）
『播磨 山の地名を歩く(姫路文庫 8)』（平成 13 年 12 月、播磨地名研究会編）

自然と生きる歴史文化

清流と名水に係るものがたり

清流とアユ釣り

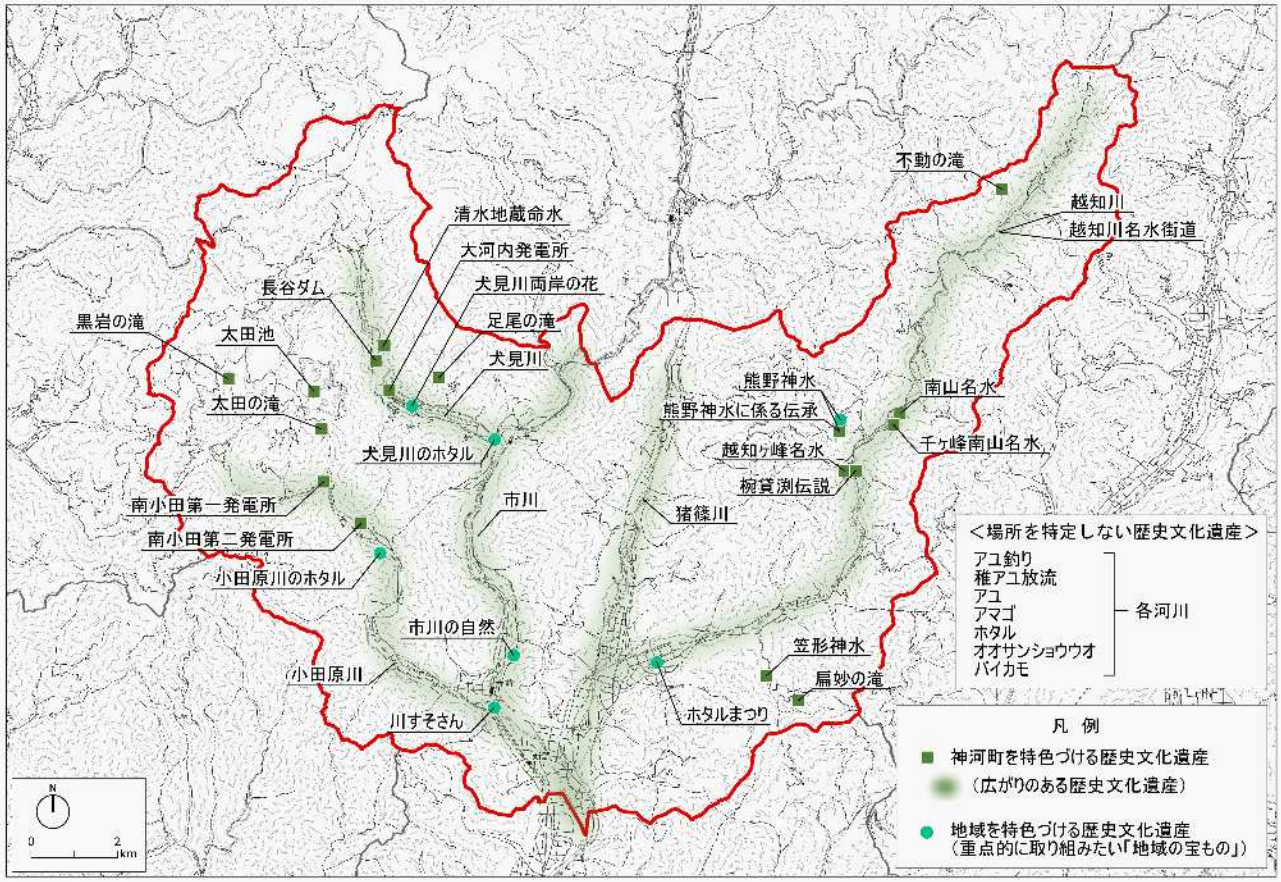
扁妙の滝ウォーキング

【基本ストーリー】

市川、越知川、猪篠川、小田原川、犬見川の清流や水路は、アユやアマゴ、オオサンショウウオ、ホタル、バイカモなどの多様な動植物の棲息地となっている。人々は川に入って漁をし、清流に抱かれた豊かな食文化を育んできた。また、山々から湧き出る清らかな水は、山間では美しい滝をつくって多くの人々を魅了するとともに、名水として、古くから地域の人々の利用や信仰の対象となってきた。また、豊富な水資源は、水運や水力発電などさまざまな形で地域の暮らしを支えてきた。そして、近年は「越知川名水街道」のように、名水を中心に周辺の歴史文化遺産等と連携した観光振興・地域振興の取組も進められている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産			地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・市川 ・猪篠川 ・越知川 ・小田原川 ・犬見川 ・千ヶ峰南山名水 ・南山名水 ・熊野神水 ・越知ヶ峰名水 ・笠形神水	・清水地蔵命水 ・アユ ・アマゴ ・ホタル ・オオサンショウウオ ・バイカモ ・不動の滝 ・扁妙の滝 ・太田の滝 ・黒岩の滝	・足尾の滝 ・アユ釣り・稚アユ放流 ・越知川名水街道 ・大河内発電所 ・南小田第一発電所 ・南小田第二発電所 ・長谷ダム ・太田池 ・椀貸渕伝説 ・熊野神水に係る伝承	・熊野神水（越知区） ・ホタルまつり（中村区） ・川すそさん（比延区） ・市川の自然（鍛治区） ・小田原川のホタル（南小田区） ・犬見川両岸の花（大川原区） ・犬見川のホタル（重行区）



越知川と名水

■ ６つの名水

町内には、越知川沿いに 5 つと長谷ダム付近に 1 つの合計 6 つの名水所がある。これらの名水は、古くからの伝承が受け継がれたり、生活用水として利用され続けるなど、地域の人々の手によって大切に管理されてきた。近年は、その名水を汲みに町内外から多くの人々が訪れている。

千ヶ峰南山名水（大畑区）　千ヶ峰の山麓、地下 162mの花崗岩でろ過されたバランスのとれたミネラル成分からなる無菌のまろやかな天然水。名水を使った水まんじゅうやわらびもちなども購入できる。

南山名水（大畑区）　千ヶ峰南山名水すぐの裏手にあり、道路そばの崖から、山から湧き出る天然水を汲むことができる。

熊野神水（越知区）　県道 367 号線から越知区の谷筋へと入り、越知と猪篠をつなぐ林道「越知ヶ峰線」を約 2.5km 行くと熊野神社がある。その境内の一角に境内地下から湧き出す熊野神水があり、神社の手洗水としても利用されている。この水は江戸時代、赤痢に似た病から村人を救ったという言い伝えがあり「命の水」「熊野の命水」とも呼ばれている。

越知ヶ峰名水（越知区）　椀貸し渕（わんがぶち）伝説の残る越知谷山系の豊かな自然に育まれたろう石鉱山跡の岩盤から湧き出している豊潤な天然水。（現在は休止中）

笠形神水（根宇野区）　グリーンエコー笠形内にある笠形山山麓の神崎天満宮のそばから湧き出る地下水。

清水地蔵命水（川上区）　長谷ダムの横、県道一宮生野線沿いにお大師さんを祀る小さな建物があり、山中からの湧水が流れ出ている。

熊野神水

清水地蔵命水

～　椀貸し渕伝説　～

越知の「川の駅」付近に水が深くよどんでいるところがある。そこは「椀貸し渕」と呼ばれ、次のような伝説が残る。この話は、福崎町出身の民俗学者柳田国男の『一つ目小僧－隠れ里－』にも紹介されている。

（概要）昔むかし、この村の人たちは、お椀やお膳が必要な時に、この渕に来て、川のすぐ近くの祠にお参りして「何人分貸してください」と頼んでおきます。そして翌朝行くと人数分の道具が揃えてあったそうです。そして使ったあとは、ちゃんと返していました。ところがある時、借りた人がお椀を一つ割ってしまい、そのまま返しました。すると、それっきりいくら頼んでも貸してもらえなくなったそうです。

守り・育み・活かす

～ 越知川名水街道の取組 ～

市川支流の越知川は、笠形山・千ヶ峰県立自然公園を源流とし、山あいを流れる県内でも屈指の清流で、古くからの米どころ、お茶どころである当地域に欠かせない水の宝庫である。越知川沿いには名水を味わうことができる施設が多くあることから、平成 23 年（2011）から「越知川名水街道」と名付け、観光協会が中心となって観光施設や店舗、地域の方々が一緒になって、それまで施設ごとに行っていたイベントを春・夏・秋に日を定めて同日開催し、それぞれ「春物語」・「夏物語」・「秋物語」と題して、越知川沿いの地域全体でイベントを行っている。平成 26 年（2014）からは、「秋物語」と併せて、マラソンとピクニックを融合した「かみかわ名水めぐり　ゆずマラニック」を開催しており、ランナーを柚子スライスや柚子わらびもち、柚子入りそばなどでおもてなししている。

また、神姫グリーンバスの粟賀営業所から、バスに自転車を載せて、町北東端の新田ふるさと村まで行き、約 20 km、高低差約 300mの道を自転車で下る越知川名水街道自転車下り（3 月末頃～11 月末）は、四季折々の自然散策と町内の名所巡り、そして地元の人々との交流など、越知川沿いの魅力を味わえる人気の観光コースのひとつとなっている。越知川名水街道推進協議会では、「越知川名水街道めぐり／越知川名水街道自転車下りすごろくマップ」などを発行し、より一層の魅力発信のための取組を推進している。

かみかわ名水めぐり
ゆずマラニック

越知川名水街道自転車下り

【参考・引用文献】神河町観光協会ホームページ

清流が育む自然と文化

■ アユ・アマゴ等の河川漁業と食文化

市川水系の各河川の清流は、アユやアマゴをはじめ、ヨシノボリ（イシクボ、テッチンコ）、ウナギ、オイカワ、オヤニラミ、ウグイなどの豊かな川魚を育んでいる。

各河川では、古くからアユ漁が行われており、「神崎郡誌」によると、小田原川漁業組合（現在の寺前漁業協同組合）が、夏季にアユを養殖して獲らせており、昭和初期には有名になって阪神間からも釣客が訪れるようになったという。現在、神河町には、市川・犬見川・栃原川の「長谷漁業組合」、小田原川の「寺前漁業組合」、越知川の「越知川漁業協同組合」の 3 つの漁業協同組合があり、毎年 6・7 月頃から 9 月末頃までアユ漁が解禁される。琵琶湖産アユの放流の歴史も古く、小田原川では、昭和 8 年（1933）の比延のアユ養殖池や昭和 10 年（1935）の高朝田の県水産試験場に遡ることができる。

また、犬見川上流は、杉木立に覆われた渓流であり、夏でも水温が低く、湧水も出るというアマゴの養殖に適した条件を備えた場所である。この好条件を活かし、昭和 53 年（1978）に 25 基の水槽等からなる「川上あまご養殖所（現在の川上アマゴセンター）」が建設され、アマゴの養殖が行われている。

これらのアユやアマゴを使った塩焼きや天ぷらなどの料理は、町内の食事処で味わうことができる。

アユの塩焼き

■ 豊かな生物

市川水系の清流とその水辺は、川魚だけでなく、ホタルや国の特別天然記念物であるオオサンショウウオ、きれいな水にしか生息しないバイカモなど、多様な生物の生息の場となっている。

6 月から 7 月にかけて、町内の河川では数多くのホタルが舞う幻想的な風景がみられ、町内外から多くの人々が訪れる。犬見川沿いには約 2km にわたる散策路「ホタルの小径」が整備され、越知川沿いの中村地区、犬見川沿いの長谷地区、越知川最北の新田ふるさと村では、ホタルの保全に取り組むとともに、多くの人に楽しんでもらえるよう、毎年ほたる祭りを開催している。

犬見川のホタル

市川水系の各河川には、オオサンショウウオが数多く生息しており、犬見川の市川合流点付近や田の導水口付近をはじめ、各河川で幾度となく目撃されている。“アユ釣りのオトリアユを岩陰で休ませていたらオオサンショウウオがかかった”というエピソードなどもある。

守り・育み・活かす

～ 稚アユの放流と環境学習の取組 ～

町内の各河川は、古くからアユ漁の良好な漁場として多くの釣り人が訪れていたが、冷水病の発生やカワウ被害の増加などもあって徐々に釣り人が減り、財政状況が悪化した。特に平成 23 年（2011）の台風被害以降は満足に稚アユを放流することもできない状況となっていた。

市川は河口から神河町までに 20 箇所以上の堰があり、その多くに魚道がないためアユが遡上できず、下流域に多くのアユが群れている状態であった。そこで、平成 25 年（2013）から姫路市漁協などの協力により、県の許可を得て、市川河口の天然の稚アユを採取して越知川に放流する事業を開始した。また、翌年からは稚アユ放流の資金を確保するためにアユ基金の取組を始め、町内外多くの人々の協力によって、徐々に放流量を回復しつつある。

稚アユの放流

この稚アユの放流は、町内各漁協の協力のもとに、町内の小学校や幼稚園の子どもたちとともに実施され、食育や環境学習の場にもなっている。

【参考・引用文献】『大河内町風土工学研究報告書』（平成 15 年 3 月、富士常葉大学付属風土工学研究所）

豊かな水資源の活用

■ 水力発電

明治 42 年（1909）12 月、姫路水力電気により、南小田第一発電所が操業を開始し、大正 8 年（1919）5 月には南小田第二発電所が操業を開始した。南小田発電所は、貯水池として築造された太田池の水により発電しており、かつてその落差は日本一ともいわれた。関西電力は、この太田池の周辺に上部調整池として５つのロックフィルダムを築造して拡張するとともに、犬見川中流に高さ 102mのコンクリート重力式ダムを下部調整池として築造し、この間を約 1,200mの可逆水路で連絡して、平成 4 年（1992）より大河内発電所として操業している。大河内発電所は、有効落差 394.7m を利用して最大 128 万ｋＷを発電する日本最大規模の循環式純揚水発電施設である。

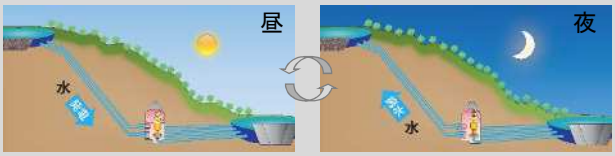
南小田第二発電所

この大河内発電所に隣接した豊かな自然のなかには、地表から 280m下がった山の中にある発電所の見学や揚水発電についての学習ができ、地域の人たちとも触れ合えるＰＲ館「エルビレッジおおかわち」が位置し、多くの家族連れが訪れている。

一方市川では、明治 44 年（1911）12 月に、播磨水力電気株式会社により市川水流を利用した水力発電所である「寺前発電所（現在の市川発電所）」が操業を開始している。発電施設は現在の大河区に位置し、建物は昭和 38 年（1963）に更新されているが、放水路の石積みなどに古くからの歴史を感じることができる。また、渕区には、市川の川幅一杯に横たわる取水堰堤が、県道やＪＲ播但線からもよく見える。堰堤には、擁壁や水門、石積みなど明治期のものと思われる建造物も数多く残されている。

揚水発電とは

揚水発電は、電気の使用が少ない深夜、原子力や石炭などで発電した電気を用いて、発電所の下部調整池から上部調整池に水を汲み上げ（揚水）、電気の使用が多い昼間、その水を下部調整池へ落とすことで発電する方法である。揚水発電は水力発電の一種であるが、水の汲み上げに必要な電力などを含めて、全体でみると大きな蓄電池としての役割を果たしている。



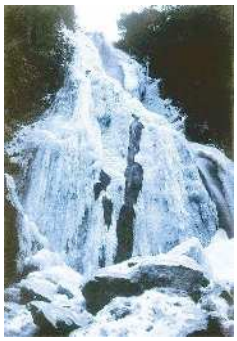
（パンフレット「水と緑のパワーステーション　大河内発電」（関西電力）より）

■ 滝

町域の多くを山地が占める神河町には、山間に多くの滝がある。なかでも次の 5 つの滝は、周囲の自然と織りなす美しさや歴史的背景などから、多くの人に知られている。

不動の滝（新田区）　2 つの滝から成り、落差は千檀の滝（雄滝）が約 53m、水ヶ野滝が（雌滝）約 40mである。滝まで遊歩道が整備されており、約 25 分でたどり着ける。

扁妙の滝（根宇野区）　落差約 70m。江戸時代、「扁妙」という名のお坊さんが修行し、不動明王を祀ったことからこの名がついたと言われる。厳寒期には滝全体が凍結する氷瀑として見事な風景をつくることで知られる。


凍結した扁妙の滝

太田の滝（南小田区）　太田池から小田原川に流れ込む支流にかかる落差約 30mの滝。大河内発電所の建設により水量が減少し、雨天時には水枯滝となる。『神崎郡誌』によると、滝名は、天正 8 年（1580）の羽柴秀吉の播磨攻めで滅ぼされた赤松一族に殉じて、家臣太田源内がこの滝に身を投げたことに由来するという。

黒岩の滝（上小田区）　落差約 20m の男性的な滝。その名の通りゴツゴツした黒い岩肌が特徴で、岩と白く走る水とのコントラストが素晴らしい人気スポットである。

足尾の滝（大川原区・本村区）　落差約 30m。安山岩の黒肌を幾筋にも分かれて流れ落ちる滝は、崖にせり出した樹齢 1,000 年ともいわれる「天狗の止り木」（ヒノキ）と一体となって美しい風景を創り出す。周囲には広葉樹も多く、秋には紅葉も楽しめる。

黒岩の滝

【参考・引用文献】パンフレット『水と緑のパワーステーション　大河内発電』（関西電力）
『大河内町風土工学研究報告書』（平成 15 年 3 月、富士常葉大学付属風土工学研究所）

生業で育む歴史文化

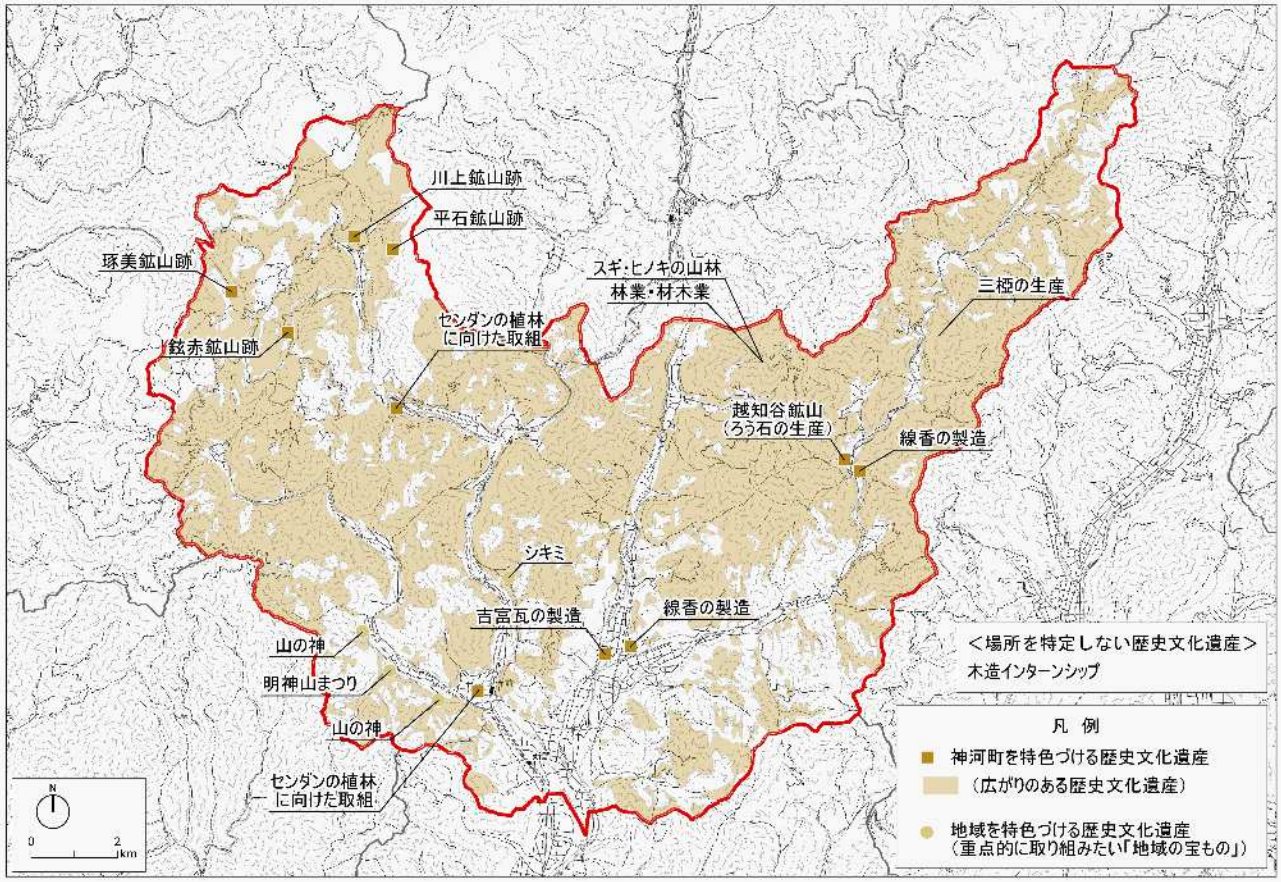
山を活かした生業に係るものがたり

【基本ストーリー】

神河町北部の山々は、豊かな鉱床をもち、近世・近代には金属鉱山の繁栄を支えてきた。近代以降、山々には植林が進められ、林業は、当地域を代表する産業のひとつになるとともに、山際までスギ・ヒノキが迫る林業地帯特有の景観がつくりだされてきた。また、紙の原料となる三椏や楮、線香の原料となる杉粉、良質な土を活かした瓦なども生産され、地域内外に流通されてきた。現在も材木業、線香や瓦の生産などの山の資源を活かした生業が受け継がれるとともに、さらなる森林資源の開発に向けた取組も進められている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産		地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・スギ・ヒノキの山林 ・琢美鉱山跡 ・川上鉱山跡 ・平石鉱山跡 ・鉱赤鉱山跡 ・林業・材木業	・線香の製造 ・吉富瓦の製造 ・越知谷鉱山（ろう石の生産） ・木造インターンシップ ・三椏の生産 ・センダンの植林に向けた取組	・山の神（上岩区） ・明神山まつり（高朝田区） ・山の神（宮野区） ・シキミ（大河区）



鉱山の盛衰

■ 金属鉱山

生野鉱山を中心とした地域には、数多くの鉱山が集中してみられる。神河町域はその鉱山群の南端にあたり、近世から近代を中心に琢美鉱山、川上鉱山、平石鉱山、鉉赤鉱山などが稼行し、主に黄銅鉱、黄鉄鉱、硫砒鉄鉱、方鉛鉱、閃亜鉛鉱などを産した。

琢美鉱山　江戸時代末期に銅鉱石の採取を目的として開坑され、明治末期には大規模な採掘が行われていたが、大正初期からは砒素を対象として稼行されるようになった。鉱石は現地で精製され 15 貫入の箱詰にされ、川上地内の酒屋に集積されたといわれている。昭和 30 年（1955）頃に閉坑され、現在は採掘時に搬出された廃石及び石垣などの施設跡から往時の面影を知ることができる。

（木下守一氏撮影）
琢美鉱山（昭和 17 年頃）

川上鉱山　開坑の歴史は古く、大歳神社（川上区）の由緒碑によると、永享年間（1429～1441）には銅山開発の守護神として大山祇大神を奉斎したとある。しかし史料に乏しく 18 世紀中期までの稼行状況は不明である。天保 8 年（1837）正月の生野代官から勘定所宛伺に、生野銀山（現朝来市）・阿瀬銀山（現豊岡市）とともに数百年稼相続として川上銅山の名が記されている。生野代官の支配を受けており、近世初期には既に有望な鉱山であったと考えられている。大正初期には盛況をみせたが、戦後の再開発後、昭和 35 年（1960）頃に閉坑された。

平石鉱山　開坑・閉坑の時期は不明であるが、側面に大正 7 年（1918）5 月 2 日の日付と寄進者 3 名の名が刻まれた御影石製の手洗鉢が残っていることから、大正期には稼行していたことが分かる。標高 800mの急斜面に位置し、数段の石垣によって作業場や通路がつくられ、人手によって選別された鉱石も放置されていたこと、また、谷際の坑口には鉱石の搬出に使われた木製のレールが幅 50cm で敷かれていたことが確認されている。かつて鉱石は現地で焼かれ、径 50cm の土管をつないで山腹をはわせて煙道としていたため、付近一帯の山は禿山であったといわれている。

鉉赤鉱山　開坑・閉坑の時期は不明である。4 つの坑口をもち、それらの坑口のある谷の裾部に石垣によって数段からなる平地を設け、焼釜、沈澱槽（ないし貯水槽）、製錬所などがつくられていた。採鉱から冶金に至る工程全体の遺構がまとまって残る。

その他の鉱山　上記以外にも、小福知銅山や亀若銅山、朝日鉱山や丈山鉱山など数多くの鉱山の稼行していた記録が残る。

（『聖岡の里　おおかわち』をもとに作成）
鉉赤鉱山平面図

■ ろう石

『神崎郡誌』によると、郡内のろう石の産地として最も古いのは越知谷村で、明治初期に遡るとされる。大正 12 年（1923）の『兵庫県神崎郡勢要覧』には越知谷村の著名生産物のひとつとして「石粉」があげられているが、日中戦争以前は、子どもの玩具や印材、細工、白粉、絵の具、チョーク、製紙、製菓の原料として一種の珍石にすぎなかった。しかし、その後の軍需工業の発展に伴い、ろう石は耐火煉瓦に欠かせない重工業品とされ、昭和 12 年（1937）には越知谷村内採掘所が日本製鐵直営となり、郡内各所に採掘所や工場・会社が建設され、八幡製鉄所などに出荷された。越知谷村、粟賀村、大山村、長谷村、寺前村を中心に大小の工場・会社が 35 を数えるに至ったという。越知谷鉱山では、現在もろう石などが生産・出荷されている。

【参考・引用文献】『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
「兵庫県神河町の琢美鉱山の砒素鉱床」（『地学研究　第 59 巻　第 3 号』平成 13 年 2 月、橋元正彦・松内茂）

神河町の林業

■ 林業の歴史

明治 20 年（1887）頃までは、林業は経済的に成り立たないと考えられ、町域の山々は、伐採が放任されて、大半が野山化して雑草などが生い茂っていた。日清戦争前後の経済勃興と文化発展に伴ってスギ・ヒノキの需要が高まると、明治 23 年（1890）頃から、越知谷村、長谷村、寺前村などにおいて、スギ・ヒノキの植林が開始される。しかし、木材を遠く姫路に運ぶことは容易ではなく、運搬費用を除くと無価値に等しいため、当時は未だ林業は重要視されていなかった。明治 30 年（1897）、山を区画して禁伐林とし、私有林の植林を推奨するために郡役所に林業係が新設されると、林業熱は高まりをみせた。林業家による林業地の視察が行われ、吉野スギ（奈良県吉野）をはじめ、妙見スギ（但馬）や船越スギ（佐用町南光）の苗木が植えられていった。そして、明治 37 年（1904）の日露戦争後には、「林業に非ずんば経済的大成を期し難し」といわれるほど隆盛を極めている。越知谷では、明治後期には私有林の 7 割がスギ・ヒノキの人工林地になったといわれ、『神崎郡誌』によると、明治末年には器械での製材鉱業に着手し始め、以降、林業及び製材業が著しい進展をみせたという。『神崎郡産業史』には、「神崎郡の一大寶庫である杉扁柏の大林が天に巉し欝蒼たる處一に越知谷を指し、長谷、瀬加、寺前等之れに亞ぐ」とある。その後も、昭和初期には木材工業組合を設立し、林業は、当町域の基幹産業のひとつとして、町民の生活を支えてきた。越知谷では、下刈り・枝打ち・間伐等の徹底した山間には木材の搬出のための山の高速道路「木馬道」が設けられ、渓流沿いの土砂道には鋸の音が途絶えることなく製材所が建ち並んでいたという。

スギの植林地

（『兵庫の森林土木史』より）
木馬による木材搬出

昭和 39 年（1964）の木材輸入の全面自由化の影響により、昭和 55 年（1980）頃をピークに国産材の価格が下落し、全国的な林業の衰退が進むと、当町域の林業も陰りをみせてきたが、現在も越知谷を中心にいくつかの製材工場が稼働している。また、近年では、スギ・ヒノキ等の従来の造林樹種に比べて材質が堅く、早く成長するセンダンを生産すべく、町内でのセンダンの植林適地を調べるための試験植林の取組も進めている。さらに、豊かな森林資源を有する当町は、伝統の木造建築技術を伝えるための木造インターンシップの取組の拠点となるなど、形を変えながらも林業地帯の歴史を受け継いでいる。

■ 山に係る信仰

多くの区で山の神を祀り、「山の神まつり」などの祭りや行事が受け継がれている。

宮野区では、毎年 12 月第 1 日曜日に、同区内の 1～4 組のうちの当番の組がおにぎりとおでんを作って山神社に参り、食事の後、子ども相撲を行う山の神まつりが現在も続けられている。また、上小田区では、山仕事の安全を祈願して、隣保ごとに山麓に山の神さまを祀り、その分祀である小祠が隣保内の当番の家でお祀りされ、1 月第 2 日曜日等（かつては 1 月 9 日）に各組で山の神まつりが行われている。猪篠区では、現在は行われなくなったが、かつては旧暦正月と 11 月 9 日に山の神まつりが行われていた。この日は山の神が山の木を数えるため、神さまと衝突するのを避けて山に入らず、やむを得ないときでも午後までは山に入らなかったという習わしがあったという。

山の神まつりの子ども相撲

また、川上鉱山に関連して大歳神社（川上区）に銅山開発の守護神大山祇大神を祀ったとされており、また、平石鉱山跡には手洗鉢もみられる。このように、かつて多くの鉱山が稼行していた時代には、鉱山に関連して山の神を祀り、祭りや行事が行われていたと考えられる。

【参考・引用文献】『兵庫の森林土木史』（平成 17 年 12 月、社団法人兵庫県治山林道協会）
『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）

山の資源の活用

■ 線香産業と線香水車

線香

恵まれた気候・風土のもとに、古くから自生・植林によるスギ林を活かした線香産業が展開してきた。現在も線香づくりの伝統を守り続ける誠寿堂（吉冨区）の沿革によると、嘉永２年（1849）、創始者の藤五郎が、需要が高まっていた線香材料の杉粉の製造に取り組んで各方面に出荷を開始し、明治５年（1872）には薫物線香の製造を開始したとされる。その後も林業の発展と相俟って、杉粉の生産や線香の製造は飛躍的に増加し、大正 12 年（1923）の『兵庫県神崎郡勢要覧』には、大山村、越知谷村、長谷村の著名生産物として「杉粉」があげられている。この「杉粉」の生産には線香水車（動力水車）が用いられており、大畑区には、利用されていないが、当時の水車小屋が残る。また、昭和 45 年（1970）の工業統計調査では、旧神崎町の 86 事業所のうち、線香材料・線香製造は、木材・木製品製造の 38 事業所に続く 18 事業所と多く、かつての主要産業のひとつであったことがうかがえる。昭和 50 年（1975）頃には、大畑区、越知区、上小田区に線香工場があったことが知られており、そのうち越知区では現在も１つの工場が操業を続け、誠寿堂とともに線香づくりの伝統を現在に伝えている。

■ 三椏（みつまた）の生産

明治初期からスギの林間栽培の形で三椏の栽培が盛んに行われてきた。大正 12 年（1923）の『兵庫県神崎郡勢要覧』には、大山村、寺前村の２村の著名生産物として「三椏」があげられている。『神崎郡誌』では、昭和 13 年度の三椏の生産は、越知谷村、粟賀村、寺前村、長谷村の４村でみられ、なかでも越知谷村が郡全体の作付反別の８割、収穫高の７割弱を占め、昭和初期に越知谷村における三椏の生産が飛躍的に伸びたことがうかがえる。

三椏の花

三椏は、冬季に採集して皮を蒸し、削いで白皮になった状態のものを出荷しており、多可郡における杉原紙の生産にも使われたと考えられている。また、当町域でも紙漉きを行っていたとされ、山田区や上岩区などでは「かみや」の屋号が現在も残る。作畑区や大山区、粟賀町区、中村区、南小田区、大河区などの山林内には、名残を伝える三椏が自生し、早春には三椏の花が山肌を黄色く染める。近年は、長谷地域の三椏原木が紙幣の材料等として出荷されている。

守り・育み・活かす

～ 吉冨瓦づくりの伝統技術を歴史的建造物の修理・修複に活かす ～

吉冨瓦の製造は、明治中期、生野の窯元で修行した桐月氏の先祖が、その技術を持ち帰り、大正５年（1916）、瓦粘土に適した土がある吉冨の地に分窯して始められた。大正から昭和初期の最盛期には５つの瓦工場があり、吉冨の全戸が何らかの形で瓦づくりに従事するほどであったという。昭和に入って次第に良質の粘土が少なくなると、昭和 13 年（1938）には２工場に減少したが、昭和 39 年（1964）ののぼり窯からトンネル窯への転換など、近代化・機械化を進めて生産性を上げながら、瓦づくりの伝統を現在に受け継いでいる。

隣接する朝来市生野町口銀谷地区には、特有の色合いをもつ生野瓦の町並みがみられる。生野瓦の生産は、昭和 10 年（1935）頃に途絶えてしまったなか、平成 22 年度に実施された旧生野鉱山官舎（生野瓦葺き）の改修では、吉冨瓦が生野瓦とルーツを同じくすることから、吉冨瓦産業株式会社が担当し、黒味がかったまだら模様の赤瓦を特徴とする生野瓦を復原させた。その後も口銀谷地区の民家の屋根の葺き替えにも復原した生野瓦が用いられるなど、吉冨瓦の生産の伝統技術を発展させた歴史的建造物の保存技術として、歴史的な町並みの保全・形成に大きく貢献している。

『記念誌　よしとみ』より
かつての瓦工場の風景

旧生野鉱山官舎
（朝来市生野町口銀谷地区）

【参考・引用文献】『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年３月、神河町文化財活性化委員会）
『記念誌　よしとみ』（昭和 60 年３月、吉冨地区新しいむらづくり推進協議会編）
『但馬の情報誌Ｔ２　vol.74』（平成 22 年４月、財団法人但馬ふるさとづくり協会発行）

生業で育む歴史文化

農業と特産品づくりに係るものがたり

吉冨区の茶園

柚子加工品

【基本ストーリー】

谷筋を流れる市川流域の各河川から水を引き、水路や水車を設置して谷筋に広がる農空間を形成し、米や麦、大豆などの農産物を産してきた。神社の秋祭りや虫送りなどの農業に関連した祭りや行事や郷土料理が受け継がれている。また、現在もみられる新野の水車は、郷愁を誘う風景として多くの人々が訪れており、水車まつりなどを催して、地域づくりに積極的に活かしている。さらに、谷筋の山裾などを利用して柚子や茶の栽培が行われ、その加工品等は神河町の特産品となっている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産	地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・農空間（田・畑） ・新野の水車 ・農業 ・茶の栽培 ・柚子の栽培 ・柚子オーナー制 ・ブルーベリーオーナー制 ・柚子加工品 ・からかわ ・仙霊茶 ・新野水車の会と水車まつり ・寺前家畜市場跡	・農業（作畑区） ・柚子（根宇野区） ・水車まつり（新野区） ・棚田（赤田区） ・梅園（峠区） ・農業にまつわる祭り・行事 ➢神社の祭り（新田区、山田区、貝野区、柏尾区、新野区、高朝田区） ➢虫送り（赤田区）

神河町の農業

■ 主要農産物の状況

山地が多くを占める当町域では、谷間の低地を中心に水田が広がり、猪篠区や赤田区などの山裾に棚田も営まれている。『神崎郡誌』には、水田の裏作として麦が栽培されていたことも記されており、限られた土地を有効に利用しながら、暮らしを支える農産物を産してきた。現在は、水稲、小麦、小豆の作付けが多くみられ、5 月下旬頃には黄金色に輝く小麦畑、秋には稲穂のたなびく風景を目にすることができる。

農作物の作付面積（令和元年）

1 位	水稲	349. 4ha
2 位	小麦	147. 5ha
3 位	小豆	137. 2ha
4 位	その他野菜	43. 1ha
5 位	大豆	18. 8ha

資料：神河町水田農業システム調べ

黄金色に輝く小麦畑

■ かつての畜産と養蚕

畜産と牛市場　山と谷による地形的特徴と飼料に適した草地を背景に、大山村、寺前村、長谷村では、古くから畜牛が行われてきた。しかし、明治初年（1868）頃は、産数も少なく、種牛の価格も安価であったため、広く知られるものではなかった。明治 11～15 年（1878～1882）、牛価の上昇に伴って畜産業者数も増加し、明治 20 年（1887）には神東郡 20 余頭、神西郡 50 余頭に達した。そして、明治 35 年（1902）からの郡農会による畜産農家への補助金の支給等を背景に、畜産業がより一層繁栄し、神崎郡は県下有数の畜産地となり、大正 14 年（1925）頃には子牛（べこ）の生産数が 600 頭を突破したという。

昭和 40 年頃の寺前家畜市場

明治 42 年（1909）、現在のＪＡ兵庫西寺前支店の地に、寺前家畜市場が創設され、和牛の競り市が年 3 回（3 月、9 月、12 月）開かれた。近畿圏を中心に、全国から仲買商人が集まり、育成された子牛が鉄道網によって、東は盛岡、長野、福島、西は九州、山口、広島、四国へと全国各地に但馬牛として送られた。戦後の中国地方の小学社会科教科書には「寺前の牛市」として紹介されるほどに賑わったが、農業の変革に伴い牛馬飼育の必要性が少なくなり、昭和 40 年代に寺前家畜市場は廃止された。なお、町内には、牛の守護神として信仰される大日如来を祀る大日堂が数多く残り、往時の畜産の隆盛を現在に伝えている。

大日堂（大畑区）

養蚕　『神崎郡誌』によると、神崎郡の養蚕は僅かであり、主に自家用製糸にあてられ、その飼育は長谷村、大山村、寺前村、越知谷村に限られていた。明治 17 年（1884）の産繭額は 280 石であったが、明治 20 年度以降、郡内各所に「養蠶傳習所（ようさんでんしゅうじょ）」が設置されて人材育成と品質改善が図られた結果、大正元年（1912）には 1, 412 石、大正 12 年（1923）には 2, 326 石と増加し、当町域のほとんどの区で養蚕が行われるに至った。その後、昭和 4 年（1929）の世界恐慌や昭和 14 年（1939）からの第二次大戦、さらに昭和 15 年（1940）のナイロン等の新たな化学繊維の開発などを背景に養蚕は陰りをみせ、昭和 20 年代にはほとんど行われなくなった。桑畑の多くは圃場整備等により失われたが、町内では一部の桑の木が残る地域や、繭繰り機などの養蚕用具、床下の炉跡や天井の空気抜き孔をもつ建物が残る地域もあり、かつての養蚕の繁栄の名残がみられる。

■ 農業に係る信仰

中世荘園や近世新田開発などを通じて谷口や谷間に田畑が開かれ、農業を生業の中心の一つとしてきた当地域では、多くの祭りや行事で豊作の祈願・感謝などが行われてきた。その中には、田植の終わりに田の神を送る「さのぼり」や稲の害虫駆除のための「虫送り」（一部区で復活の取組もある：191 ページ参照）などのように、農業技術の進展などに伴い失われてしまったものも少なくない。しかし、各神社の秋祭りをはじめ、多くの祭り・行事が現在も受け継がれ、信仰や伝統作法、そして、人々の絆を現在に伝えている。

【参考・引用文献】『神東神西郡沿革考』（明治 29 年、大杉兵太郎他）
『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）

多様な農産物の生産・加工と特産品づくり

■ 果樹栽培と茶の生産

果樹栽培　近代以降、各所で果樹の栽培を試みるも病虫害、土質、栽培法などの関係から何れも失敗してきたが、昭和初期に至って挽回し、柿や梨、栗、桃、梅などの果樹園が各所にみられるようになってきたとされる（『神崎郡誌』）。現在も町内各所に果樹園がみられ、特に柚子園やブルーベリー園はオーナー制による都市住民との交流の場となっている。

柚子の栽培

茶の生産（仙霊茶）　享保元年（1716）、生蓮寺（粟賀町区）の第６世定空上人が当地の気候風土に適したお茶を植えたのをきっかけに、お茶の栽培が盛んとなった。享保 10 年（1725）には、京都の宝鏡寺から「仙霊」の名を賜り、以来、毎年お茶を献上したと伝わる。茶詰した袋に「仙霊」の印を押して広く人々にも配ったとされ、「仙霊」の木版は現在に受け継がれている。このように、約 300 年の歴史をもつとされる仙霊茶は、かつては町内各所で生産され、数々の品評会での入賞歴も有する。吉冨区の茶園（7ha：かつての神崎ふれあい茶園）は、現在も仙霊茶の生産の拠点となっている。

「仙霊」の木版

茶園（吉冨区）

■ 郷土料理や農産物加工品

町内の各地域では、からかわや柚子加工品、こんにゃく玉など、地元産の農産物を利用したさまざまな加工品がつくられている。また、サバ寿司や混ぜご飯、大豆おにぎりなどの郷土料理も、各家庭や地域の祭り・行事の中で受け継がれている。これらの多くは「かみかわ百選」にもあげられ、各地域において大切に守り、受け継がれている。また、かつて難波酒造（中村区）では、浮世絵師東洲斎写楽より名づけた「寫楽」という銘柄の日本酒を生産し、町内外の多くの人々に親しまれてきたことが知られており、この他にも町内にはいくつかの造り酒屋が営まれていた。

からかわ（山椒の木の薄皮の佃煮）

山椒の原木をゆがいて皮を取り、流水でアク抜きしたものを細かく刻み、昆布又は大豆等と一緒に醤油で煮た佃煮。耳かき一杯で酒が一合飲めるともいわれる刺激の強い辛味が特徴である。

（平成 24 年度「五つ星ひょうご」選定商品）

これらの郷土料理などの食文化については、「神河町いずみ会」が平成 25 年（2017）に『神河町の行事食郷土料理レシピ集』を発行するなど、継承に向けた取組を進めている。

守り・育み・活かす

～ 特産品づくり ～

昭和 50 年（1975）頃に栽培が始められた柚子は、「柚子ジャム」や「ゆずマーマレード」、「ゆずサイダー」、「ゆず味噌」などの柚子加工品として神河町の特産品となっている。また一方で、古くから伝わる「からかわ」や「仙霊茶」など、さらには和菓子「越知川の鮎」や「犬寺もなか」、仙霊茶を使ったお菓子なども特産品として販売されている。

仙霊茶生どら焼き

越知川の鮎

ゆず酒・ブルーベリー酒

平成 26 年（2014）には、神河町観光顧問・総合プロデューサーらの協力のもとに、神河町、ゆず生産組合、㈱グリーンエコー、大石酒造の協働によって「兵庫・神河のゆず酒」や「兵庫・神河のブルーベリー酒」も開発されている。また、地方創生の一環として設立された「アグリイノベーション神河」では、「生姜しろっぷ」や「神河あぐりアイス（柚子、生姜、仙霊茶、紅茶）」などを開発・販売し、平成 30 年（2018）７月にはアグリカフェをオープンさせている。

平成 26 年度からは、「かみかわブランド開発支援事業」を実施し、さらなる地元特産品づくりに向けた取組を進めている。特に平成 28 年度からは、神河町の中学生を対象に「子どもの夢を叶える事業」を実施しており、提出された意見をもとに「神河柚子スキンクリーム」や「神河柚子ボディソープ」などが開発・販売されている。

【参考・引用文献】『かみかわ百選　ガイドブック』（平成 24 年３月、「かみかわ百選」選定委員会）

新野の水車

■ 新野の揚水水車

新野区では元禄 6 年（1693）頃から、水路より高い場所にある田んぼに水を入れるために、水車が使われてきたと伝わる。全国的にも珍しい竹枠式の構造で、非常に軽く、乾いていれば 2 人で運ぶこともできる。昭和 30 年代までは 18 基の水車が並んでいたが、昭和 50 年代には 3 基にまで減っていた。地域の伝統文化を後世に残すため、熟練者の指導のもとに、地域住民の手で平成 18、19 年度に 8 基の水車が製作された。毎年 4 月初旬に計 11 基の水車が設置されて利用され、12 月初旬に維持管理のために撤去される。

水田灌漑を目的とした揚水水車が残る地域は、福岡県朝倉市（菱野・三島・久重）や岡山県倉敷市（祐安）など、全国的にも少なく、貴重なものとなっている。そのため、水車の回る懐かしい風景に誘われた多くの人々が、写真を撮影したり、絵を描いたりする風景がみられる。

新野の水車

水車のある風景を描く様子

昭和初期の新野地区の水掛かりの状況

守り・育み・活かす

～ 新野水車の会と水車まつり ～

新野区では、かつて水車が 3 基を残すのみとなり、水路の清流に生息するバイカモも水路の流れを阻害することから除去されてしまうこともしばしばあった。そのようななか、地域住民が集まり、村おこしを図るためにワークショップを開催し、水車の復活とバイカモの保全、地域内外の人との交流を目的としたイベントの開催に取り組むため、平成 20 年（2008）春に「新野水車の会」を設立した。

「新野水車の会」では、平成 20～21 年度に「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」を受けて、水車の復元や水車小屋・遊歩道・水路護岸の整備などを行った。併せて、毎週の当番制による水車の点検・掃除や水路の清掃管理と年 1 回の水車の取り外しと防腐処理等に取り組み、昔ながらの美しい田園風景をよみがえらせてきた。また、毎月第 3 日曜日には「特産市」を開催し、毎年 5 月の最終日曜日には「水車まつり」、毎年 11 月の最終日曜日には「秋の収穫祭」を開催し、子どもから大人まで楽しめるさまざまな催しを行っている。また、近年では、正法寺・熊野神社・米搗き小屋・上月平左衛門の墓碑・新野水車の郷・長楽寺の 6 ヶ所を巡り、全てのスタンプを集めたら景品と交換するという「にいのスタンプラリー」も実施し、近隣の歴史文化遺産との連携を図っている。さらに、水車の動力で持ち上げる杵と石臼により、地区内産の米を精米した「水車米」も売り出している。水車米は時間をかけてゆっくりと精米するため、熱が発生せず、米の本来の粘りとうま味が保たれるとともに、胚芽が残るなど、健康食としても良いお米である。

にいのスタンプラリー

新野水車まつり

【参考・引用文献】『かみかわ百選　ガイドブック』（平成 24 年 3 月、「かみかわ百選」選定委員会）
『大河内町風土工学研究報告書』（平成 15 年 3 月、富士常葉大学付属風土工学研究所）

みちで繋ぐ歴史文化

縦横に走る歴史のみちに係るものがたり

寺前城山

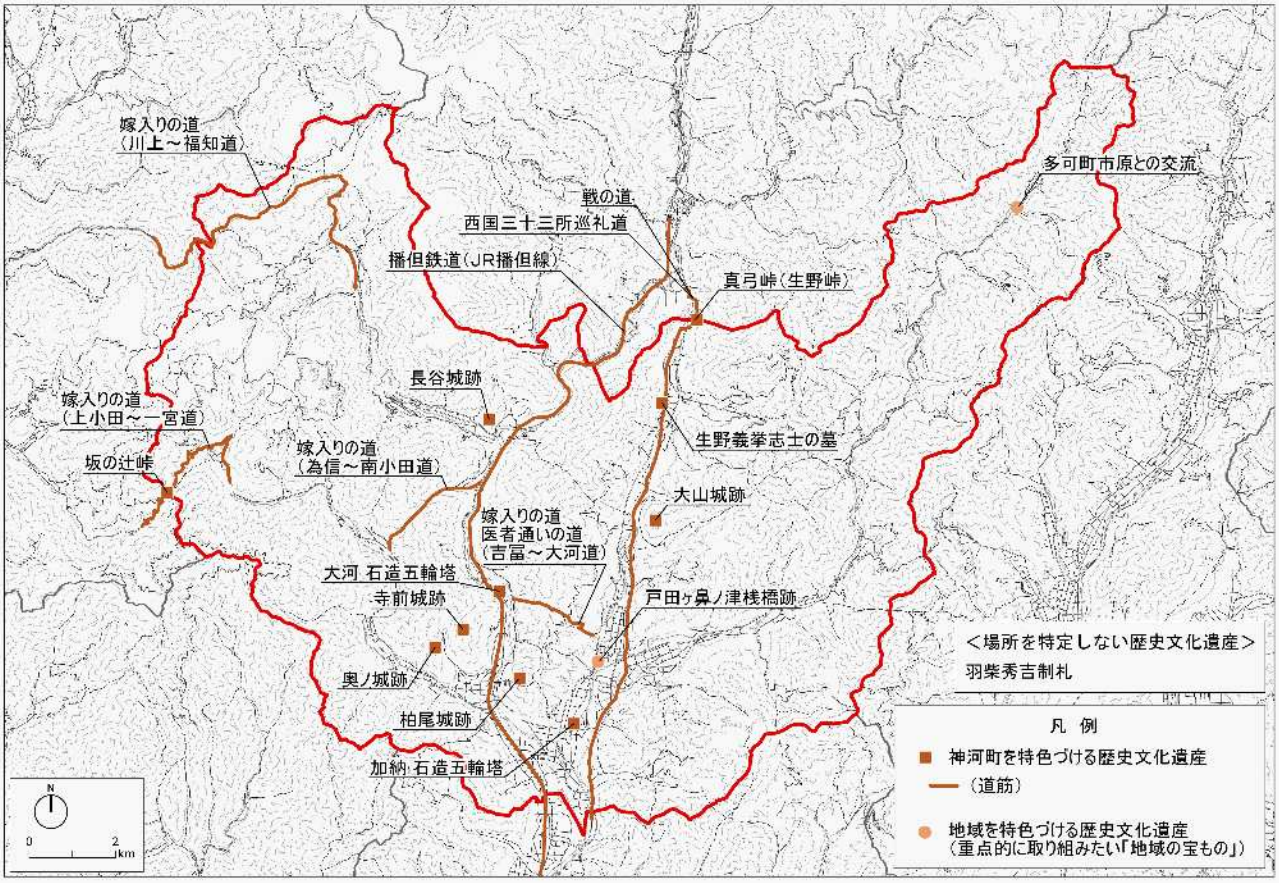
市原坂

【基本ストーリー】

播磨と但馬を結ぶ要衝に位置する神河町域は、中世以来、数多くの戦乱の舞台となり、谷筋や山間の道は「戦のみち」として利用された。町内各地に残る中世城跡や五輪塔、宝篋印塔などからその歴史をうかがうことができる。また、谷筋に延びる川や道は、木材や紙の原料となる三椏や楮などを運ぶ「産業のみち」として利用され、嫁入りや医者通い、巡礼などに使われた「生活のみち」は、かつての集落間のつながりを今に伝える。このように、町内を縦横に走る道筋は、古くからさまざまな形で使われ、地域の歴史や人々の暮らしを支えてきた。

【構成する主な歴史文化遺産】

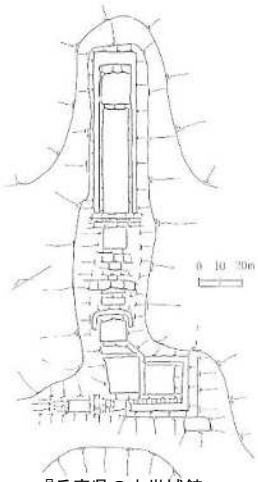
神河町を特色づける歴史文化遺産		地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・戦の道／真弓峠（生野峠） ・大山城跡 ・柏尾城跡 ・寺前城跡 ・奥ノ城跡 ・長谷城跡 ・羽柴秀吉制札 ・大河石造五輪塔 ・加納石造五輪塔 ・生野義挙志士の墓	・播但鉄道（ＪＲ播但線） ・嫁入りの道 ：川上～福知道 ：上小田～一宮道／坂の辻峠 ：為信～南小田道 ：吉冨～大河道 ・医者通いの道 ：吉冨～大河道 ・西国三十三所巡礼道	・多可町市原との交流（新田区） ・戸田ヶ鼻ノ津桟橋跡（吉冨区）



戦のみち

■ 山名・赤松の合戦と中世城跡

播磨と但馬を結ぶ要衝の地である当町域では、南北朝期から室町期にかけて、しばしば赤松氏と山名氏の合戦の場となった。南北朝期には、杉原越えで侵入してきた山名勢を法楽寺に拠を構えた赤松勢が迎え討ち、また、嘉吉元年（1441）の嘉吉の乱では、赤松氏の討伐にあたる山名持豊らが但馬街道（生野街道）を南下して粟賀に入り、田原口（福崎町）で赤松勢を撃破しているように、山名・赤松の合戦では、但馬街道から峠道まで、町内各所の道が使われてきた。このことを物語るように、町内各所の交通要地の山頂には、大山城跡、柏尾城跡、寺前城跡、奥ノ城跡、長谷城跡などの中世城跡が残る。また、大河石造五輪塔、加納石造五輪塔などの数多くの五輪塔や宝篋印塔も残り、それらは戦乱で命を落とした人々の供養塔とも考えられている。中世城跡のひとつである寺前城は、15 世紀前期の築城と考えられており、赤松則村幕下の本郷伊豆守の居城で、山名氏によって攻略され、嘉吉の乱で落城したと伝えられている。



『兵庫県の中世城館・荘園遺跡』より

寺前城跡

■ 羽柴秀吉の但馬攻めと羽柴秀吉制札

永禄 12 年（1569）、羽柴秀吉は 2 万の軍勢を引き連れて但馬を侵攻、生野鉱山から山名氏の拠点であった出石の此隅山城（このすみやまじょう）まで 10 日間で 18 城を陥落させた。さらに、天正 5 年（1577）10 月、秀吉とその軍勢は京都を出発して姫路城に入ると、播磨の諸豪族を帰服させながら市川沿いに兵を進め、福本・粟賀を経て、大山を通り、真弓峠を越えて生野に入り、竹田城を陥落させた。

天正 8 年（1580）2 月 12 日、羽柴秀吉は柏尾の市場に制札（掟書）を出した。この制札は柏尾の市場で商売を行うことを以前と同様に保証し、もし言いがかりを付ける者がいれば厳しく罰するという内容で、戦乱で疲弊した地域経済の復興を目的としたものと考えられる。柏尾の市場は市川の支流越知川の右岸に位置し、播磨と但馬を最短で結ぶ但馬街道の要衝として、中世から当地域における物資の集散地であった。東柏尾には「市場」という小字も伝えられている。

掟
当市場、諸商売已下、前々のごとく縣（か）候へき、其外非分之族申かくるに於ゐて者、速可処厳科者也、仍如件、
天正八年
二月十二日　藤吉郎（花押）

羽柴秀吉制札の内容

■ 生野義挙（いくのぎきょ）

生野義挙は、幕末の文久 3 年（1863）10 月、大和十津川の天誅組挙兵に呼応して起きた生野代官所（現在の生野小学校付近）の占拠事件である。長州へ落ちのびた七卿落ちの一人、沢主人正宣嘉（もんどのしょうのぶよし）を総帥とした総勢 30 数名の浪士達が飾磨に上陸し、生野を目指して北上、追上の宿屋に一服の休憩をした後、森垣村（朝来市生野町）の延応寺に入って代官所の明け渡しを要求した。代官所側はやむを得ず承諾し、浪士達が占拠したが、幕府方は素早く対応し、姫路藩、出石藩の兵士たちを生野へと向かわせた。大和の天誅組が敗れ去ったこともあり、浪士達に呼応して集まった農民も恐れをなして去り、沢主人正以下は、一戦を主張する長州藩士南八郎（河上弥一）らを残して脱走を試みた。沢主人正らは栃原から川上を通り宍粟へと抜ける栃原街道を通って、四国へと逃げのびたが、沢らよりも半日早く同じ道を通っていた薩摩浪士美玉三平らは宍粟木の谷で討たれた。また、福岡藩士平野国臣は八鹿で捕えられて京都に送られた。そして、出石浪人中条右京と阿波の長宗我部太七郎の 2 人は、生野から真弓峠を超えて姫路へと向かったが、追上を通行中に追ってきた農兵に討たれている。猪篠区には、この 2 人の霊を慰めるための、生野義挙の碑が建立されている。

生野義挙の碑（猪篠区）

【参考・引用文献】『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
『記念誌　よしとみ』（昭和 60 年 3 月、吉冨地区新しいむらづくり推進協議会編）
『大山の郷　いろりばた』（平成 20 年 11 月、「大山の郷　いろりばた」編集委員会編）

産業のみち

■ 近世以前の産業のみち

全国的に名高い生野鉱山は、室町後期、山名祐豊の領主時代に盛況を迎えるが、祐豊はその悪臭を嫌い、生野での精錬を禁止した。そのため生野で採掘された鉱石は、猪篠や大山などの近隣の村々をはじめ、多可町（的場荒田神社裏遺跡）や遠く丹波地域の村々まで搬出して精錬された。猪篠にはこの吹屋敷が数ヶ所あり、四角に固めたカラミ石はその名残である。そして、生野鉱山から猪篠へと鉱石を運んだ峠道が、白岩山の東側の古坂峠であり、現在ハイキングコースとして残っている。

また、この他にも、千町（宍粟市一宮町）方面から炭俵を長谷の問屋に運ぶために利用された千町峠越えの峠道、新田区から和紙の原料となる三椏や生産されたこんにゃく玉などが出荷され、「市原坂のひだる」の民話が残る新田区と多可町市原とを結ぶ市原峠越えの峠道などがある。

このように、近世以前から、山間には数多くの峠道が通り、街道や市川の筏や高瀬舟による水運などとともに地域間の物資の運搬の中心を担い、道端に残された道標や地蔵などからは、当時、多くの人々が往来していたことをうかがい知ることができる。

作畑区白口坂道標

■ 播但鉄道の開通と牛市場・炭市場

明治期に始まる新道づくりや旧道の拡張整備に伴い、物資の輸送手段も牛馬から荷車や牛馬荷車へと移る（※生野鉱山寮馬車道については 178 ページ参照）。そして、明治 27 年（1894）7 月、姫路－寺前間に播但鉄道が開通すると、物資輸送の中心を鉄道が担い、当町域で産した木材をはじめとした農林産物や生野鉱山からの鉱山関連物資の輸送などに利用された。

（『聖岡の里おおかわち』より、撮影：赤松正道）

寺前－長谷駅間を北上する蒸気機関車

市川支流の河川による谷筋が集まる谷口一帯は、但馬街道や生野鉱山寮馬車道が通る中村・粟賀町のように、古くからの地域の経済的な中心地として栄えてきた地域であり、播但鉄道が開通すると、寺前には家畜市場、新野には炭市場が設置され、全国各地から買主が集まる物資の集積地として栄えた。寺前家畜市場では、宍粟郡や多可郡からも山越えで背に餌ワラを括りつけた子牛が引いて来られ、買い付けられた子牛は鉄道網によって全国各地に送られた。また、新野の炭市場では、大正 10 年（1921）頃、品質改良によって名声を高めた木炭（白炭）が寺前や長谷等の町内各地から集積し、大正 14 年（1925）頃には、運送上の利便性を背景に他郡をしのぐほどの活況を呈し、買付人が泊まる宿屋などもあったという。

■ 林道の整備

近代以降、林業を基幹産業のひとつとして繁栄してきた当町域では、山林内に数多くの林道が整備されている。特に、戦後には木材需要の増大に伴い森林所有者から木材生産基盤としての林道開設の要望が増加して多くの林道が整備され、平成 17 年（2005）時点で、旧大河内町域で総延長 38.2km（23 路線）、旧神崎町域で総延長 60.6km（25 路線）が整備（又は整備中）である。

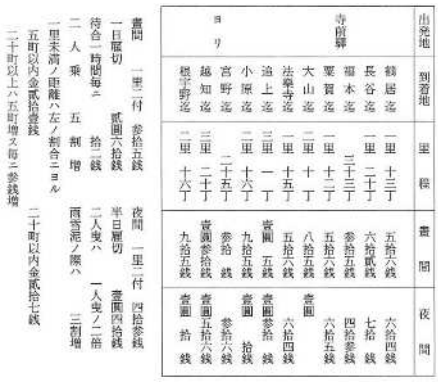
これらの林道のうち、大河内高原内の林道や新田ふるさと村周辺などでは、林業施業の利用だけでなく、観光地点へのアクセス道や遊歩道、登山道などの観光用道路としての役割も果たしており、新緑や紅葉、滝などの豊かな自然風景を享受できる場となっている。

【参考・引用文献】『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
『大山の郷　いろりばた』（平成 20 年 11 月、「大山の郷　いろりばた」編集委員会編）
『兵庫の森林土木史』（平成 17 年 12 月、社団法人兵庫県治山林道協会）

生活のみち

■ 近代以降の交通の発展

神崎郡における明治以前の交通手段は、街道や峠越の小道、市川の水運利用が主であり、通信手段は飛脚が主であったが、明治期に始まる新道づくりや旧道の拡張整備は、荷車や牛馬荷車などの使用を促し、明治 10 年（1877）頃には人力車が登場した。当初の人力車は、実用よりもむしろ娯楽の一種であったようで、大型の 2 人乗りが多く、朱塗や蒔絵を施したものもあったという。『神崎郡誌』には、大正 9 年（1920）の人力車里程賃金表がみられ、寺前駅を起点に町域の広範に通じていたことが分かる。一方、明治 27 年（1894）の播但鉄道の開通後、大正時代中頃から鶴居駅と中村の間を乗合馬車が、また大正時代末期には中村をもとに越知・寺前間を乗合自動車が走るようになった。そして、昭和に入ると乗合バス（神姫バス）が姫路－粟賀間を走るようになった。



出発地	到着地	里程	晝間	夜間
寺前驛	鶴居迄	一里十三丁	五拾六錢	六拾四錢
	長谷迄	一里二十丁	六拾貳錢	七拾錢
	福本迄	三十三丁	參拾五錢	四拾參錢
	粟賀迄	一里十二丁	五拾六錢	六拾五錢
	大山迄	二里十丁	八拾五錢	壹圓
	法華寺迄	一里十五丁	五拾六錢	六拾四錢
	追上迄	三里一丁	壹圓五錢	壹圓參拾錢
	小原迄	二里十六丁	九拾五錢	壹圓 拾錢
	宮野迄	二十五丁	參拾錢	壹圓五拾六錢
	越知迄	三里二十丁	壹圓參拾錢	參拾六錢
	想手野迄	二里十六丁	九拾五錢	壹圓 拾錢

晝間　一里二付　參拾五錢　夜間　一里二付　四拾參錢
一日雇切　貳圓六拾錢　半日雇切　壹圓四拾錢
待合一時間毎ニ　拾二錢　二人曳ハ　一人曳ノ二倍
一人乗　五割増　雨雪泥ノ際ハ　三割増
一里未滿ノ距離ハ左ノ割合ニヨル
五町以内金貳拾壹錢
二十町以内金貳十七錢
二十町以上ハ五町増ス毎ニ參錢増

『神崎郡誌』より
人力車里程賃金表（大正 9 年 4 月改正）

■ 村々のつながりを物語る「嫁入りの道」と「医者通いの道」

旧大河内町には、古くから山を越えて隣の村との交流を伝える道が残る。その一つが、「お嫁さんロード」と呼ばれる嫁入りの道であり、隣村との婚姻関係を伝える。「上小田～一宮（宍粟市）道」「為信～南小田道」「川上～福知（宍粟市）道」「大河～吉冨道」の４つの道が確認されている。また、このうち「大河～吉冨道」は、通称「医者どん道」とも呼ばれる医者通いの道でもあり、かつて大河区から木下順庵という医者が、飛山の山腹の険しい山道を籠に乗って、吉冨や東柏尾（三万田）へと山越で往診に来ていたという。峠の途中には約一坪ほどの石積みの祠があり、「坂の地蔵さん」と呼ばれる地蔵が祀ってある。

坂の地蔵さん

■ 信仰の道

信仰に係る道として、当町域には西国三十三所巡礼の道筋が通る。三十三所巡礼は、『法華経』観世音普門品に説く三十三の化身を現して、衆生済度（しゅじょうさいど）を行う観世音菩薩の化身数にちなみ、三十三所の聖地が札所として定められている。『国史大辞典』の「三十三所観音」の項（伊藤唯真稿）によると、三十三所巡礼は遅くとも 12 世紀には修行僧により行われていたことが判明しており、これが中世を通じて庶民の間に浸透し、近世に入って一段と発展したと考えられている。なお、鎌倉期に坂東（関東地方）にも三十三所が成立したことから、近畿地方を中心とする三十三所には「西国」が冠せられた。

西国三十三所巡礼の巡礼道は、『歴史の道調査報告書第一集 西国三十三所巡礼道』において、寛政 3 年（1791）版『西國順禮細見記』をもとに、右図のとおり整理している。当町域には、第二十七番札所書写山圓教寺（姫路市）から、粟賀、追上を経て矢名瀬（朝来市）へと至り、第二十八番札所世野山（現成相山）成相寺（京都府宮津市）へとつながる道筋が通り、道端にはかつての往来を伝える道標も残る。

【参考・引用文献】『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
『歴史の道調査報告書第一集　西国三十三所巡礼道』（平成 3 年 3 月、兵庫県教育委員会）

みちで繋ぐ歴史文化

但馬街道と生野鉱山寮馬車道に係るものがたり

現存する馬車道

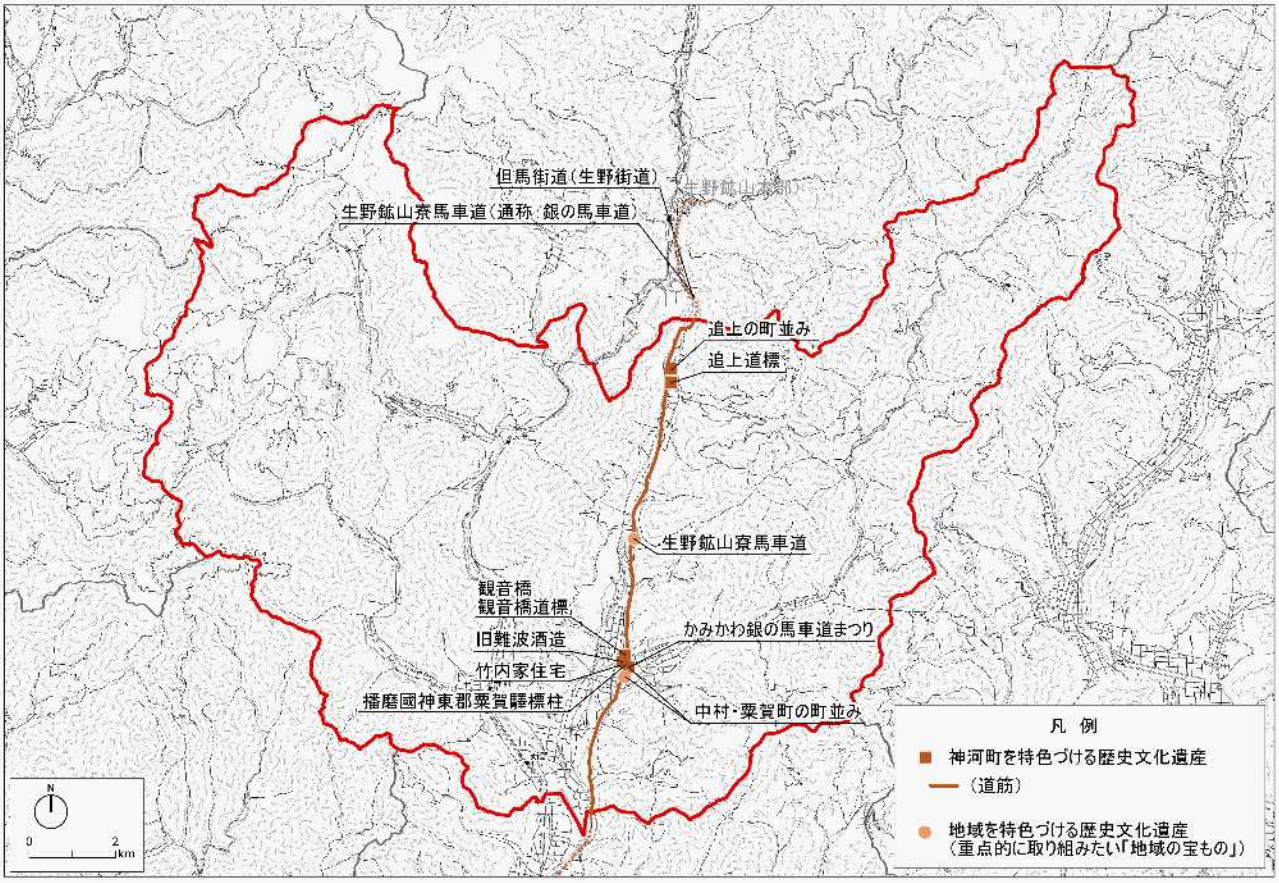
銀の馬車道交流館と旧難波酒造

【基本ストーリー】

かつての但馬街道（生野街道）の沿道には街道村や宿場町が形成されて人や物資が行き来した。そして近代になり、生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道）が敷設されると、中村・粟賀町などの町場はさらに発展し、播磨と但馬を結ぶ重要な役割を果たしてきた。播但鉄道が通り、物資輸送の中心が鉄道へと移行するなかで、かつての街道・馬車道は、国道・県道・村道へと引き継がれていくことになるが、これらの道筋は、現在も播磨と但馬を結ぶ主要な南北軸として、地域間の交通・交流を支え続けている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産	地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・但馬街道（生野街道） ・生野鉱山寮馬車道（通称：銀の馬車道） ・中村・粟賀町の町並み ・追上の町並み ・旧難波酒造 ・竹内家住宅 ・追上道標 ・観音橋道標 ・播磨國神東郡粟賀驛標柱 ・観音橋 ・かみかわ銀の馬車道まつり	・町並み（粟賀町区） ・生野鉱山寮馬車道（杉区）



但馬街道と沿道に営まれた集落

■ 但馬街道の成り立ちと沿道の集落

市川流域の道筋では、瀬戸内の塩が「南塩」と呼ばれ、仁豊野から屋形、粟賀、追上（猪篠）、生野、新井、竹田と但馬国に運ばれていた。この道筋は、山名・赤松の合戦などの戦の道や西国三十三所巡礼などの信仰の道にも使われ、古くから当地域の幹線としての役割を担ってきた。戦国時代に織田・羽柴軍が但馬を制圧すると、竹田城から粟賀の道筋は、人馬や物資が往来する街道として賑わいをみせる。

杉の町並み

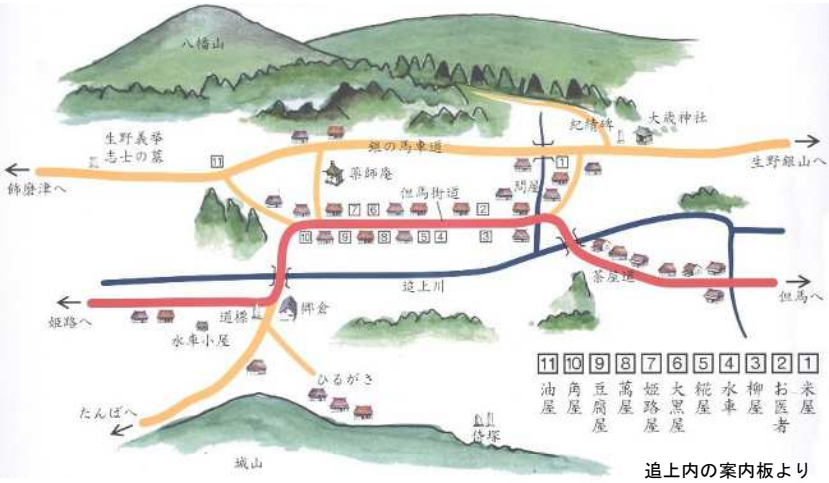
この但馬街道が通る村々では、街道に沿って建物が建ち並び、歴史的な様式や趣を残す民家や道端の道標などが、かつての街道集落としての歴史を伝える。なかでも、中村・粟賀町（中村区・粟賀町区）と追上（猪篠区）は人馬継立ての宿場として賑わい、現在も古くからの民家が数多く残る歴史的な町並みが受け継がれている。

中村・粟賀町　江戸時代の寛文 3 年（1663）に福本藩が置かれると、陣屋北部の街道筋の両側に商工業者を定着させて、人馬の乗継をする宿場町が整備された。この中村・粟賀町では、流通の問屋や商家、旅宿も屋号を掲げて商いを競い、旅人の往来や商品流通が増加するなかで地域経済の中心地として発展し、年に数度、生野銀山から大坂城への産出銀納入の道中行列（御銀登道中）にも中継ぎの人馬を供給したという。現在も、牛や馬の蹄の手入れのために石畳を敷いた水路を歩かせた跡（牛馬の流し場）や宿驛であったことを示す播磨國神東郡粟賀驛標柱が残されている。また、中村・粟賀町の町並みには、昔ながらの白漆喰で仕上げられた蔵や、木製格子窓や虫籠窓、竹矢来などの伝統意匠を配した建物も残り、歴史的な風情を感じさせる。また、町並みの中心には、江戸時代に大坂からこの地に移り住んで養蚕業や染色業を営み、江戸時代末期から昭和 50 年代頃まで酒造業を営んできた旧難波酒造や、中村屋という屋号で醤油や酒などの醸造業や茶問屋を営み、天保 12 年(1841)の粟賀町村の火災後に、生野鉱山の山師住宅を移築したと伝わる竹内家住宅などが街道に沿って建ち、その規模の大きさなどから、往時の町場の繁栄を感じることができる。

中村・粟賀町の町並み

追上（猪篠）　猪篠区追上の郷倉（代官所に納める年貢米の収納を目的として建てられた倉）の前には、「右ひめじ、左　たんば」の道標がみられるように、追上は但馬街道と丹波街道の分岐点にあたり、人馬継立ての問屋が置かれ、茶屋等も増えて宿場として賑わいをみせた。明治期に整備された生野鉱山寮馬車道は、追上付近では但馬街道と別のルートで整備されたことから、現在も古くからの細く緩やかに曲がる道が残り、伝統的な様式を踏襲した民家とともに歴史的な佇まいを残す。また、「大黒屋」「角屋」「姫路屋」などの屋号をもつ家々も残り、街道集落としての繁栄の歴史を感じることができる。

追上の町並み



追上内の案内板より

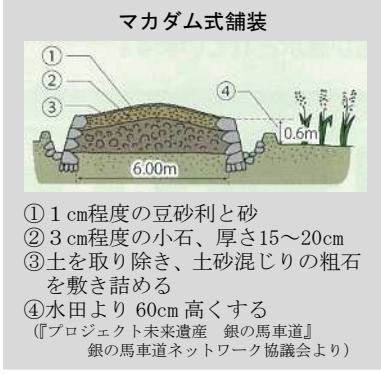
追上に残る屋号

【参考・引用文献】『せんれい』（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）
『ふるさと猪篠』（昭和 58 年 3 月、猪篠地区新しいむらづくり推進協議会記念誌編集委員会編）

生野鉱山寮馬車道（通称：銀の馬車道）

■ 生野鉱山寮馬車道

明治元年（1868）、貿易による国づくりを目指した明治新政府は、大量の銀を必要とし、フランス式鉱山技術により生野鉱山の再開発を行う。生野鉱山寮馬車道は、明治９年（1876）に、生野鉱山と飾磨津（現姫路港）の間の約 49km を南北に結ぶ馬車専用道路としてつくられた「日本初の高速産業道路」ともいえる道であった。当初、生野鉱山と飾磨津をつなぐ新しい輸送手段として、市川の船運や鉄道施設も検討されたが、多額の工事費用がかかるため見送られ、古くから使われてきた但馬街道をもとにして馬車が通れる最新式の道路に改修することとなった。フランス人のレオン・シスレーを技師長とし、当時のヨーロッパの舗装技術「マカダム式」を取り入れ、3年の工事を経て完成した。未曾有の事業であったことが、同年に建てられた記念碑「馬車道修築」の碑（姫路市砥堀）に記されている。なお、当時の馬車は、長さ 3m、幅 1m程の樫の木製の車台から出る 2 本の梶棒を馬に取り付け、車台の下には直径約 1mの 2 つの車輪が付き、地面に接する部分は鉄板で補強されていたと伝わる。



生野鉱山寮馬車道

馬車道は、生野鉱山の採掘・精錬に必要な機械や日常用品などの物資、産出された銀等の鉱物の輸送ルートとして大きな役割を果たしてきたが、明治 27 年（1894）、飾磨から寺前間の播但鉄道が開通すると、徐々にその役割を終え、大正９年（1920）には廃止された。その後、改修や路線変更を経ながら、現在も大部分が国道や県道、町道として利用されている。

神河町域は、馬車道 49km のなかでも特に残りが良い区間であり、各所に石垣が残るとともに、畑川原（吉冨区）ではマカダム式舗装も確認されている。また、観音橋（中村区）や馬橋（粟賀町区）など、かつての馬車道に関連する歴史文化遺産も残る。

観音橋　法楽寺の参道にあったことから「観音橋」と呼ばれるようになったこの橋は、かつて大橋として 20mほど上流にあった。明治初期の馬車道はこの大橋が補強されて開通した。その後、明治 36 年（1903）に現在のルートに変更して木橋がかけられ、昭和４年（1929）にコンクリート橋として整備された。現在の観音橋の南側たもとには、大橋石碑と道標がある。これは、上流からの橋の付け替えにあわせて移設されたものであり、道標をよく見ると示す地名の方向が違っていることが分かる。

観音橋道標

馬橋　粟賀町は古くは町の防衛構造として、横町筋（現在の公民館）で直角に東へ屈曲し、山の麓へと向かうルートになっていた。しかし、銀の馬車道の建設時に、当時の馬車は小回りができなかったため、この辻から陣屋町福本の北総門まで直進するルートに変更された。この時に東山谷川を渡るために橋が架けられ、馬車専用道路として建設されたことで「馬橋」と命名された。

馬橋

【参考・引用文献】『せんれい』（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）
『プロジェクト未来遺産　銀の馬車道』（平成 27 年３月、銀の馬車道ネットワーク協議会）

守り・育み・活かす

～ 生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道）と街道筋の歴史的町並みを活かす ～

中播磨地域全体での取組　中播磨地域の馬車道沿道では、生野鉱山寮馬車道の通称「銀の馬車道」をシンボルに掲げ、交流の輪を広げ、地域の元気とにぎわいづくりにつなげる「銀の馬車道プロジェクト」を展開しており、その推進母体として、商工会議所や商工会をはじめ青年会議所、旅行社、マスコミ、行政等を構成メンバーとした「銀の馬車道ネットワーク協議会」を組織している。同協議会では、銀の馬車道ラッピングバスの運行やマカダム式道路試掘調査・模型作成、観光ボランティアガイドの活動支援、商品開発・販売の支援などのさまざまな取組を実施している。

また、平成 29 年（2017）4 月には、神河町と姫路市、福崎町、市川町、朝来市、養父市が連携し、この「銀の馬車道」と、生野（朝来市）から神子畑（朝来市）、明延（養父市）、中瀬（養父市）の各鉱山群が点在する地域へといざなう「鉱石の道」の 2 つの「道」を核として、その周辺に点在する遺構や町並み、旧家などで構成するストーリー「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」が日本遺産に認定された。現在、この日本遺産の魅力を発信し、観光に活かすためのさまざまな取組が展開されているところである。

木造インターンシップにより
改修された銀の馬車道交流館

銀の馬車道交流館の整備・活用　神河町では、平成 15 年（2003）から中村・粟賀町地区を中心に「銀の馬車道」をキーワードとした取組を展開し、平成 19 年（2007）10 月、地域の交流の場やまちづくりの拠点として「銀の馬車道交流館」を開館させた。館内では銀の馬車道に関する資料展示、地域の自然や歴史、文化などに関する展示などがあり、銀の馬車道関連商品や地域の特産品なども販売している。また、平成 26 年（2014）9 月には、木造インターンシップの取組と連携し、日本工科大学校（姫路市）、龍野北高校（たつの市）、東播工業高校（加古川市）等の学生が、地元の兵庫土建組合神崎分会・西播瓦事業協同組合の職人の指導のもと、同館の改修等を行い、馬車道を活かしたまちづくりの拠点の整備とともに、伝統の木造建築の技術の学習・継承にもつながっている。

かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会の取組　平成 25 年度には、中村・粟賀町の各区の区長や役員、かみかわ銀の馬車道商店会、銀の馬車道交流館運営協議会の傘下のもとに、中村・粟賀町の賑わいを復活させようと、6 回のワークショップを行い、意見を出し合って「中村・粟賀町区ふるさと自立計画」を作成した。同時に「かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会」を設立し、協議会内に次の 4 つのチームを構成し、計画の実践に向けたさまざまな取組を展開している。

①古民ナリエチーム：古民家、空き家、空き地の活用
②馬やどりチーム：歴史的、文化的な街道が誇る資源、名所旧跡のＰＲパンフレットの作成
③もりあげたいＡＮチーム：かみかわ銀の馬車道七夕まつり、かみかわ銀の馬車道まつり等のイベント企画、特産品開発
④広報チーム：各チームの選抜メンバーによる地域向けニュース、情報の発信等

中村・粟賀町
ふるさとまちづくりだより

歴史的町並みの保全・活用　平成 21 年度、兵庫県により景観形成地区指定のための調査が実施された。この調査成果を受けて、平成 26 年（2014）に、「景観の形成等に関する条例」（兵庫県）に基づく歴史的景観形成地区に指定され、歴史的な町並みの保全・形成と活用に向けた取組が展開している。

なお、歴史的景観形成地区では、地区内の建築物又は工作物の新築・改築・増築・移転・大規模な修繕・大規模な模様替え、外観の過半にわたる色彩又は意匠の変更、屋外における自動販売機の設置にあたって、事前に届出を行うこと、また景観形成基準に適合したものとすることが義務付けられる一方で、歴史的景観形成建築物等修景助成（修景助成事業）として、工事費の一部助成を受けることができることとなっている。

『あすの景観をつくる　神河町中村・粟賀町地区歴史的景観形成地区　景観ガイドライン』（兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課景観形成室）より

中村・粟賀町地区歴史的景観形成地区における
景観形成基準の例

【参考・引用文献】『プロジェクト未来遺産　銀の馬車道商品ガイド』（銀の馬車道ネットワーク協議会）
『中村・粟賀町ふるさとまちづくりだより』（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）
『あすの景観をつくる　神河町中村・粟賀町地区歴史的景観形成地区　景観ガイドライン』（兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課景観形成室）

記憶で紡ぐ歴史文化

播磨国風土記と福本遺跡に係るものがたり

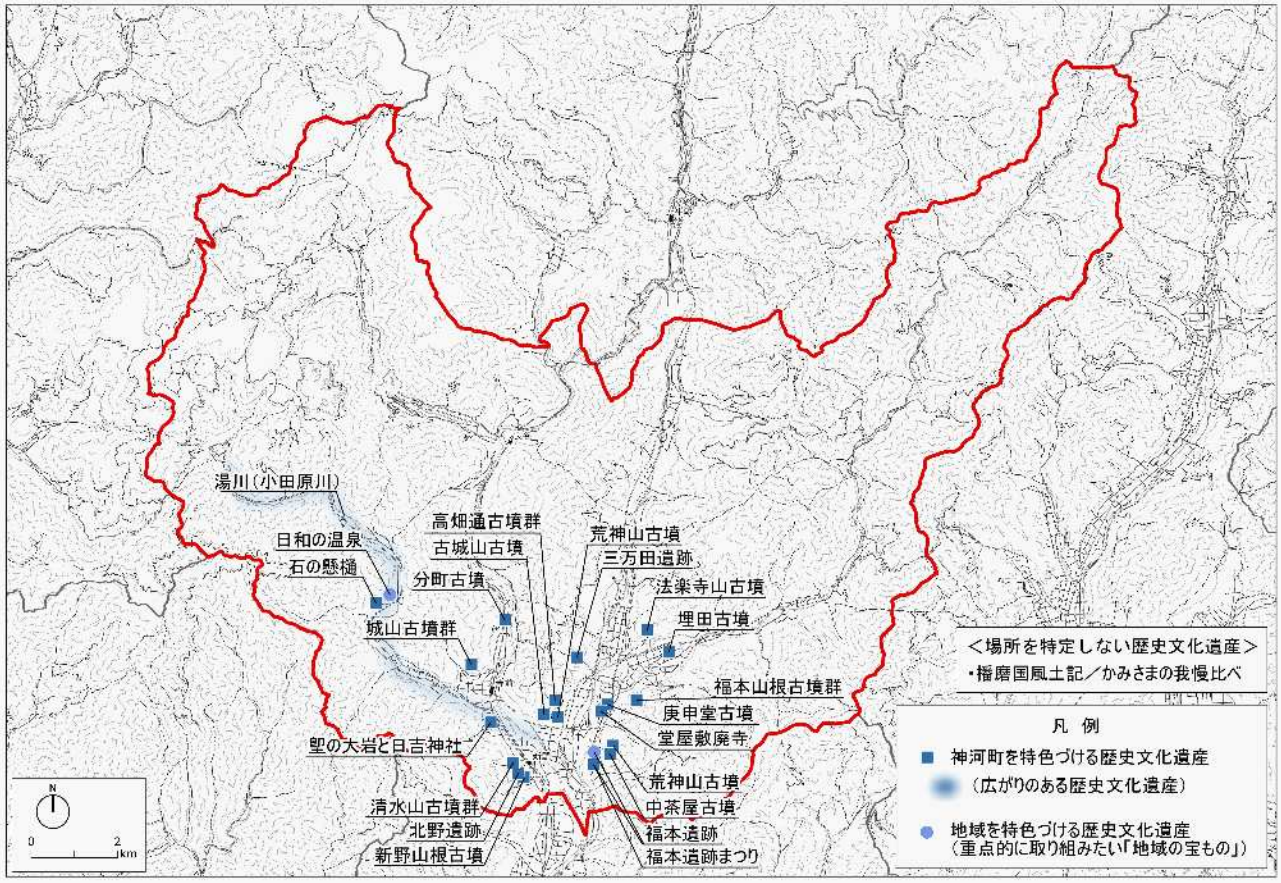
『播磨国風土記』編纂1300年記念事業で作成した絵本

【基本ストーリー】

神河町のほとんどの地域は『播磨国風土記』の「神前郡　聖岡里（はにおかのさと）」に含まれ、里の由来に関わる逸話が今日に伝わる。また、福本遺跡では、旧石器時代から奈良時代を中心とした遺構や遺物が発見されており、聖岡の里での人々のくらしの起点が明らかになりつつある。風土記の検証による物語の浸透と、調査による新たな発見などを通じて、聖岡里の伝承に関連づけられる歴史文化遺産も多くなり、周辺の遺跡や古墳群などと一体となって悠久の歴史ロマンを感じることができる。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産		地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・福本遺跡 ・堂屋敷廃寺 ・福本山根古墳群 ・中茶屋古墳 ・荒神山古墳（福本区） ・庚申堂古墳 ・埋田古墳 ・法楽寺山古墳 ・古城山古墳 ・高畑通古墳群 ・荒神山古墳（東柏尾区）	・三万田遺跡 ・新野山根古墳 ・清水山古墳群 ・北野遺跡 ・城山古墳群 ・聖の大岩と日吉神社 ・石の懸樋 ・湯川（小田原川） ・福本遺跡まつり ・播磨国風土記／かみさまの我慢比べ	・福本遺跡（福本区） ・日和の温泉（南小田区）



聖岡里（はにおかのさと）

■ 『播磨国風土記』

『続日本紀』の和銅６年（713）５月２日条に、地名にふさわしい文字をあて、国内の特産物や地名の由来・地味また古老たちの伝える言い伝えなどを記録して上申するよう官命が出されたことが記されている。これを受けて、当時の全国 60 余の国において、後に「風土記」と呼ばれる報告書づくりが進められた。このうち「常陸国（茨城県）」、「播磨国（兵庫県）」、「出雲国（島根県）」、「肥前国（佐賀県）」、「豊後国（大分県）」の５ヶ国の「風土記」のみが写本を伝えている。『播磨国風土記』は、当時の播磨国にあった郡ごとに書かれ、一部失われているものの、その重要性から国宝に指定されて、天理大学付属天理図書館で保管されている。

神河町を含む神前郡に係る項は現存し、そこには「聖岡里」の地名の由来としての大汝命と少比古尼命の我慢比べの伝承や品太天皇（応神天皇）の巡行、湯川や大川内の地名の伝承などが記されている。また、聖岡里の地味は、最も低い「下下」という痩せた土地であった一方で「檜・杉」が自生していたことも記されている。また、大川内と湯川には「異俗人」が住んでいたことも記され、この異俗人を蝦夷とする説もある。

■ 日吉神社と聖の大岩

大汝命と少比古尼命の我慢比べの伝承のなかで、重い聖が投げ捨てられたところを聖岡と呼ぶようになったとしている。その投げ捨てた聖の一部が日吉神社の裏山にある大岩と比定されている。

日吉神社

聖の大岩

■ 湯川（小田原川）と石の懸樋

小田原川はかつて湯川と呼ばれ、日和あたりにはお湯が湧いていたといわれる。また、近くにはお湯をひいていたといわれる石の懸樋がある。

湯川（小田原川）

石の懸樋

■ 聖岡里を構成する遺跡・古墳群

神河町のほとんどの地域が聖岡里に含まれ、各谷筋が集まる谷口の山裾には、福本遺跡や城山古墳群、高畑通古墳群をはじめ、数多くの遺跡・古墳群が集積する。この一帯が聖岡里の人々の暮らしの場中心であったと考えられる。

城山古墳群（1 号墳）

『播磨国風土記』　読み下し文（一部抜粋）

神前郡。右、神前と号くる所以は、伊和大神の子建石敷命、山使村の神前山に在しき。乃ち、神在せるに因りて名とす。故、神前郡と曰ふ。聖岡里。〔生野。大内川。湯川。粟鹿。波自加寸。〕土は下の日なり。聖岡と号くる所以は、昔、大汝命と少比古尼命と相争ひて云ひたまひしく、「聖の荷を担ひて遠く行くことと、下屎らずして遠く行くことと、此の二の事何れか能くせむ」といひたまひき。大汝命曰ひたまはく、「我は下屎らずして行かむと欲ふ」といひたまふ。少比古尼命曰ひたまはく、「我は聖を持ちて前に行かむと欲ふ」といひたまふ。如是く相争ひて行きたまふ。数日を逕て、大汝命云ひたまはく、「我は忍びて行くこと能はず」といひたまひて、即ち坐て下屎りたまふ。爾時に、少比古尼命、咲ひて曰ひたまはく、「然るに苦し」といひたまひて、亦其の聖を此の岡に擲ちたまひき。故、聖岡と号く。又下屎りたまひし時に、小竹其の屎を弾き上げて衣に行きき。故、波自賀村と号く。其の聖と屎と、石に成りて今に亡せず。一家云はく、「品太天皇、巡行でましし時に、宮を此の岡に造りたまひて、勅して云ひたまひしく、『此の土は聖とあり』といひたまひき」といふ。故、聖岡と曰ふ。生野と号くる所以は、昔、此処に荒ぶる神在して、往来する人を半殺しき。此に由りて、死野と号く。以後に、品太天皇、勅して云ひたまひしく、「此は悪しき名なり」といひたまひて、改めて生野としたまひき。粟賀川内と曰ふ。〔楡生ふ。〕大川内。大きなるに因りて名とす。〔檜・枌生ふ。又、異俗人卅許口有り。〕湯川。昔、湯此の川に出でき。故、湯川といふ。〔檜・枌・黒葛生ふ。又、異俗人卅許口有り。〕（…後略）

（『播磨国風土記』（沖森卓也・佐藤信・矢嶋泉編著））

【参考・引用文献】『播磨国風土記』（平成 17 年 10 月、沖森卓也・佐藤信・矢嶋泉編著）

福本遺跡と堂屋敷廃寺

■ 福本遺跡の発見と発掘調査

福本式土器

市川流域の弥生時代遺跡の分布調査を行っていた増田重信が、福本地区南部で昭和27年（1952）に採取した一片の押型文土器（福本式土器）によって、はじめて播磨地方の縄文時代早期の遺跡が明らかになった。その後、昭和44年（1969）の試掘調査、昭和51年（1976）の分布調査を経て、昭和52～60年（1977～1985）にかけて5次にわたる発掘調査が実施され、旧石器時代の石器群や縄文時代早期の土坑内から押型文土器、弥生時代中期の集落跡（竪穴住居12棟・土器棺3基等）や板状鉄斧等、古墳時代後期の集落跡（竪穴住居6棟）や鉄鎌、ガラス玉等、飛鳥・奈良時代の瓦窯（ようが）跡（5基）や掘立柱建物（7棟）などが検出された。これらより、福本遺跡は東西150m、南北800m（約10.5万㎡）に広がり、約13,000年以前の旧石器時代から奈良時代へと続く複合遺跡であることが明らかとなり、文献資料である『播磨国風土記』の「塩岡（はにおか）」に関係する考古資料としても貴重な遺跡とされている。台地上に位置する福本遺跡は、小さな谷によって南から北へA・B・C地区の3地区に分けられるが、このうちB地区の一部約3.3万㎡が県史跡・町史跡に指定されている。なお、B地区でのガイダンス施設整備に伴う平成30年度発掘調査により建物に伴うと思われる遺構も検出されている。

福本遺跡出土遺物

■ 各時代の福本遺跡のくらし

旧石器時代　後期旧石器時代には、福本遺跡が位置する台地の各所に人々が石器を製作しながら狩猟生活を営んでいたと考えられる。

縄文時代　福本遺跡からは植物食糧や獣骨等の遺存体は発見されていないが、全国の同時期の遺跡の調査例等から、ドングリ等の堅果類の植物採集と、弓矢や槍によるニホンジカ、イノシシ、野鳥の狩猟が行われ、尖底や丸底の深鉢（福本式土器）を土坑内に据え、採集品等食料を貯蔵し、火を使用して調理されていたと考えられる。A～C地区のいずれからも押型文土器をはじめとした縄文時代早期から晩期の土器・石器が出土しており、長期にわたって縄文人が生活していたと考えられる。

弥生時代　福本遺跡においても弥生時代前期に水稲農耕が伝わり、中期には数棟の円形竪穴住居群により安定したムラを形成したと考えられる。台地を分ける小さな谷間の下に水田を営み、男は市川で魚を採ったり、山麓で狩りを行ったりして、犬と共に獲物を持ち帰り、女は萌える春に山菜を採るという生活の情景がうかがえる。建物の中央には炉が設けられ、煮炊きや暖炉などに使用された。また、当時としては貴重な鉄製の斧を所有し、磨製石器を使った「まつり」も行われたと考えられる。

古墳時代　古墳時代の集落はB地区を中心に広がっていた。6世紀末から7世紀初めにかけての住居内には、焚口に川原石を用いた竈が設置され、鉄鎌等を用いた農耕が営まれた。また、A地区には鉄製馬具類を副葬する墓も作られたと考えられる。

飛鳥・奈良時代　飛鳥・奈良時代には瓦が生産され、工房の集落が営まれた。当初丸山に窯が設けられ、その後平坦地の窯で瓦が生産されるようになった。冬至この地域には、スギ、カシ、サクラが自生し、瓦の焼成の燃料として使われた。低い谷筋には灰や破損した瓦片が掻き出された。福本遺跡では、蓮華文（れんげもん）の軒丸瓦、重弧文（じゅうこもん）と唐草文（からくさもん）の軒平瓦が生産され、これらは古代寺院の造営のために使われたと考えられている。

【参考・引用文献】『福本遺跡調査報告書Ⅱ　神河町文化財調査報告書第２集』（平成20年3月、神河町教育委員会）

■ 堂屋敷廃寺

飛鳥時代、瓦を用いる建物は寺院に限られていたが、付近に寺院跡が見つからず、福本遺跡の瓦窯で焼かれた瓦がどこに運ばれたかは長年謎になっていた。平成 29 年（2017）3 月、福本区字堂屋敷において、福本遺跡の瓦窯跡から出土した瓦と同様の瓦が採取された。これを受け、平成 29～30 年（2017～2018）に 2 次にわたる発掘調査を実施した結果、重弧文の軒平瓦や蓮華文の軒丸瓦、そして建物跡と基壇が確認され、この遺跡が寺院跡であることが明らかとなり、「堂屋敷廃寺」と命名した。なお、この廃寺は、中世の播磨地域の地誌『峯相記』にみられる「粟賀犬寺」、鎌倉時代の仏教史書『元亨釈書』にみられる「播磨犬寺」の伝承に関わる寺院である可能性が高いと考えられており、文献に出てくる寺院が実際に確認できた例としても重要な意義がある。

堂屋敷廃寺の調査

堂屋敷廃寺出土の
軒丸瓦（上）・軒平瓦（下）

守り・育み・活かす

～ 福本遺跡の保存・整備と活用 ～

昭和 55 年（1980）の夏、住民と行政が協力し福本遺跡の保存に向け「福本遺跡を考える会」を発足した後、あまり開発がされていなかった B 地区約 3.3 万㎡を買上げ、平成 10 年（1998）に同地区を旧神崎町の史跡に指定した。その後、平成 17 年度から平成 19 年度の 3 ヶ年において、国、県の補助金を受け、福本遺跡における 5 次の調査の成果報告を『福本遺跡調査報告書Ⅱ』にまとめた。そして、平成 21 年（2009）に町の史跡に指定されていたＢ地区の大半の区域を県の史跡に指定して保存を図っている。

このような保存の取組と併行して、福本遺跡では、高校生による竪穴住居の再現や現地案内板、出土遺物の展示や学習ツールとなるパンフレットの発刊などさまざまな整備や取組を展開してきた。また、平成 20 年（2008）には、『福本遺跡調査報告書Ⅱ』の刊行を記念して、福本区主催による第 1 回福本遺跡まつりが開催された。その後も福本遺跡まつりは、毎年 10 月又は 11 月に開催されており、地域住民の憩いと交流の場となっている。また、平成 27 年（2015）2 月には、『播磨国風土記』編纂 1300 年記念事業の一環として、リーフレット（絵本）『播磨国風土記ものがたり　聖岡の里　神河』を作成してきた。

一方、福本遺跡の環境整備に向けた取組として、平成 26 年度には、福本遺跡を学びと交流のフィールドミュージアムとしての整備を進めるべく、住民と行政が協力して「神河町歴史文化基本構想の策定に伴う福本遺跡活用整備に向けた検討素案」を作成した。この検討成果並びに『神河町歴史文化基本構想』（平成 28 年 3 月策定）の実施計画として策定した『神河町歴史文化保存活用計画』（平成 29 年 3 月策定）を踏まえ、平成 30 年（2018）3 月、福本遺跡の活用に向けた環境整備の方針・方策等を示す『福本遺跡環境整備計画』を策定した。この計画に基づき、遺跡内の樹木の間伐・伐採などの環境整備を進め、令和 2 年（2020）には「福本遺跡ガイダンス施設」が完成する予定である。

同計画では、国史跡の指定に向けた検討を進めることを掲げており、今後は「（仮称）福本遺跡保存活用計画策定委員会」を設置し、同委員会における意見等を踏まえながら、国史跡指定を目指した調査・検討や継続的な環境整備、さらには周辺の古墳等と連携した活用の取組を推進していくこととしている。

福本遺跡まつり

高校生による竪穴住居の葺き替え作業

小学生の遺跡見学

【参考・引用文献】『福本遺跡調査報告書Ⅱ　神河町文化財調査報告書第２集』（平成 20 年 3 月、神河町教育委員会）

記憶で紡ぐ歴史文化

福本藩と近世村落に係るものがたり

藩邸絵図（徹心寺所蔵）

区民の絆を感じられる「ふれあい喫茶」

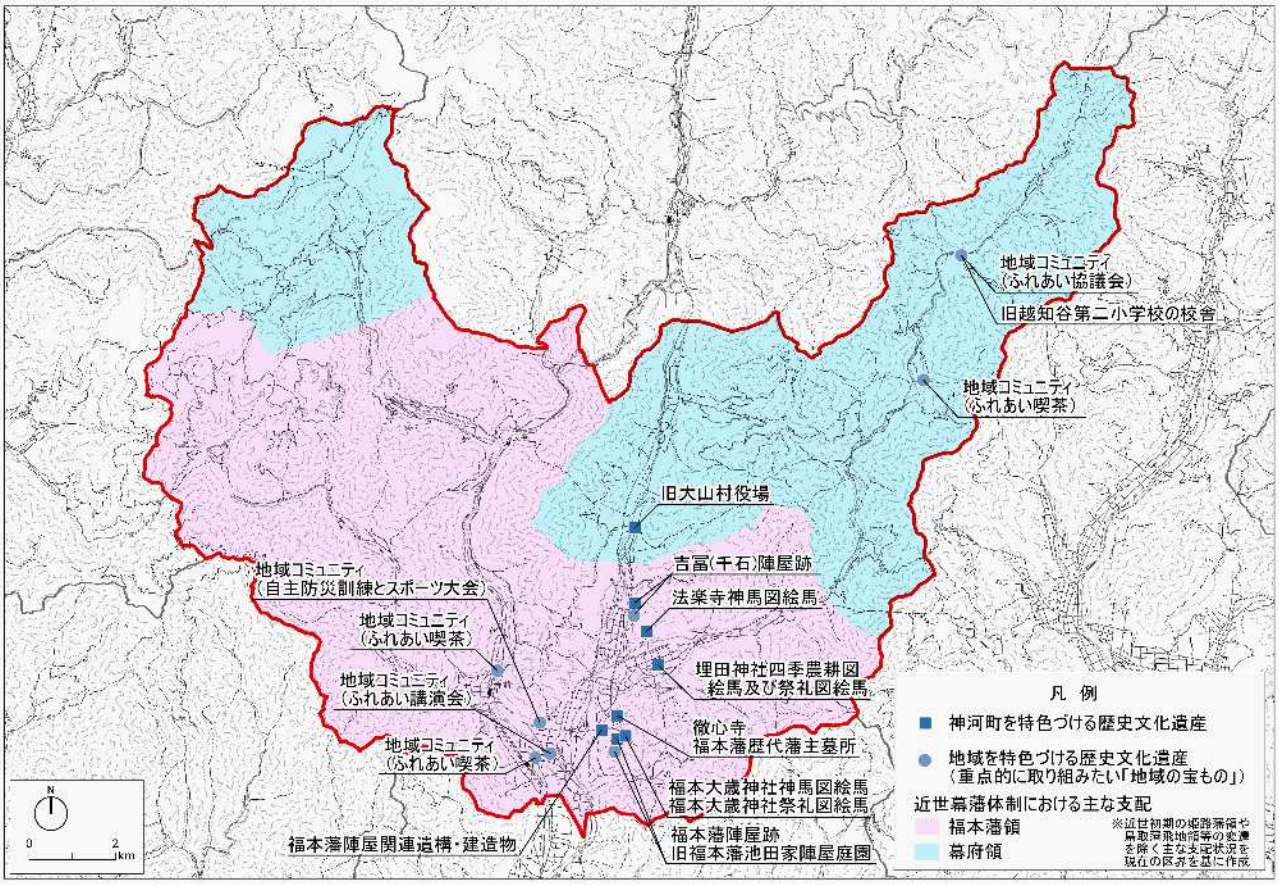
【基本ストーリー】

近世、神河町の村々は、姫路藩領や鳥取藩飛地領などの領主変遷を経て、幕府領と福本藩領に大きく分かれる。このうち、福本藩領の中心となったのが福本藩陣屋であり、その周辺には福本藩池田家に関連する歴史文化遺産が数多く集積し、かつての当地域の政治・文化の中心性を物語る。

また、近世村落は、人々の共同体意識を高め、地域色豊かな歴史や文化を育んできた。そして、近世村落から続く各区の住民相互の強い絆は、区の共同作業や協議会活動などとして、形を変えながらも現在に受け継がれている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産		地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・福本藩陣屋跡 ・旧福本藩池田家陣屋庭園 ・福本大歳神社神馬図絵馬 ・福本大歳神社祭礼図絵馬 ・埋田神社四季農耕図絵馬及び祭礼図絵馬 ・法楽寺神馬図絵馬 ・徹心寺 ・福本藩歴代藩主墓所	・福本藩陣屋関連遺構・建造物 ：防塁跡、高札場跡、表御門跡、北惣門跡、南惣門跡、旧大歳神社参道、上町・下町の段差、四辻跡、大手広場跡、常夜燈、保秀稲荷 ・吉冨（千石）陣屋跡 ・旧大山村役場	・旧福本藩池田家陣屋庭園（福本区） ・吉冨（千石）陣屋跡（吉冨区） ・地域コミュニティ関連 ➢ふれあい協議会（作畑区） ➢旧越知谷第二小学校の校舎（作畑区） ➢ふれあい喫茶（大畑区、野村区、鍛治区） ➢ふれあい講演会（寺野区） ➢自主防災訓練とスポーツ大会（柏尾区）



福本藩池田家陣屋

■ 近世の村々の支配と福本藩

慶長５年（1600）関ヶ原の軍功による池田輝政の姫路入部以来、神河町の村々は姫路藩領となり、寛永 16 年（1639）には幕府領となった。そのうち旧多可郡に属す村々と川上村は幕末まで幕府領であった。ほかの村々は翌 17 年に鳥取藩の飛地領となり、寛文３年（1663）に福本藩領となり多少の変遷はあるが幕末に至る（前ページの図参照）。

福本藩の藩取は池田輝政の四男輝澄の系譜をひく池田氏で、初代藩主松平（池田）政直は神東郡・神西郡・印南郡の１万石の外様大名であったが、２代政武以降は交代寄合（参勤交代をする旗本）となった。福本には陣屋が置かれ、幕末までの約 200 年間、地域の政治の中心地としての役割を担った。

■ 福本藩陣屋の名残

かつての福本藩陣屋は、現在の大歳神社（福本区）の境内にあたり、陣屋屋敷や庭園、馬場などが位置していた。また、但馬街道に構えた南惣門から北惣門まで約 600mの間は両側に商家などの町家が軒を並べ、街道筋から東側に家中屋敷が広がっていた。大歳神社の周辺には、かつての陣屋に関連した歴史文化遺産が数多く残り、往時を想い起こすことができる。

福本藩陣屋に関連する歴史文化遺産

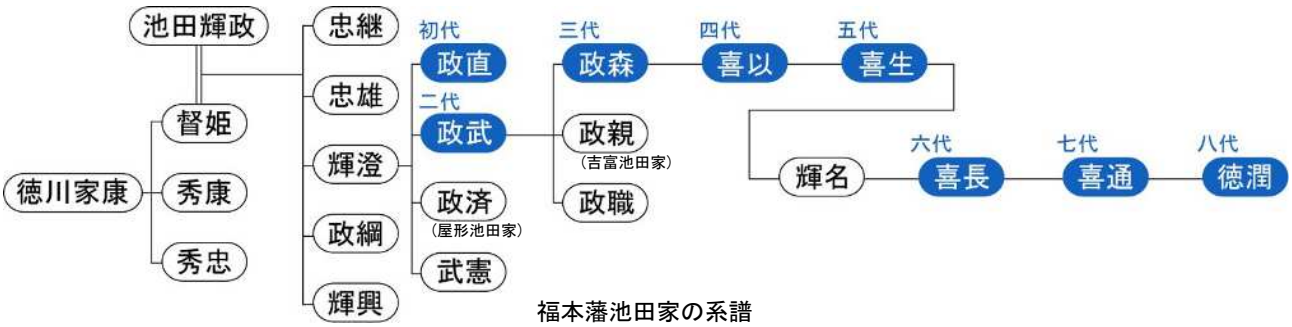
【参考・引用文献】『歴史訪問シリーズ　第三話　池田家・福本藩跡』（神崎町観光協会）

池田家と徹心寺

■ 福本池田家の系譜

福本藩池田家の初代藩主政直は、嗣子がなく寛文５年（1665）に没すると、政直の弟政武へ７千石、次々弟政済に３千石が分知された。そして、貞享４年（1687）には、政武領の７千石からさらに政武の次男政親に千石が分知された。その結果本流となる政武系の「福本藩主家」は神東郡福本に陣屋を構える６千石の交代寄合旗本となり、庶流にあたる政済に続く「屋形池田家」は神東郡屋形村（現市川町）を陣屋地とする３千石の寄合旗本に、政親に続く「吉冨池田家」は下吉冨（現吉冨区）ほか４ヶ村を支配する千石の旗本になった。なお、吉冨区の大歳下集会所上には吉冨（千石）陣屋跡が残る。その後、福本藩主家の３代政森は家運隆盛に努め、８代徳潤に続く約 200 年間の藩政の基礎を固めた。元禄 16 年（1703）重陽の節供に政森が想いを託して大歳神社や法楽寺に奉納した絵馬が残る。なお、４代喜以も日吉神社と法楽寺の２ヶ所に絵馬を奉納している。

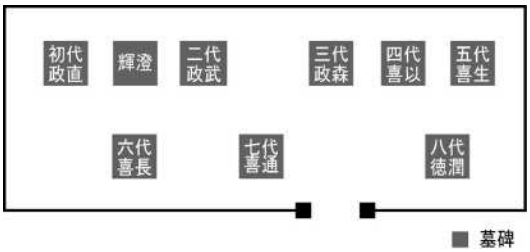
「神馬図絵馬」（法楽寺所蔵）
銘「国家長久　子孫繁栄　祈所也」源政種（３代政森）元禄 17 年３月朔日



福本藩池田家の系譜

■ 徹心寺

徹心寺は、近世の福本藩陣屋御屋敷の乾方角防御の要衝として、裏御門を見下ろす場所に位置する。初代藩主池田政直が、菩提寺として建立した寺院であり、境内には福本藩歴代藩主墓所がある。また、軒瓦などに池田家家紋の揚羽蝶がみられる。開基は積善院日林聖人である。



福本藩歴代藩主墓所（上図：配置図）

本堂　茅葺屋根の独特の趣をもつ建物で、保存されている棟札には宝暦 12 年（1762）に加東郡下番村（現小野市）大工棟梁好山善兵衛有吉の手で建てられたと書かれているが、後世の改築が多くみられる。向拝も入母屋造で茅葺という珍しい形式をもち、寺院数の少ない日蓮宗の本堂として注目されている。

徹心寺　本堂

徹心寺　山門

山門　寺地の南に開く規模の大きな門で、せいの高い茅葺屋根の独特の趣をもつ薬医門である。随所に絵様・繰形を多く用い、部位に変化をつけるだけでなく、その一つ一つが極めて個性的である。町内での類例は寺野区の浄光寺山門があるのみである。建立時代を示す史料として、板扉の八双金具に「天保第九　夏　六月」の刻銘がある。

【参考・引用文献】『歴史訪問シリーズ　第三話　池田家・福本藩跡』（神崎町観光協会）
『神河町の神社建築　－旧神崎町域－』（平成 18 年３月、神河町教育委員会）

受け継がれる近世村落の共同体意識

■ 各区に受け継がれる歴史史料

平成 21 年度から平成 25 年度にかけて実施した神河町歴史史料総合調査では、町内の各区に残る 3 万 5 千点余りの歴史史料を収集・整理した。そのなかには検地帳や名寄帳、五人組帳などに加えて、入会山や薪取場をめぐる争論に関する奉行所への訴状、村所有の入会山の運用に関する規定、溝普請や井堰普請に関する夫役帳・人足帳、村費に関する史料などもみられ、これらは地域の歴史を知る上で欠くことのできない重要な史料であると同時に、近世村落に育まれた共同体意識が近代、現代へと受け継がれていることを物語っている。

御仕置五人組帳
文政 11 年（1828）（新田区）

守り・育み・活かす

～ 区による地域誌づくり ～

町内のいくつかの区では、区の概況や歴史に加え、歴史的な建造物や遺跡、祭り・行事、説話・伝承などを整理した「地域誌」の編纂の取組が実施されてきた。昭和 58 年（1983）には猪篠区、昭和 60 年（1985）には吉冨区において「地区再編農業構造改善事業」の実施記念として、また昭和 61 年（1986）には寺前区の郷土史家により地域誌が編纂されている。また、平成 18～20 年（2006～2008）には、平成 18 年度に実施した「地域サロン事業」の成果をとりまとめる形で越知区、根宇野区、寺野区、柏尾区、大山区において地域誌が編纂されている。このほか、福本区では区内の有志の取組として『播磨・福本史誌』が編纂されている。

このような地域誌の編纂は、各区で受け継がれてきた歴史文化を見直す機会になるとともに、区民が区に受け継がれる歴史文化遺産の価値や魅力を再認識し、共有して地域づくりを進める道しるべとして役立っている。

吉冨区の地域誌
『記念誌　よしとみ』

～ 「地域サロン事業」をきっかけとした取組の展開 ～

平成 18 年度の「地域サロン事業」をきっかけに、各区では、地域の宝ものの案内看板の設置や虫送りなどの伝統行事の復活、地域誌の編纂、郷土料理の伝承や特産化などのさまざまな取組が展開している。「ふれあい喫茶」や「ふれあい講演会」などもそのひとつである。また、新田区・作畑区では「千ヶ峰ふもとでふれあい協議会」、川上区・大川原区・本村区・赤田区・重行区・為信区・峠区・栗区・渕区の 9 区からなる「長谷地区の振興を考える会」の設立のように、区を越えた取組への展開をみせてきている。

兵庫県では、平成 21 年度から平成 25 年度にかけて、多自然地域における地域資源の発掘・活用による地域の自立をめざす「ふるさと自立計画推進モデル事業」を実施しており、神河町では、平成 21 年度には「千ヶ峰ふもとでふれあい協議会」、平成 23 年度には「長谷地区の振興を考える会」、平成 25 年度には「銀の馬車道交流館運営協議会」により「ふるさと自立計画」が策定され、同計画に基づくさまざまな取組が展開されてきた。

～ 『神河町歴史文化基本構想』策定後の各区の主な取組 ～

『神河町歴史文化基本構想　資料編』の「かみかわ歴史文化遺産カルテ」をもとに、各区ではこれまでの取組のさらなる展開を図ってきた。吉冨区の歴史ウォーキングの実施や、杉区の大年神社夫婦杉の解説板の更新、本村区の市村神社摂社稲荷社の修理に向けた取組など、各区の特徴に応じたさまざまな展開がみられる。

福本区では、『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』の作成とあわせて、区内の歴史文化遺産を次の世代に伝えていくための再確認作業に取り組んできた。3 回のワークショップを開催して、歴史文化遺産の位置や内容を確認し合い、マップや一覧表を作成してきた。そして、令和元年（2019）10 月 26 日には、それらの成果をもとに、福本区内の歴史文化遺産を巡り、福本遺跡まつりへと向かう歴史ウォークを町との協働で開催した。

福本区ワークショップで作成した歴史文化遺産マップ

【参考・引用文献】『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）

記憶で紡ぐ歴史文化

地域の伝承・信仰に係るものがたり

法楽寺本堂

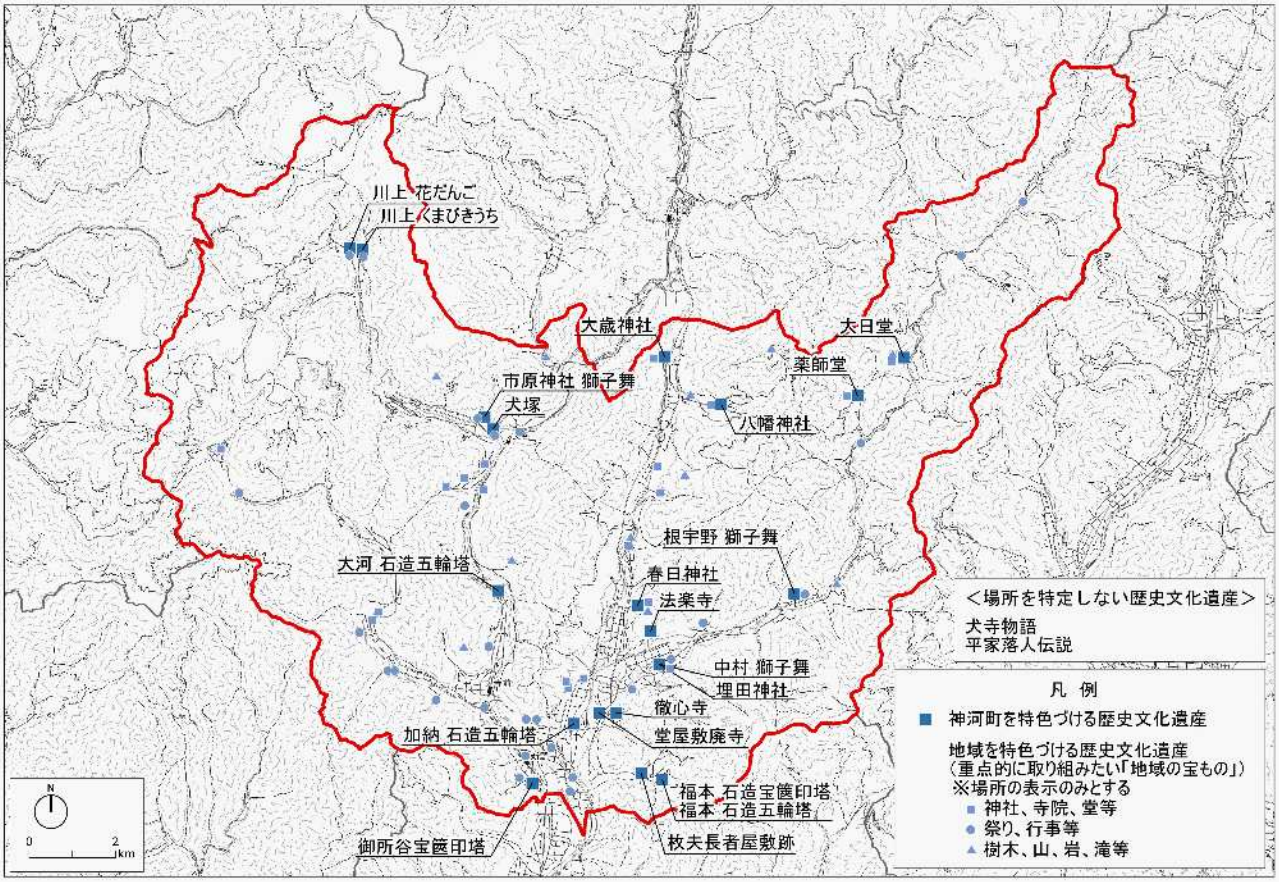
獅子舞（根宇野区）

【基本ストーリー】

神河町には、全国に知られる伝説から町内各地域の言い伝えまで、さまざまな説話・伝承が伝わる。犬寺物語に関わる堂屋敷廃寺・法楽寺や平家落人伝説にまつわる壇の地蔵・花だんごなどのように、説話・伝承に彩られた建造物や遺跡、祭りや行事、樹木などが、各地域の歴史文化をより一層味わい深いものとしている。そして、それらは、町全域にわたる歴史文化豊かな環境をつくりだし、暮らしや観光の魅力を高めている。

【構成する主な歴史文化遺産】

神河町を特色づける歴史文化遺産		地域を特色づける歴史文化遺産 ※ 区長アンケート調査で、重点的に取り組みたいと回答された「地域の宝もの」のみ掲載
・徹心寺 ・法楽寺 ・吉冨春日神社 ・埋田神社 ・猪篠大歳神社 ・猪篠八幡神社 ・大畑大日堂 ・越知薬師堂 ・福本石造宝篋印塔 ・福本石造五輪塔 ・加納石造五輪塔 ・御所谷宝篋印塔 ・大河石造五輪塔	・川上花だんご ・川上くまびきうち ・根宇野獅子舞 ・中村獅子舞 ・市原神社獅子舞 ・トンボ道中 ・堂屋敷廃寺 ・枚夫長者屋敷跡 ・犬塚 ・犬寺物語 ・平家落人伝説	・神社（中村区、東柏尾区、杉区、大山区、猪篠区、新野区、宮野区、上小田区、重行区、為信区） ・寺院や堂（大畑区、越知区、東柏尾区、吉冨区、大山区、宮野区、為信区） ・神社や寺院の祭り（新田区、山田区、貝野区、柏尾区、新野区、野村区、鍛治区、高朝田区） ・行事：花だんご（川上区）、くまびきうち（川上区）、獅子舞（根宇野区、中村区、本村区）、地蔵盆（粟賀町区、貝野区、赤田区、重行区、渕区）、賽の神（岩屋区）、大日如来/大日講（貝野区、比延区）、盆踊り（新田区、越知区、寺野区、栗区）、数珠繰り（上岩区、栗区）、サイトウ（新野区）、川すそまつり（比延区）、山の神まつり（上岩区、高朝田区、宮野区）、虫送り（赤田区）、亥の子（杉区）、妙見さん（上小田区）、若宮さん（峠区） ・神輿等（山田区、粟賀町区） ・巨樹や樹木（大畑区、吉冨区、杉区、猪篠区、高朝田区、大川原区、本村区、渕区） ・山（大山区、猪篠区、寺前区、大河区） ・龍軍の滝（栗区） ・地域に伝わる伝説（野村区、南小田区）



犬寺物語

■ 犬寺物語と堂屋敷廃寺・法楽寺

犬寺物語は、鎌倉時代の学僧虎関師錬が著した仏教史書『元亨釈書』や播磨地方の地誌『峯相記』、また、江戸時代の類書『和漢三才図絵』や播磨地方の地誌『播磨鑑』にも紹介されている。時代を経るなかで、二匹の黒犬が白黒二匹となるなどの脚色はみられるが、その大筋は次のとおりである。

> 大化年間（640～650）、現在の福本区の地に枚夫長者（まいぶちょうじゃ）という豪族がいた。彼には子どもがいなかったが、二匹の愛犬を我が子のように可愛がっていた。その頃、都で戦が起こり、枚夫長者もその戦に従軍することになった。その留守中、枚夫長者の妻と家来が密かに通じ、やがて帰ってきた枚夫長者を狩りに誘い出し殺そうとした。その危ないところを助けたのが二匹の愛犬であった。感激した枚夫長者は、愛犬の死後、私財をなげうって伽藍を建立した。

この古代寺院は、『元亨釈書』では「播磨犬寺」、『峯相記』では「粟賀犬寺」と記されており、法楽寺（中村区）がその伝承を伝えてきた。犬寺は、火災により北方の飛山（吉冨区）に移った後、さらに現在の法楽寺に移ったという伝承が残る。平成 30 年（2018）の発掘調査で発見された「堂屋敷廃寺」（183 ページ参照）は、物語が伝える犬寺創建の年代に合致し、廃寺と飛山、法楽寺の位置関係も適合することから、「堂屋敷廃寺」が「播磨犬寺」・「粟賀犬寺」にあたると考えられている。

■ 犬寺物語にまつわる歴史文化遺産

犬寺物語にまつわる歴史文化遺産は、上述の堂屋敷廃寺、飛山、法楽寺をはじめ、福本石造五輪塔・宝篋印塔、枚夫長者屋敷跡、犬塚など、さらには和菓子「犬寺もなか」に至るまで、町内各所に広く分布しており、神河町を代表する重要な説話・伝承の一つである。

法楽寺（中村区）　紀州高野山金剛峯寺を総本山とする真言宗の寺院で、本尊は十一面千手観世音菩薩である。開山は大化年間（640～650）、開基は法道仙人といわれている。南禅寺の虎関師錬国師が、元亨 2 年（1322）に著した仏教史書『元亨釈書』で紹介した当時の三十ヶ寺にも含まれるお寺であり、紅葉の名所としても知られる。境内には、県指定文化財の本堂や春日社をはじめ、数多くの指定文化財がある。また、開山堂の堂内には、木造の開祖法道仙人像と枚夫長者と忠犬二匹の像が納められており、その他にも白・黒の犬像や長者の危機を白・黒二匹の犬がうかがう場面を描いた絵馬など、犬寺物語に関連する数々の歴史文化遺産がみられる。

法楽寺開山堂の
枚夫長者と忠犬像

福本石造五輪塔・宝篋印塔（福本区）　福本区の山林の中に安置されている石造五輪塔（総高 90cm）と石造宝篋印塔（総高 168cm）は、犬寺物語に登場する白と黒の二匹の犬の供養塔といわれている。どちらの石塔がどちらの犬の供養塔かは正確には分からないが、石造五輪塔は「白五輪」、石造宝篋印塔は「黒五輪」と呼ばれている。どちらも花崗岩でつくられており、構造形式から南北朝時代に建立されたと推定されている。安永 4 年（1775）の山絵図にも記載がみられる。

福本石造五輪塔（左）
福本石造宝篋印塔（右）

枚夫長者屋敷跡（福本区）　枚夫長者が住んでいたと伝えられる屋敷跡は「福山の里」と呼ばれ、「坪之内」と呼ばれる地神がある。

犬塚（本村区）　犬寺物語のなかで主人の命を助けた二匹の犬のうち、一匹がこの地で亡くなったといわれており、その犬の死をあわれみ、塚を作ったとされる。毎年 11 月 16 日には、本村区・大川原区・赤田区・重行区・峠区によって、奉納相撲、祐泉寺住職による施餓鬼などの犬塚堂祭礼が執り行われる。

犬塚

清水寺に伝わる仏像　枚夫の妻が己の罪を悔いて懺悔した寺として建立されたと伝わる清水寺（現在取り壊され公園となっている）には、数躯の仏像が安置されていた。本尊の「聖観音菩薩立像」は室町時代の作風で、寄木造の漆泊を施した仏像で、両足のほぞには、「枚夫」や「二犬」などの墨書が記されている。

【参考・引用文献】『せんれい』（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）
『歴史訪問シリーズ　第二話　播州犬寺物語』（神河町観光協会）

歴史文化を彩る説話・伝承

■ 各地域に伝わる数多くの説話・伝承

町内の各地域には、地域の自然や歴史などを背景に、さまざまな説話・伝承が受け継がれている。その多くが、『ふるさとの民話史話　綜合版』（平成 16 年 3 月、足立誠太郎著）や『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）、『大河内町の昔話』（昭和 51 年 6 月、大河内町老人会編）、『おちの里史誌』（平成 20 年 3 月、おちの里史誌編纂室編）や『ふるさと猪篠』（昭和 58 年 3 月、猪篠地区新しいむらづくり推進協議会記念誌編集委員会編）などの各区で編集出版された地域誌などに整理されている。

ここでは、それらの図書・資料に整理された説話・伝承のいくつかの概要を紹介する。

市原坂のひだる（新田区）　新田区と多可町市原とを結ぶ市原坂は、かつて和紙の原料やこんにゃく玉などを出荷し、米などを買って帰って来る重要な交通路として利用されてきた。ある日、新田の利助さんが多可町へ行った帰り、多可町から 8 合目程登ったところで腹が減って動けなくなってしまった。「ひだるがつく」といって、昔この道で飢え死にした人の魂がとりつき、足を動かそうにも誰かが後ろから引っ張って前に進めず倒れ込んでしまった。そこに通りがかった庄屋の九右衛門に腹が減って動けなくなったことを話すと、九右衛門は自分の弁当を開けて、ご飯を一口草むらの中に投げ入れて経文を唱え、残りのご飯を利助に食べさせると、足が動くようになり、無事に家に辿りつくことができたという。そして、それから村人は峠を越して往来する時は、必ず空腹に備えて弁当を少し残しておくことを習慣としたという。

重箱石（作畑区）　作畑区の大歳神社の近くにあり、大きな石が三段に重なっていることから、重箱石と呼ばれている。何らかの事情で村を立ち去った人が、人に知られたくない悩みなどをこの岩に封じ込めたといわれており、重箱石に秘密封じをお願いすると、絶対に世間にもれることがないと伝わる。地域の信仰を仰いできた。

いぼ地蔵（吉冨区）　いぼ地蔵を祀る堂の横から清水が湧き出ている。この水を「いぼ」につけると、跡形もなく治ると伝えられる。帰り道にふり返ると疑うことになり、効き目がないとされる。この付近は但馬街道の難所の一つで、往来の人たちもこの水を使ったという。同様の伝承をもつ「いぼとり地蔵」は上小田区にもみられる。

いぼ地蔵

からんころんの石（大山区）　大山の村の一本松の下にある居酒屋に、毎晩、からんころんと下駄の音をさせて一升のお酒を買いに来る娘がいた。しかし、娘がお酒を買いに来はじめてから、翌朝勘定してみると、いつも一升分だけお金が足りず、その代わりに木の葉が一枚混じっていた。狐に騙されていると思った居酒屋のおかみさんは、村の若い衆を集めて木刀や木切れを持たせ、お酒を買いに来た娘の後をつけさせた。橋のたもとまで来たとき、急に娘の姿が消えたため、若い衆は消えた場所めがけてなぐりつけた。翌朝、居酒屋の主人と村の若い衆が橋のたもとに行ってみると、傷だらけになった石がひとつ横たわっていたという。この石は、現在、七宝寺の門前に運ばれて安置されている。

からんころんの石

石の戸の由来伝説（南小田区）　かつて谷川の土橋の上に大きなスギの木があり、その付近にはたくさんの五輪塔があった。八ツ時（午前 2 時）になると馬が鈴を鳴らして通るといわれ、馬降りと言っていた。夜は道を通る人も少なく、昔の落人の亡霊ではないかとされていた。霊を慰めようと、スギの根元に大きな石で供養塔を建て、僧を招いて村中の人が集まって一日中、大般若経を唱えたという。それよりこの地は石の塔（今では石の戸と書く）と呼ばれるようになったと伝えられる。現在は、開墾や道路整備などにより石の塔も五輪塔もなくなっている。

【参考・引用文献】『ふるさとの民話史話　綜合版』（平成 16 年 3 月、足立誠太郎著）
『大河内町の昔話』（昭和 51 年 6 月、大河内町老人会編）
『おちの里史誌』（平成 20 年 3 月、おちの里史誌編纂室編）
『大山の郷　いろりばた』（平成 20 年 11 月、「大山の郷　いろりばた」編集委員会

地域の記憶を受け継ぐ祭り・行事

■ 特徴的な祭りや行事

各神社の秋祭りをはじめとしたさまざまな祭り・行事が、各地域の説話・伝承などの記憶とともに受け継がれている。それらのうち、特徴的なものには、花だんご、くまびきうち、獅子舞、トンボ道中がある。

花だんご　毎年８月 23 日の地蔵盆に川上区の各組で花だんごをつくり、福田寺境内の壇の地蔵に供える。壇の地蔵は「安徳地蔵」とも呼ばれ、源平合戦の壇ノ浦の戦い（文治元年（1185））で入水された安徳天皇と平家一門の冥福を祈るための地蔵であり、川上区の人々による平家落人の救済伝説の中で生まれた行事である。花だんごは、蒸したうるち米を搗いて餅状にし、板状に伸ばして菱形に切って周辺にはさみを入れる。それを光背状に整形し、中央に赤・青色で「花」と書き、竹串に刺して藁づとに飾りつけたものである。地蔵盆での花だんごづくりは、本村区、大川原区、赤田区、大河区でも実施されている。

花だんご（川上区）

くまびきうち　川上区に伝わるくまびきうちは、正月に大歳神社や壇の地蔵などに飾り付ける注連縄をつくる行事で、毎年 12 月第２日曜日（以前は 12 月 11 日）に行われる。以前は村の男性が宮トウニンの家に集まって行ったが、昭和 50 年（1975）頃から神社で行うようになった。天井の梁に縄をぶら下げ、藁で人の尻を叩き打ち、打たれる者が逃げ回ることで注連縄を編むユニークな行事であり、アイヌのクマ狩り動作に似ていることから「くまびきうち」の名がついたと言われている。

くまびきうち（川上区）

獅子舞　中村区と根宇野区の獅子舞は、いずれも寛文年間（1661～1672）に播磨国多可郡松井荘（現在の多可町加美区豊部）から習得して広めたものとされ、以来、明治３年（1870）の福本藩廃藩までの間、毎年正月３日に藩主の前で奉納したと伝わる。現在は、中村区は埋田神社の祭礼、根宇野区は大歳神社の祭礼で獅子舞を奉納するほか、町内外でも公演して広く伝統文化を伝えている。一方、市原神社の獅子舞は江戸時代後期に近江商人から伝えられたとされ、第二次大戦中に一時途絶えたが、昭和 52 年（1977）に復活し、毎年 10 月の秋祭りに奉納される。

獅子舞（中村区）

トンボ道中　日吉神社の秋祭りの渡御の際、神輿の余興として寺前区、上岩区、鍛治区からトンボが出る。トンボとは、男性が花嫁の格好をして長持に乗り、渡御列に加わることである。以前は、長持には屋台を曳く人の飲食物を入れ、人は乗っていなかったが、ある時、酔った勢いで女性の格好をした男性が長持の上に乗ったことがトンボの始まりと伝わる。いつ頃始まったかは定かではないが、昭和 20 年代には既に行われていたとされる。

トンボ道中（日吉神社）

守り・育み・活かす

人口減少や少子高齢化のなかで、存続が危ぶまれている祭りや行事は少なくない。各区では、開催日の変更や、男の子に限定していた役を女の子も可とするなど、継承のための方法を模索・検討しながら受け継いでいる。一方、花だんごを活かしたイベント「かみかわ DE 平家ものがたり」の開催（平成 24 年（2012）６月）や、市原神社の獅子舞、東柏尾区や赤田区の虫送りの復活などのように、祭りや行事を地域おこしに活かす取組も展開されている。

～ 虫送りの復活（東柏尾区・赤田区） ～

虫送りは稲につく害虫を追い払う行事で、平家の武将斉藤実盛が、稲の切株につまずき敵に討たれたのを恨み、害虫になったという伝説に由来し、実盛人形をつくり、松明等をもち、唱え言をいいながら水田を巡り、稲についた害虫を集め、村境まで送り出す行事である。かつては町内の多くの区で行われていたが、農薬が普及すると次第に廃れていった。そのようななか、平成８年（1996）には東柏尾区、平成 16 年（2004）には赤田区において、地域おこしを目的として虫送りが復活された。赤田区での虫送りの復活にあたっては、東柏尾区からわら人形の作り方を指導してもらうなど、地域間での連携・協力もみられた事例である。

わら人形（赤田区）

【参考・引用文献】『神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年３月、神河町文化財活性化委員会）

資料５　各区の歴史文化遺産と「かみかわ歴史文化ものがたり」の対応

ここでは、次のア～エの歴史文化遺産を対象に、「かみかわ歴史文化ものがたり」（資料４参照）との対応を整理することにより、各ものがたりを構成する歴史文化遺産、並びに各区に受け継がれている歴史文化遺産の位置づけを明確にする。

ア　これまでの歴史文化遺産の把握調査で把握してきた歴史文化遺産（資料１参照）

イ　「地域の宝もの」としてあげられた歴史文化遺産（資料２参照）

ウ　『かみかわ歴史文化遺産カルテ（神河町歴史文化基本構想資料編）』（平成 29 年 3 月発行）の作成にあたって実施した区民からの情報収集によりあげられた歴史文化遺産並びに神河町の通史を踏まえて追加した歴史文化遺産

エ　指定等文化財（資料３参照）

※なお、場所を特定できない無形文化や自然資源等ならびに対象が明確でない「地域の宝もの」はリストに掲載していない。

区ごとの歴史文化遺産一覧表の凡例は次のとおりとする。

①「掲載根拠」の「把握調査」欄は上記ア、「地域の宝もの」欄は上記イ、「カルテ追加」欄は上記ウ、「文化財指定等」欄は上記エの歴史文化遺産を示す。

②「地域の宝もの」欄の★印は、平成 27 年度に実施した「「地域の宝もの」に関するアンケート調査」において重点的に取り組みたいと回答された歴史文化遺産を示す。

③「文化財指定等」欄の略号は次のとおりとする。

- 国登録：国登録有形文化財
- 県重文：兵庫県指定重要有形文化財
- 県有民：兵庫県指定重要有形民俗文化財
- 県史跡：兵庫県指定史跡
- 県名勝：兵庫県指定名勝
- 県天記：兵庫県指定天然記念物
- 県登録：兵庫県登録有形文化財
- 町有形：神河町指定文化財（有形文化財）
- 町有民：神河町指定文化財（民俗文化財のうち有形民俗文化財）
- 町無民：神河町指定文化財（民俗文化財のうち無形民俗文化財）
- 町史跡：神河町指定文化財（記念物のうち史跡）
- 町天記：神河町指定文化財（記念物のうち天然記念物）

④「かみかわ歴史文化ものがたり」欄のⅠ～Ⅸは、それぞれ次のものがたりと対応する。

- Ⅰ：砥峰・峰山高原に係るものがたり
- Ⅱ：清流と名水に係るものがたり
- Ⅲ：山を活かした生業に係るものがたり
- Ⅳ：農業と特産品づくりに係るものがたり
- Ⅴ：縦横に走る歴史のみちに係るものがたり
- Ⅵ：但馬街道と生野鉱山寮馬車道に係るものがたり
- Ⅶ：播磨国風土記と福本遺跡に係るものがたり
- Ⅷ：福本藩と近世村落に係るものがたり
- Ⅸ：地域の伝承・信仰に係るものがたり

⑤「かみかわ歴史文化ものがたり」欄の★印は、各ものがたりを構成する歴史文化遺産のうち、「神河町を特色づける歴史文化遺産」に当たるものを示す。

【索　引】

01	新田区	192
02	作畑区	192
03	大畑区	194
04	越知区	195
05	岩屋区	197
06	根宇野区	198
07	山田区	199
08	中村区	200
09	粟賀町区	202
10	福本区	203
11	貝野区	204
12	しんこうタウン区	205
13	寺野区	205
14	柏尾区	206
15	加納区	207
16	東柏尾区	208
17	吉冨区	209
18	杉区	210
19	大山区	211
20	猪篠区	213
21	新野区	214
22	野村区	215
23	比延区	216
24	寺前区	217
25	鍛治区	218
26	大河区	220
27	上岩区	221
28	高朝田区	221
29	宮野区	223
30	南小田区	224
31	上小田区	225
32	川上区	226
33	大川原区	228
34	本村区	229
35	赤田区	230
36	重行区	231
37	為信区	231
38	峠区	232
39	栗区	233
40	渕区	234

01　新田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		松樹寺	●												●
	石造物	地蔵堂の六地蔵	●												●
		市原坂の弘法大師	●												●
		大師堂の大師像（2 体）	●												●
美術工芸品	歴史史料	新田区文書（12 点）	●											●	
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	越知谷郷土唱歌	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		とんど	●											●	●
		祈願祭と春祭り	●											●	●
		大師講	●											●	●
		お釈迦まつり	●											●	●
		夏祭り	●											●	●
		観音講	●											●	●
		盆踊り	●	★										●	●
		地蔵盆	●											●	●
		大歳神社の秋祭り（餅まき）	●	★						●				●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		かつての炭焼き		●					●						
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	からかわ	●	●						★					
		こんにゃく／手作りこんにゃく	●	●						●					
		山椒の佃煮			●					●					
		赤飯	●							●					
		ぼたん鍋	●							●					
		もち	●							●					●
		作田焼きもち	●	●						●					●
		トマト		●						●					
		そば		●						●					
	説話・伝承	五所河原	●	●											●
		水なし川	●	●											●
		初夢と焼き餅	●	●											●
		市原坂のひだる	●	●											●
		卒塔婆（そとば）の窯	●												●
		黄金の鶏	●												●
		貝坂峠	●								●				●
遺跡等	その他遺跡	鉱山跡		●					●						
自然資源	地形・地質・自然景観等	不動の滝（おん滝・めん滝）		●				★							●
	植物	シャクナゲの群生地		●				●							
	樹木	サクラ（新田ふるさと村）	●												
		奥山の紅葉		●											
その他	施設	新田ふるさと村		●				●		●					
	取組等	多可町市原との交流		★							●				

02　作畑区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●												●
		正覚寺	●												●
		観音堂	●	●											●

		大日堂	●												●
		地蔵堂	●												●
		大師堂	●												●
	石造物	観音堂の大日如来	●												●
		観音堂の六地蔵	●												●
		観音堂の地蔵	●												●
		大歳神社下の弘法大師	●												●
		白口峠の弘法大師	●												●
		白口峠の道標	●								●				
美術工芸品	歴史史料	作畑区個人所蔵文書(31 点)	●											●	
	仏像・絵画・その他	十一面観音と聖観音	●	●											●
		仏像等（13 件）	●												●
		鰐口（2 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（7 件）	●												●
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	越知谷郷土唱歌	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	大歳神社の元旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		狐かえり	●	●										●	●
		大歳神社の春祭り	●											●	●
		初午祭り	●											●	●
		妙見祭り	●											●	●
		お大師さん	●	●										●	●
		稲荷神社の祭り	●											●	●
		潅仏会・花祭り	●											●	●
		氏神の夏祭り	●											●	●
		観音祭り（灯籠流し）	●	●										●	●
		村祈祷	●											●	●
		大日祭り	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		薬師祭り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		農業		★						★					
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	あかズイキ（茎）	●							●					●
		あんもち	●							●					
		イタドリ（虎杖）	●							●					
		猪もち（いのこもち）	●							●					●
		ぼたもち（てのくぼ）	●							●					
		おはぎ	●							●					
		かしわもち			●					●					
		からかわ			●					★					
		こんにゃく／手作りこんにゃく	●							●					
		山菜		●					●	●					
		山椒の佃煮	●							●					
		しめサバ	●							●					
		生姜	●							●					
		しらあえ	●							●					
		赤飯	●							●					
		茶碗蒸し	●							●					
		煮しめ	●							●					
		フキの千本炊き			●					●					
		混ぜご飯	●							●					
		手づくり味噌			●					●					
	祭具・民具等	布草履			●					●					
	説話・伝承	弓の名人	●	●											●
		大きな蛇の話	●	●											●
		くそこきだま	●												●

		千ヶ峰の伝説	●						●						●
		三界万霊塔の伝説／作畑観音堂名号碑と徳本上人伝	●												●
		技くらべ	●												●
		重箱石異説	●												●
		喧嘩観音／お観音さん	●	●											●
		東野やかた（石風呂）		●											●
遺跡等	旧道・古道	白口峠			●						●				●
自然資源	地形・地質・自然景観等	千ヶ峰	●	●					●						●
		堂山		●											●
		重箱石		●											●
		越知川			●			★							
		石風呂川		●				●							
	動物等	アマゴ		●				★							
	樹木	大ゆのもみじ	●					●							
その他	施設	旧越知谷第二小学校		●											
	取組等	千ヶ峰ふもとでふれあい協議会の活動		●										●	
		越知川名水街道			●			★							

03　大畑区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●												●
		西光寺	●												●
		大日堂	●	★		町有形									★
	石造物	西山大師堂の地蔵（2 体）	●												●
		西山の弘法大師	●												●
		下垣内の地蔵	●												●
		下垣内の子安地蔵	●												●
		下垣内の弘法大師	●												●
		南山の弘法大師	●												●
		西光寺の六地蔵	●												●
		延命地蔵	●	●											●
美術工芸品	歴史史料	大畑区文書（1 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	仏像等（4 件）	●												●
		神像等（32 件）	●												●
		鰐口（1 件）	●												●
		絵馬（10 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（7 件）	●												●
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	越知谷郷土唱歌	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		祈願祭	●											●	●
		春祭り	●											●	●
		彼岸会	●											●	●
		降誕会	●											●	●
		夏祭り	●											●	●
		村祈祷	●											●	●
		大日堂祭り（大日講）	●							●				●	●
		盆踊り	●											●	●
		施餓鬼	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		除夜の鐘	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		材木業	●						★						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
	食文化	サバ寿司／頭付きサバ寿司	●	●						●					●
		めはり寿司		●						●					
		いとこ煮		●						●					
		からかわ		●						★					

		山菜料理		●					●	●					
	説話・伝承	喧嘩観音／お観音さん	●	●											●
		石橋大明神	●	●											●
		七太夫邸／七太夫屋敷	●	●											●
		とんびでも たんまには	●												●
		一日にうそ三つ	●												●
		矢床のひだる神	●												●
自然	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
		南山名水		●				★							
		千ヶ峰南山名水			●			★							
		山スの名水		●				●							
	動物等	アユ		●				★							
	樹木	大スギさん	●	★		県天記									●
		イチョウの木（大歳神社）	●												●
		桜山			●										
その他	取組等	名水自転車下り（越知川名水街道）		●				★							
		ふれあい喫茶		●										●	

04　越知区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	熊野神社	●												●
		宝寿寺	●												●
		薬師堂	●	★		町有形									★
	古民家等の歴史的建築物	Ｆ家住宅	●											●	
	石造物	東別の大日如来	●												●
		東別の地蔵	●												●
		廻国供養塔（東別の延命地蔵）	●												●
		西別の不動明王	●												●
		不動野のアゴなし地蔵	●												●
		越知坂の地蔵	●												●
		越知坂の弘法大師	●												●
		川条のどんぶり（でんぐり）地蔵	●												●
		越知の弘法大師	●												●
		宝寿寺　地蔵（3 体）	●												●
		宝寿寺　延命地蔵	●												●
		宝寿寺　弘法大師	●												●
		越知坂の道標	●								●				
		岸原廣明の歌碑（越知川条公園）	●												
		岸原廣明の歌碑（越知谷小学校）	●												
美術工芸品	歴史史料	越知区文書（2 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	熊野神社絹常作の絵馬			●										●
		木造薬師如来座像	●			町有形									●
		木造日光菩薩立像	●			町有形									●
		木造不動明王立像	●			町有形									●
		木造毘沙門天立像	●			町有形									●
		仏像等（20 件）	●												●
		鰐口（1 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（1 件）	●												●
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	越知谷郷土唱歌	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	正月講	●											●	●
		大師講	●											●	●
		とんど	●											●	●
		初午	●											●	●
		熊野神社の春祭り	●											●	●
		お釈迦さん	●											●	●
		端午の節句	●												●
		村祈祷	●											●	●
		熊野神社の夏祭り	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		盆踊り	●	★										●	●

		地蔵盆	●											●	●
		熊野神社の秋祭り	●							●				●	●
		亥の子	●											●	●
		達磨忌	●											●	●
		熊野神社の霜月祭り	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
		稲荷講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●	●										●	
		区の共同作業	●											●	
		線香の製造	●						★						
		材木業	●						★						
		鉱山	●						★						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	小豆粥	●							●					●
		甘酒	●							●					
		かきもち	●							●					
		いとこ煮（従兄弟・従姉妹煮）	●	●						●					●
		亥の子もち（手のくぼ）	●							●					●
		豆ご飯	●							●					
		山菜おこわ	●						●	●					●
		ぼたもち（春）／おはぎ（秋）	●							●					
		おぼろもち	●							●					
		かしわもち（ちまき、ひょっと、ひょと）	●							●					●
		からかわ		●						●					
		胡瓜の佃煮	●							●					
		ゴーヤの佃煮	●							●					
		こんにゃく玉	●							●					
		サケのおろしあんかけ	●							●					
		干しずいき	●							●					●
		サバ寿司	●							●					●
		赤飯	●							●					●
		大根漬物（たくあん）	●							●					
		高菜巻き	●							●					
		茶	●							●					●
		とう菜の巻き寿司		●						●					
		七草粥	●							●					●
		肉じゃが	●							●					
		白菜とリンゴのサラダ	●							●					
		葉わさび寿司	●							●					
		菱もち	●							●					
		むかごご飯	●							●					
		やきごめ	●							●					●
		草もち	●							●					
	説話・伝承	椀貸し渕	●	●				★							●
		どけ左ヱ門岩の伝説		●											●
		越知坂嘉平の伝説		●											●
		熊野神水に係る伝承			●			★							
自然	地形・地質・自然景観等	越知谷鉱山／ろう石山	●	●					★						
		越知川			●			★							
		熊野神水		★				★							
		越知ケ峰名水		●				★							
		チョッピンなめら		●				●							
	樹木	大スギさん（字荒田垣内）	●												
		サクラ（川条）	●												
		スギ・ヒノキ（植林地）		●					★						
その他	施設	川の駅		●				●							
		越知谷小学校		●											
	取組等	越知川名水街道			●			★							

05　岩屋区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	住吉神社	●												●
		報恩寺	●												●
		大師堂	●												●
	石造物	茶ノ木原　橋どこ地蔵	●												●
		賽の神の大岩	●	★											●
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	越知谷郷土唱歌	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	年越し行事	●											●	●
		とんど	●											●	●
		般若会	●											●	●
		報恩寺の十六善神祭	●	●										●	●
		初午祭	●											●	●
		お釈迦さまの祭り	●											●	●
		厄年の祈願祭	●											●	●
		彼岸会	●											●	●
		大師祭り	●											●	●
		花祭り会	●											●	●
		妙見祭	●											●	●
		村祈祷	●											●	●
		大日如来祭	●											●	●
		住吉神社の夏祭り	●											●	●
		納涼盆踊り大会	●											●	●
		盂蘭盆会	●											●	●
		地蔵盆祭り	●											●	●
		戦死者慰霊祭	●											●	●
		住吉神社の秋祭り	●							●				●	●
		二十三夜待ち会	●											●	●
		達磨忌会	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		材木業	●						★						
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	甘酒	●							●					
		アユの佃煮	●					●		●					
		かきもち	●							●					
		芋煮	●							●					
		おはぎ	●							●					
		かしわもち	●							●					
		からかわ	●	●						★					
		茎ワカメの佃煮	●							●					
		五目ご飯のおにぎり	●							●					
		こんにゃく入り田作り	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		しめサバ寿司	●							●					
		赤飯	●							●					
		高菜の巻ずし	●							●					
		たくあんのハリハリ煮	●							●					
		とう菜の巻き寿司	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
自然	地形・地質・自然景観等	妙見山からの景色		●											
		越知川			●			★							
	樹木	サクラ（茶ノ木原）	●	●											
	その他	名水街道沿いの緑化		●				●							
その他	施設	藤棚		●											
		東屋公園		●											
		木造インターンシップで造られたバス停待合所		●					●						

	取組等	アユ・アマゴ釣り		●				★							
		越知川名水街道			●			★							

06　根宇野区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●												●
		大師庵	●												●
		大日堂	●							●					●
		大師堂（八十八ヶ所）		●											●
	石造物	首切地蔵	●	●						●					●
		女淵の地蔵（3 体）	●												●
		神明谷の不動明王	●												●
		根宇野の青面金剛	●												●
		夫婦岩と子育て観音	●												●
美術工芸品	歴史史料	磨製石剣				町有形							●		
		粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書（87 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	元旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		神崎天満宮の春祭り	●											●	●
		お彼岸	●											●	●
		桃の節句	●												●
		金毘羅神社の春・秋祭り	●											●	●
		大師祭り	●											●	●
		グリーンエコー笠形祭	●											●	●
		端午の節句	●												●
		お釈迦さん祭り	●											●	●
		大歳神社の夏祭り	●											●	●
		子育て観音祭り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		かつての盆踊り		●										●	●
		大日さん（牛の神さん）	●							●				●	●
		大歳神社の秋祭り	●							●				●	●
		獅子舞		★		町無民								●	★
		お稲荷さん	●											●	●
		まつり神さん	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
		算用講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		線香の製造	●						★						
		材木業	●						★						
		柚子の生産	●	●						★					
		お茶の栽培	●							★					
		瓦の製造	●						●						
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	かしわもち	●							●					
		かみかわ定釜鍋			●					●					
		からかわ	●							★					
		サバのにぎり寿司	●							●					
		サバ寿司(柚子入り)		●						●					
		山椒の佃煮	●							●					
		赤飯		●						●					
		だんごもち	●							●					
		フキの千本炊き	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		柚子加工品（柚子しぼり、シロップ、ジャム、酢、味噌）	●	★						★					
	説話・伝承	首切り地蔵	●												
		笠形の挽石	●	●											●

		つばめの恩返し／神明谷物語	●	●											●
遺跡等	その他遺跡	女淵遺跡	●										●		
自然資源	地形・地質・自然景観等	笠形山	●												
		越知川		●				★							
		扁妙の滝	●	●				★							●
		滑井の滝		●				●							
		笠形神水			●			★							
		なめら		●				●							
	樹木	ケヤキ（大歳神社）	●												
その他	施設	グリーンエコー笠形		●											
	取組等	柚子オーナー制		●						★					
		獅子舞保存会		●										●	●
		越知川名水街道			●			★							

07　山田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大年神社	●	★											●
		吉祥寺	●												●
		安楽寺	●												●
	その他構造物	吊り橋		●				●							
	石造物	大師堂の地蔵坐像	●												●
		大師堂の地蔵立像	●												●
		三本木の地蔵	●												●
		安楽寺　地蔵（5 体）	●												●
		吉祥寺　地蔵（7 体）	●												●
		常光庵　親地蔵	●												●
		常光庵　六地蔵	●												●
美術工芸品	歴史史料	山田区文書（6,030 点）	●											●	
		粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書（87 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	歳旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		夏祭り	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		権現祭り	●											●	●
		春日祭り	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		大師講（お大師さん）	●											●	●
		妙見講（妙見さん）	●											●	●
		大日講（大日さん）	●							●				●	●
		秋葉講（秋葉さん）	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		材木業	●						★						
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	イシクボ（川魚）の煮つけ	●					●		●					
		ウドの漬物	●							●					
		梅のエキス	●							●					
		梅酒	●							●					
		大豆のおにぎり		●						●					●
		米粉麺		●						●					
		米粉お好み焼き		●						●					
		とろろ	●							●					
		フキの千本炊き	●							●					
		ブルーベリー酒		●						●					
	祭具・民具等	屋台		●										●	●
		子ども屋台		●										●	●
自然資源	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
		小沢の滝		●				●							

		なめら		●				●							
		すべり石		●				●							
	樹木	サイカチ	●	●											
その他	施設	もみじ園		●						●					
		ピノキオ館		●					●						
	取組等	枝豆販売会（野菜全般）		●						●					
		地域づくり協議会（都市交流促進）		●										●	
		里山林再生事業		●					●						
		ブルーベリーオーナー制		●						★					
		越知川名水街道			●			★							

08　中村区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	埋田神社	●	★		町有形（本殿）									★
		法楽寺	●	●		県重文（本堂・春日社）町有形（山門・庫裡・鐘楼・開山堂）									★
		慈増寺	●	●											●
	古民家等の歴史的建築物	旧難波酒造	●							●		★			
		A家住宅	●							●					
		M家住宅	●							●					
		N家住宅	●							●					
	その他構造物	観音橋	●									★			
	石造物	焼香場の地蔵	●												●
		大垣の六地蔵	●												●
		シデガタワの弘法大師	●												●
		観音橋の道標地蔵	●	●								★			●
		法楽寺　地蔵（2 体）	●												●
		法楽寺　丁地蔵（6 体）	●												●
		法楽寺　丁石（2 基）	●								●				●
		法楽寺　道標	●								●				●
		慈増寺　閻魔	●												●
美術工芸品	歴史史料	中村区文書（209 点）	●											●	
		埋田神社文書			●									●	
		粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書（87 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	法楽寺梵鐘				町有形								●	●
		法楽寺　神馬図絵馬				町有形								★	●
		埋田神社　四季農耕図絵馬及び祭礼図絵馬				町有形				●				★	●
民俗文化	祭り・行事・講	元旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		七草	●												●
		斎灯（節分）	●											●	●
		えびす祭り	●	●										●	●
		祈年祭	●											●	●
		彼岸会	●											●	●
		桃の節句	●												●
		灌仏会・花祭り	●											●	●
		端午の節句	●												●
		夏祭り	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		雷神まつり	●											●	●
		盂蘭盆会	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		地蔵まつり	●											●	●
		施餓鬼	●											●	●
		月見（十五夜）	●												●
		埋田神社の秋祭り	●	●						●				●	●
		獅子舞		★		町有民								●	★

		新嘗祭・感謝祭	●											●	●
		除夜の鐘	●											●	●
		柴灯大護摩法要	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		庚申講	●											●	●
		大師講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		炭焼き	●						●						
		材木業	●						★						
		鉱山	●						●						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	青大豆		●						●					
		小豆粥	●							●					
		あられおかき	●							●					
		大豆ご飯・豆ごはん	●	●						●					
		いり大豆ちりめんご飯	●							●					
		梅エキス	●							●					
		栗おこわ	●							●					
		柿		●						●					
		からかわ	●							★					
		キャベツ		●						●					
		切り干し大根	●							●					
		山菜の天ぷら	●						●	●					
		しその実の佃煮	●							●					
		しゃぶり豆	●							●					
		大根の福神漬け	●							●					
		タラノ芽の天ぷら	●							●					
		ちらし寿司	●							●					
		つくし煮	●							●					
		でんでん茶	●							●					
		豆腐（地元大豆使用）		●						●					
		七草粥	●							●					●
		菱もち	●							●					●
		ふきのとうの煮	●							●					
		ぶどう		●						●					
		法楽寺のモミジの天ぷら		●						●					
		味噌	●							●					
		ずいきの料理			●					●					
		だんじの料理			●					●					
	説話・伝承	犬寺物語	●	●											★
遺跡等	古墳	法楽寺山古墳	●										★		
		埋田古墳	●										★		
	寺跡・城館跡	粟賀城跡（高峰城跡）			●						●				
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●									★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		●							●				
		行者山		●											●
		石の塔		●											
		ヒノキ・コジイ群落（法楽寺）／法楽寺の森	●												
		越知川			●			★							
		渕		●				●							
	動物等	ホタル		●				★							
	樹木	御神木のスギの木（埋田神社）	●												●
		ケヤキ（埋田神社）	●												
		サルスベリ（大垣墓地）	●												
集落景観等	街道集落	町並み			●							★		●	
その他	取組等	かみかわ銀の馬車道まつり			●							★		●	

		越知川名水街道			●			★							
		ふるさと村活動		●										●	
		ホタル祭り		★				●						●	
		アユ釣り		●				★							

09　粟賀町区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		生蓮寺	●	●											●
	古民家等の歴史的建築物	竹内家住宅（中村屋）	●	●					●			★			
		Ｈ家住宅（伊勢屋・旧旅籠）	●	●						●		●			
		Ｋ家住宅	●									●			
		Ｓ家住宅	●							●					
		粟賀町公民館		●										●	
	その他構造物	馬橋		●								●			
	石造物	向山の大日如来	●												●
		焼香場の地蔵	●												●
		焼香場の六地蔵	●												●
		山角の地蔵（2 体）	●												●
		生蓮寺　地蔵	●												●
		生蓮寺　延命地蔵	●												●
		向山の観音像	●												●
		播磨國神東郡粟賀驛標柱	●	●								★			
美術工芸品	歴史史料	粟賀町区文書（91 点）	●											●	
		粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書（87 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	元旦祭	●											●	●
		とんど	●	●										●	●
		えびす祭り	●	●										●	●
		祈年祭	●											●	●
		彼岸会	●											●	●
		潅仏会・花祭り	●											●	●
		七夕祭り	●	●										●	●
		盆踊り	●											●	●
		地蔵盆（延命地蔵・子宝地蔵）	●	★										●	●
		彼岸会	●											●	●
		敬老の日	●												●
		大歳神社の秋祭り	●	●						●				●	●
		感謝祭	●											●	●
		除夜の鐘	●											●	●
		念仏講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●	●										●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	イタドリのきんぴら（イタドリ（ダンジ）の佃煮）	●							●					
		いとこ煮	●							●					●
		大豆の割り豆ご飯	●							●					
		ウーロン茶	●							●					
		おでん（関東炊き）	●							●					
		おはぎ	●							●					
		黒豆の焼きもち	●							●					
		けんちん煮	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		山椒の佃煮	●							●					●
		仙霊茶		●						★					●
		栗の赤飯	●							●					
		大根のハリハリ	●							●					
		フキの千本炊き	●							●					●
		干し柿（つるし柿）	●							●					
		焼きサバ煮込みご飯	●							●					

		柚子マーマレード			●					★					
		柚子の精			●					★					
	祭具・民具等	屋台と狭間		★										●	●
	説話・伝承	竹田屋の腰掛け石（赤穂浪士伝説）		●											●
遺跡等	寺跡・城館跡	粟賀城跡（高峰城跡）			●						●				
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●									★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		●							●				
		岩石、流理、球か	●												
		越知川			●			★							
	植物	バイカモ		●				★							
	樹木	イチョウ（旧粟賀小学校）	●												
集落景観等	街道集落	町並み		●								★		●	
その他	取組等	かみかわ銀の馬車道まつり			●							★		●	
		農産物直売		●						●					
		越知川名水街道			●			★							

10　福本区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●										●	●
		保秀稲荷		●										●	●
		徹心寺	●	●		県重文（本堂・山門）								★	★
		大師堂		●											●
		庚申堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	Ｆ家住宅	●							●					
	石造物	福本藩歴代藩主墓所	●			町有形								★	
		福本　石造五輪塔	●	●		町有形									★
		福本　石造宝篋印塔	●	●		町有形									★
		山根大日堂の大日如来	●												●
		山根の不動明王	●												●
		庚申堂の地蔵	●												●
		久七株の大日如来	●												●
		椀堂の大日如来	●												●
		福本の地蔵菩薩	●												●
		福本の地蔵	●												●
		落口の地蔵	●												●
		山角の地蔵	●												●
		堂山の不動明王	●												●
		堂山の役行者	●												●
		福本奥の弘法大師	●												●
		福山・牛尾への道標	●								●				
		粟賀村道路元標	●									●			
美術工芸品	歴史史料	鵜野金兵衛家文書（8,879点）	●											●	
		粟賀北部五ヶ村山管理組合所蔵文書（87点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	福本大歳神社　神馬図絵馬				町有形								★	●
		福本大歳神社　祭礼図絵馬				町有形								★	●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		えびす祭り	●											●	●
		神除祭	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		大日祭り	●							●				●	●
		福本区夏祭り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋季例祭	●							●				●	●
		お大師さん	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		庚申講	●											●	●
		稲荷講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	

		区の共同作業	●											●	
		鉱山	●						●						
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
	食文化	小豆粥	●							●					●
		かきもち	●							●					
		イシクボ（川魚）の佃煮	●					●		●					
		ダンジ（スッポン）	●							●					
		いり大豆ご飯・小豆ご飯のおにぎり	●							●					
		切り干し大根	●							●					
		山菜料理	●	●					●	●					
		筍ご飯	●						●	●					
		煎茶	●							●					
		バラ寿司	●							●					
		つくしの佃煮	●							●					
		七草粥	●							●					●
		干し芋（さつま芋）	●							●					
		つるし柿	●							●					
		煮込みご飯	●							●					
	説話・伝承	福本藩の話		●										●	●
		福本藩の陣屋		●										●	●
		まむし谷伝説	●	●										●	●
遺跡等	散布地・集落遺跡・生産遺跡	福本遺跡	●	★		県史跡 町史跡 (一部区域)							★		
	古墳	福本山根古墳群	●	●									★		
		庚申堂古墳	●										★		
		荒神山古墳	●										★		
		中茶屋古墳	●										★		
	寺跡・城館跡	堂屋敷廃寺	●										★		★
		福本藩陣屋跡／旧福本藩池田家陣屋庭園	●	★		県名勝								★	
		福本藩武家屋敷跡（陣屋町関連遺構）	●	●								●		★	
		枚夫長者屋敷跡			●										★
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●									★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
	植物	バイカモ		●				★							
	樹木	中茶屋のマツ	●	●								●			
		庚申堂の大ヒノキ	●	●											●
その他	取組等	福本遺跡まつり			●								★		
		ボランティアガイド		●										●	

11　貝野区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	天満宮	●	●											●
		法幢寺	●	●											●
		大日堂	●												●
	石造物	西向きの地蔵	●												●
美術工芸品	歴史史料	貝野区文書（66 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	元旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		初天神	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		花祭り	●											●	●
		夏祭り	●											●	●
		流れたお大師さん（お祭り）	●											●	●
		お地蔵さん（地蔵盆）	●	★										●	●
		秋祭り・屋台出し	●	★						●				●	●

		納め天神	●											●	●
		お大師さん（大師講）	●	●										●	●
		大日さん（大日講）	●	★										●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	小豆ご飯（みたまさん）	●							●					●
		かきもち	●							●					
		梅干し	●							●					
		おこわ	●	●						●					
		サバ寿司	●	●						●					
		しゃぶり豆	●							●					
		じゃこ豆（しらはえ）	●							●					
		赤飯	●							●					
		大豆の甘辛煮	●							●					
		ドジョウ汁（ドジョウ）	●	●						●					
		もち米	●	●						●					
		もろみ	●							●					
	説話・伝承	七軒屋		●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川（清流）		●				★							
		越知川			●			★							
	樹木	モミの木			●			●							●
		松林（市川河川敷）		●				●							
		アベマキの大木（法幢寺）	●												●
		クスの木（天満宮）	●												●
		イチョウの木（天満宮）	●												●

12　しんこうタウン区

平成 26 年（2014）に宅地分譲によって新たに誕生した区であることから、現在のところ歴史文化遺産はみられない。しかし、今後、地域住民による様々な活動を通じて、また、近隣の区と連携しながら、新たな歴史や文化を築いていくことが期待される。

13　寺野区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	姫宮神社	●	●											●
		浄光寺	●	●											●
	古民家等の歴史的建築物	N家住宅	●							●					
	石造物	村道新築記念碑	●								●				
美術工芸品	歴史史料	寺野区文書（1,961 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		盆踊り	●	★										●	●
		秋祭り	●							●				●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		七五三	●												●
	食文化	サバ寿司	●	●						●					
		手作りこんにゃく		●						●					
		棒タダ	●							●					
		棒もち	●							●					
		よもぎだんご	●							●					
	説話・伝承	ちから石	●	●											●
自然	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
	動物等	ホタル		●				●							

	樹木	ライラック	●	●											
		御神木の切株（姫宮神社）	●												●
その他	施設	遊園地（児童公園）		●										●	
	取組等	集落の冊子		●										●	
		ふれあい講演会		★										●	

14　柏尾区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		法性寺	●												●
		一心寺	●												●
		薬師堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	O家住宅	●							●					
		O家住宅	●							●					
	石造物	愛宕大権現	●												●
		法性寺　地蔵	●												●
		法性寺　弘法大師	●												●
美術工芸品	歴史史料	太閤札（羽柴秀吉制札）		●		町有形					★			●	
		柏尾区文書（5,914 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	西国三十三所巡り観音菩薩	●	●							●				●
		仏像等（13 件）	●												●
		梵鐘・半鐘（1 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（12 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		とんど	●	●										●	●
		さいのとう	●	●										●	●
		星祭り	●	★										●	●
		愛宕山春会式・火渡り行事	●	★										●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		大日まつり	●	★										●	●
		大師まつり	●	★										●	●
		金毘羅さん・奉納相撲	●	●										●	●
		お般若	●											●	●
		雷神さん	●	★										●	●
		七夕祭り	●												●
		愛宕山夏会式	●	★										●	●
		観音講	●											●	●
		盂蘭盆会	●											●	●
		盆踊り	●	●										●	●
		地蔵盆	●	●										●	●
		秋祭り（大歳神社）	●	★						●				●	●
		除夜の鐘	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	小豆粥	●							●					
		みたま	●							●					●
		冷やしうどん	●	●						●					●
		おはぎ	●							●					●
		かぶらの酢漬	●							●					
		銀杏		●						●					
		黒豆	●							●					
		けんちん汁（けんちん）	●	●						●					●
		胡麻豆腐	●							●					
		山椒の実の佃煮	●							●					
		しゃびり豆	●							●					
		こんにゃくのしらあえ	●							●					●
		大学いも	●							●					
		大根の一本漬け（糠漬け）	●							●					
		大根のてっぱい	●							●					

		とう菜寿司	●							●					
		なすの田楽（なすの味噌田楽）	●	●						●					●
		七草粥	●							●					●
		煮しめ	●							●					●
		山ブキの千本煮	●							●					
		干し柿	●							●					
		筍		●					●	●					
		筍混ぜご飯	●						●	●					
		水菜のハリハリ鍋	●							●					
		柚子のピール	●							★					
	祭具・民具等	昼提灯（絹常作）		●											●
	説話・伝承	柏尾夢物語		●											●
		愛宕さん	●												●
遺跡等	古墳	古城山古墳	●										★		
	寺跡・城館跡	柏尾城跡	●	●							★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	大嶽山		●							●				
		愛宕山		●											●
		赤岩		●											●
		市川			●			★							
		松ヶ瀬		●										●	
		火除の滝		●				●							●
	動物等	ホタル		●				★							
	樹木	法性寺の大イチョウ	●	●											●
		サクラ（桜山）	●	●											
その他	取組等	柏尾区誌		●										●	
		初日の出登山		●										●	
		自主防災訓練とスポーツ大会		★										●	

15　加納区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	八幡大神社	●	●										●	●
		大師堂		●										●	●
	古民家等の歴史的建築物	Ｔ家住宅	●							●					
	石造物	加納　石造五輪塔	●	●		町有形					★				★
		高垣の地蔵	●												●
		高垣の六地蔵（北側）	●												●
		高垣の六地蔵（南側）	●												●
美術工芸品	仏像・絵画・その他	仏像等（13 件）	●												●
		絵馬（8 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（3 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		地蔵祭り	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		伊勢講	●											●	●
		大師講	●											●	●
		金毘羅講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	イシクボの佃煮	●	●				●		●					
		豆ご飯	●							●					
		おせち料理（もち）	●							●					
		サバ寿司	●	●						●					
		赤飯	●	●						●					
		巻き寿司	●							●					

		味噌	●							●					
	説話・伝承	改元様まつる一族		●											●
		お天狗さん・すいてごさん		●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
	動物等	ホタル		●				★							
	樹木	庵寺さんのイチョウ	●	●											●
		大師堂のスギ、ヒノキ	●	●											●
		越知川沿いの桜並木	●	●				●							
その他	取組等	桜花見大会		●										●	
		友愛訪問老人クラブ会員		●										●	

16　東柏尾区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	薬王子神社	●	★											●
		笠森神社		●											●
		向本寺	●	●											●
		大師堂	●	★											●
		薬師堂	●	★											●
	古民家等の歴史的建築物	Ｎ家住宅	●							●					
	石造物	市場大日堂の大日如来	●												●
		市場の六地蔵	●												●
		向本寺　地蔵（2 体）	●												●
		向本寺　弘法大師	●												●
		向本寺　柏尾共同墓地の六地蔵	●												●
		薬王子神社の道標	●								●				
美術工芸品	歴史史料	東柏尾区文書（728 点）	●											●	
		東柏尾区個人所蔵文書(196 点)	●											●	
	仏像・絵画・その他	ええじゃないか図絵馬	●	●		県有民								●	●
		仏像等（1 件）	●												●
		鰐口（1 件）	●												●
		絵馬（9 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●	●										●	●
		薬神さん（薬王子神社春季大祭）	●											●	●
		初午祭り	●											●	●
		雷神さん	●	●										●	●
		虫送り	●	●						●				●	●
		七夕祭り	●												●
		夏祭り（盆踊り）	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		大日さん	●	●										●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	いのこもち	●							●					●
		豆ご飯	●							●					●
		ちまき	●							●					
		こんにゃく	●							●					
		サバの箱寿司（サバの姿寿司、サバ寿司）	●	●						●					●
		赤飯	●							●					●
		大根めし（炊き込み）	●							●					
		筍ご飯	●						●	●					
		柿なます	●							●					
		混ぜご飯のおにぎり	●	●						●					
		むかご飯	●							●					
		柚子ジャム	●							★					

遺跡等	古墳	高畑通古墳群	●	●		町史跡							★		
		荒神山古墳	●										★		
	その他遺跡	三万田遺跡	●										★		
	寺跡・城館跡	柏尾城跡	●	●							●				
	旧道・古道	医者通いの道	●								★				
自然資源	動物等	ホタル		●				★							
	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
		薬神の森		●											●
	樹木	大スギ（薬王子神社）	●												●
		市場の大エノキ	●												●
		サルスベリ（薬王子神社）	●												●
その他	施設	桜華園		●											
		健康歩道		●											

17　吉冨区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	春日神社	●	★		県重文（本殿・拝殿）県登録（幣殿）									★
		長泉寺	●												●
		庵西観音堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	Ｆ家住宅	●							●		●			
	石造物	堂ノ本の地蔵	●												●
		一字一石法華経塔	●	●											●
		仲屋のいぼ地蔵（2 体）	●	●											●
		畑川原の北向き地蔵	●	●											●
		イギロの地蔵	●												●
		長泉寺　大日如来	●												●
		長泉寺　聖観音	●												●
		長泉寺　地蔵（5 体）	●												●
		長泉寺　北向き地蔵	●												●
		長泉寺　つめ形地蔵	●												●
		長泉寺　子安地蔵	●												●
		裏坂廻国供養塔	●								●				●
美術工芸品	歴史史料	吉冨区文書（443 点）	●											●	
		大山財産区所蔵文書(28 点)	●											●	
		春日神社の大般若波羅蜜多経			●										●
	仏像・絵画・その他	春日神社の御神像	●		●										●
		仏像等（5 件）	●												●
		神像等（25 件）	●												●
		絵馬（5 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		とんど	●											●	●
		七草	●												●
		斎灯（節分）	●											●	●
		春日神社春例祭	●											●	●
		桃の節句	●												●
		彼岸会	●											●	●
		端午の節句	●												●
		春日神社夏例祭	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		区民夏祭り（盆踊り）	●											●	●
		地蔵祭	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		春日神社霜月例祭	●											●	●
		五輪供養	●								●			●	●
		伊勢講	●											●	●
		初講	●											●	●
		算用講	●											●	●
		念仏講	●											●	●
		大日講（大日祭り）	●							●				●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	

		線香の製造（誠寿堂）	●	●					★						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		瓦の製造（吉富瓦）	●	●					★						
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	小豆粥	●							●					●
		いり豆ご飯	●							●					
		おでん（関東炊き）	●							●					
		おはぎ	●							●					
		おぼろもち	●							●					
		からかわ	●							★					
		里芋	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		赤飯	●	●						●					
		大豆おにぎり		●						●					
		とう菜の巻き寿司	●							●					
		豚汁	●							●					
		フキ味噌	●							●					
		煮込み（ご飯）	●							●					
		吉冨茶（仙霊茶）		●						★					●
	説話・伝承	雷勘九郎		●											●
遺跡等	寺跡・城館跡	吉冨陣屋跡（千石さん）		★										★	
	その他遺跡	戸田ヶ鼻ノ津桟橋跡		★				●			●				
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●	●								★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
		医者通いの道	●	●							★				
		嫁入りの道（吉冨～大河道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	越知川			●			★							
		猪篠川			●			★							
		名水		●				●							
	樹木	春日神社の大スギさん	●	★											●
その他	施設	神崎ふれあい茶園		●						●					
		出会いの水公園		●				●							
		ゴルフ場		●											

18　杉区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大年神社	●	★											●
	古民家等の歴史的建築物	旧大山村役場	●	●										★	
	その他構造物	切後橋		●								●			
	石造物	南カラタニの地蔵（2 体）	●												●
		北段の下の地蔵（2 体）	●												●
		杉の不動明王	●												●
		道路元標	●	●							●				
美術工芸品	歴史史料	大山財産区所蔵文書(28 点)	●											●	
	仏像・絵画・その他	仏像等（10 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（3 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	大日さん	●	●						●				●	●
		庚申さん	●	●										●	●
		節分祭	●											●	●
		大年神社夏祭り	●											●	●
		吉田さん祭り	●											●	●
		納涼夏祭り（盆踊り）	●											●	●
		お地蔵さん（1 組・3 組）	●	●										●	●
		大年神社秋祭り	●							●				●	●
		亥の子	●	★										●	●
		かつての虫送り		●						●				●	●
		伊勢講	●											●	●

	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●	●										●	
		区の共同作業	●											●	
	食文化	ダンジ（スカンポ）	●							●					
		豆ご飯	●							●					●
		からかわ	●							★					
		関東炊		●						●					
		サバ寿司	●							●					●
		山椒の実		●						●					
		しその実	●							●					
		赤飯	●							●					●
		ぜんざい		●						●					
		佃煮（フキ、サツマイモの蔓、山椒）	●							●					●
		煮しめ	●							●					
		ゆべし	●							●					
	説話・伝承	大岩に仏像刻印		●											●
遺跡等	寺跡・城館跡	極楽寺跡		●									●		
		大山城跡	●	●							★				
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●	★								★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
	その他	天領界		●										●	
		旧大山小学校・大山幼稚園			●									●	
		旧大山中学校跡			●									●	
		旧大山農業協同組合			●					●				●	
		大山駐在所跡			●									●	
		大森医院跡			●									●	
		船田酒造有限会社跡			●					●					
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		●							●				
		猪篠川		●				★							
		長生の水		●				●							
	動物等	ホタル		●				★							
		モリアオガエル		●				●							
	樹木	夫婦杉（大年神社）	●	★											●
		カゴの木（大年神社）	●												●
		サクラ		●											
集落景観等	街道集落	町並み		●									●	●	

19　大山区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	荒田神社	●	★											●
		七寶寺	●	★											●
	古民家等の歴史的建築物	Ｓ家住宅	●							●					
	石造物	薬師山（八十八ヶ所）	●	★							●				●
		大山の先帝地蔵	●												●
		中組の地蔵	●												●
		七寶寺　地蔵（3 体）	●												●
美術工芸品	歴史史料	七寶寺文書（2 点）	●											●	
		大山区個人所蔵文書（250 点）	●											●	
		大山財産区所蔵文書（28 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	伯牙弾琴八花鏡				県重文									●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		大日祭	●											●	●
		立春祭	●											●	●
		潅仏会・花祭り	●											●	●
		夏祭り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		里山散策会カランコロンの石の供養	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		庚申講	●											●	●

		観音講	●											●	●
		大師講（大師祭り）	●											●	●
		金毘羅講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●	●										●	
		区の共同作業	●											●	
		炭焼き	●						●						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の生産	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	あられ・かきもち	●							●					●
		いかなごのくぎ煮	●							●					
		いのこもち	●							●					●
		割り豆ご飯	●							●					
		卯の花（おから）	●							●					
		栗おこわ（山菜おこわ）	●						●	●					●
		おはぎ	●							●					
		かしわもち（ちまき）	●							●					●
		かしわもちの葉（昔あった）		●						●					
		切り干し	●							●					
		きんぴらごぼう	●							●					
		コロッケ	●							●					
		こんにゃく	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		しらあえ	●							●					
		すきやき	●							●					
		酢の物（カブラ、大根、ミョウガ、生姜等）	●							●					
		赤飯	●	●						●					
		ちらし寿司	●							●					●
		つくしの佃煮	●							●					
		とうじ南きん	●							●					●
		なます（柚子入り・干し柿入り紅白なます）	●							●					
		菱もち	●							●					●
		フキ塩漬け	●							●					
		干しぜんまい	●							●					
		巻き寿司	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		味噌	●							●					
		もち・しんこもち	●	●						●					
		焼きサバ飯	●	●						●					
		焼きもち	●							●					●
		柚子味噌とこんにゃく	●							★					
		よもぎもち	●							●					
		蕨の塩漬	●						●	●					
	説話・伝承	カランコロンの石	●	●											●
		ゆりこみ堂	●	●											●
		あまのじゃくの石	●	●											●
遺跡等	寺跡・城館跡	大山城跡		●							★				
	その他遺跡	大山遺跡		●									●		
	旧道・古道	但馬街道	●									★			
		生野鉱山寮馬車道	●									★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道			●						★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		●							●				
		障子岩		●											●
		猪篠川			●			★							
	植物	クレソン（自生）		●				●							
	樹木	ケヤキ（七寶寺）	●	●											●
		クスノキ（七寶寺）	●												●
		モミジ（七寶寺）		●											●
		イチョウ（荒田神社）	●												●
集落景観等	街道集落	町並み		●									●	●	
その他	施設	やすらぎの森		●										●	

20　猪篠区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	★		町有形（本殿）									★
		八幡神社	●	★		町有形（本殿）									★
		浄徳寺	●	●											●
		妙音寺	●												●
		薬師庵	●												●
		地蔵堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	Ｋ家住宅	●							●		●			
		Ｋ家住宅	●							●		●			
		Ｓ家住宅	●							●					
	石造物	追上の地蔵	●												●
		追上の六地蔵	●												●
		追上の道標	●	●							●	★			
		奥猪篠の地蔵	●												●
		奥猪篠の弘法大師	●												●
		奥猪篠の道標	●	●							●				
		浄徳寺　入口の地蔵	●												●
		浄徳寺　地蔵	●												●
		生野義挙志士の墓	●	●							★				
美術工芸品	歴史史料	猪篠区個人所蔵文書(23 点)	●											●	
		大山財産区所蔵文書(28 点)	●											●	
	仏像・絵画・その他	仏像等（15 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（3 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	年越し祭（元旦祭）	●											●	●
		とんど	●											●	●
		初午祭	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		妙見祭り	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		大師講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●	●										●	
		区の共同作業	●											●	
		材木業	●						★						
		柚子の生産	●							★					
		お茶の生産	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	からかわ	●	●						★					
		笹団子	●	●						●					
		サバ寿司・頭付きサバ寿司	●	●						●					
		赤飯	●							●					
		節句もち・かしわもち	●	●						●					●
		大根漬物	●							●					
		唐菜漬物	●							●					
		白菜漬物	●							●					
		ふかし芋	●							●					
		つるし柿	●							●					
		もち	●							●					●
	説話・伝承	百町田	●	●						●					
		銀山騒動		●								●			
		池田仙九郎の足跡		●						●				●	
遺跡等	旧道・古道	但馬街道	●	●								★			
		生野鉱山寮馬車道	●	●								★			
		西国三十三所巡礼道	●								★				
		戦の道／真弓峠			●						★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	白岩山		★											●
		八幡山		●											●

		麓屑面	●												
		猪篠川			●			★							
	樹木	浄徳寺のヒダリマキガヤ	●	★		町天記									●
		あじさいの里づくり（あじさいクラブ）	●											●	
		スギ（八幡神社）	●												●
集落景観等	棚田	棚田（奥猪篠）		●						●					
	街道集落	追上の町並み	●	●								★		●	
その他	施設	ヨーデルの森		●						●					

21　新野区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	熊野神社	●	●											●
		正法寺	●	●											●
		長楽寺	●	●											●
	石造物	岡崎の地蔵	●												●
		岡崎の彫刻地蔵	●												●
		岡崎　五輪塔	●												●
		岡崎　地蔵名号塔	●												●
		岡崎　廻国供養塔（立石さん）	●	●							●				●
		御所谷　宝篋印塔	●			町有形					●				★
		御所谷　五輪塔	●								●				●
		御所谷　石燈籠	●												●
		御所谷　手洗石	●												●
		上月平左衛門功績碑	●							●					●
		上月平左衛門遺徳碑	●							●					●
		正法寺　如意輪観世音菩薩	●												●
		正法寺　宝篋印塔	●												●
		正法寺　五輪塔	●												●
		正法寺　萬霊塔（2 基）	●												●
		正法寺　墓塔	●												●
		正法寺　石燈籠	●												●
		正法寺　裏庭園石燈籠	●												●
		正法寺　社寺号標石	●												●
		正法寺　結界石	●												●
		正法寺　不説和尚塔所	●												●
		長楽寺　道標地蔵	●								●				●
		長楽寺　不動明王	●												●
		長楽寺　五輪塔	●								●				●
		長楽寺　一石五輪塔	●												●
		長楽寺　石燈籠	●												●
		長楽寺　百度石	●												●
		長楽寺　社寺号標石	●												●
		長楽寺　結界石	●												●
		熊野神社入口　宝篋印塔	●												●
		熊野神社　石燈籠	●												●
		熊野神社　鳥居	●												●
		熊野神社　百度石	●												●
		熊野神社　狛犬	●												●
		熊野神社　手洗石	●												●
		熊野神社　玉垣記念碑	●												●
		熊野神社　社寺号標石	●												●
		熊野神社　石橋	●								●				
美術工芸品	歴史史料	新野区文書（614 点）	●											●	
		正法寺文書（111 点）	●											●	
	仏像・絵画・その他	長楽寺　十一面観音		●		町有形									●
		正法寺　扁額				町有形									●
		正法寺　聯書				町有形									●
		正法寺　輿				町有形								●	●
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	手まりうた	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		節分祭（斎灯）	●	★										●	●
		涅槃会	●											●	●
		大日祭り	●											●	●
		彼岸会	●											●	●

		熊野神社春祭り	●	●										●	●
		潅仏会・花祭り	●											●	●
		夕立の神さん	●	●										●	●
		盂蘭盆会	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		上月祭	●											●	●
		熊野神社秋祭り	●	★						●				●	●
		御所さんのお祭り	●											●	●
		長楽寺十一面観音のご開帳	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
		水車まつり		★						★				●	
		秋の収穫祭		★						●				●	
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	かきもち	●							●					
		ダンジの炒め物	●							●					
		大豆ご飯のおにぎり	●							●					
		梅干し	●							●					
		かす汁	●							●					
		からかわの煮物	●							★					
		切り干し大根	●							●					
		黒豆のしもち	●							●					
		こんにゃく芋		●						●					
		サバ寿司・巻き寿司	●	●						●					●
		赤飯	●							●					●
		雑煮	●							●					
		テッポウ和え	●							●					
		つるし柿	●							●					
		とろろご飯	●							●					●
		ハチミツ		●						●					
		味噌	●							●					
		むかご飯	●							●					
		水車米		●						●					
		小豆		●						●					
		麦		●						●					
	説話・伝承	上月平左衛門の供養塔・首なし地蔵	●	●						●					●
		上月家嫁と姑の釣灯籠		●											●
		あまのじゃくの泣き声		●											●
		亀ヶ坪郡境争い伝説		●											●
		まむし伝説		●											●
		かめがつぼ		●											●
遺跡等	散布地･集落遺跡・生産遺跡	北野遺跡	●										★		
	古墳	清水山古墳群	●										★		
		新野山根古墳	●										★		
	その他遺跡	御所谷経塚	●												●
自然資源	植物	バイカモ		●				★							
	樹木	正法寺のサクラ	●	●											●
		熊野神社のサクラ		●											●
集落景観等	農村集落	新野の水車		●						★					
その他	施設	播但鉄道（ＪＲ播但線）			●						★				

22　野村区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		乗徳寺	●	●											●
	石造物	大歳神社　石燈籠	●												●
		大歳神社　鳥居	●												●

		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　狛犬	●												●
		大歳神社　玉垣記念碑	●												●
		前田久吉頌徳碑	●												●
美術工芸品	歴史史料	野村区個人所蔵文書(1,556点)	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	元旦会	●											●	●
		とんど	●											●	●
		節分祭	●											●	●
		永代経法要	●											●	●
		彼岸会（春季・秋季）	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		夏祭り	●	●										●	●
		盆会法要	●											●	●
		遷座祭	●	★										●	●
		秋季別永代経法要	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		御正忌法要	●											●	●
		除夜祭	●											●	●
		報恩講法要	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							●					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	おぼろもち	●							●					
		だんご	●							●					
		よもぎもち（草もち）	●							●					●
		かしわもち		●						●					
		さくらもち		●						●					
		おけそく（お供え物）		●						●					●
		茶粥		●						●					
	祭具・民具等	吉岡鍋		●						●					
	説話・伝承	河童伝説		★											●
		大歳神社の不思議な観音様	●	●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
		松ヶ瀬		●				●							
	樹木	大イチョウ（乗徳寺）	●												●
その他	施設	新野駅		●							●				
	取組等	ボランティア活動		●										●	
		ふれあい喫茶		★										●	
	人物	北川浅吉（名誉町民１号）		●											
		前田直義（名誉町民２号）		●											
		前田久吉（子どもの教育に尽力）		●											

23　比延区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	日吉神社	●	●									★		●
		大年神社		●											●
	石造物	比延　大年地蔵	●												●
		比延　題目塔	●												●
		共同墓地　宝篋印塔	●												●
		共同墓地　萬霊塔	●												●
		共同墓地　廻国供養塔	●								●				●
		共同墓地　墓塔（3基）	●												●
		共同墓地　石幢	●												●
		日吉神社　石燈籠（2基）	●												●
		日吉神社　百度石	●												●
		日吉神社　狛犬	●												●
		日吉神社　手洗石	●												●
		日吉神社　玉垣記念碑	●												●
		日吉神社　社寺号標石	●												●

		日吉神社　縣社昇格記念碑	●												●
		日吉神社　昇格記念碑	●												●
		日吉神社　神輿新調、社殿修復記念碑	●												●
美術工芸品	歴史史料	比延区文書（130 点）	●											●	
		田中家の古文書		●					●					●	
民俗文化	祭り・行事・講	山の神		●										●	●
		とんど	●											●	●
		大日さん	●	★						●				●	●
		七夕祭り	●												●
		川すそさんまつり	●	★				●						●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り・トンボ道中	●	●						●				●	★
		伊勢講	●											●	●
		算用講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		七五三	●												●
	食文化	甘酒	●							●					
		おはぎ	●							●					
		かきもち	●							●					
		かしわもち	●							●					●
		かす汁	●							●					●
		かりんとう	●							●					
		サバ寿司		●						●					
		タコの料理	●							●					●
		菱もち	●							●					●
	説話・伝承	八百比丘尼伝説	●	●											●
		聖岡里・かみさまの我慢比べ（播磨国風土記）		●									★		
自然資源	地形・地質・自然景観等	聖の大岩			●								★		●
		市川			●			★							
		小田原川			●			★							
		水神渕		●											●
		日吉神社のコジイ群落	●												●
	動物等	オオサンショウウオ		●				★							
		ホタル		●				★							
	樹木	日吉神社のトチの木	●	●											●
		日吉神社のカゴの木	●												●
その他	施設	播但鉄道（ＪＲ播但線）			●						★				

24　寺前区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	金谷神社	●	●											●
		稲荷神社	●	●											●
		最明寺	●	●											●
		大日堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	Ａ商店	●								●				
		Ｉ家住宅	●							●					
	石造物	西山の大日如来	●												●
		大瀬の不動明王	●					●							●
		大瀬の役行者	●					●							●
		大道の上　双子地蔵	●												●
		大道の上　宝篋印塔	●												●
		大道の上　五輪塔	●								●				●
		最明寺　墓地地蔵	●												●
		最明寺　宝篋印塔	●												●
		最明寺　墓地宝篋印塔	●								●				●
		最明寺　五輪塔	●								●				●
		最明寺　墓地五輪塔	●												●
		最明寺　萬霊塔	●												●
		最明寺　無縫塔	●												●
		最明寺　石燈籠	●												●

		最明寺　社寺号標石	●												●
		藤原長次郎頌徳碑	●												●
		金谷神社　石燈籠	●												●
		金谷神社　鳥居	●												●
		金谷神社　百度石	●												●
		金谷神社　狛犬	●												●
		金谷神社　玉垣記念碑	●												●
		稲荷神社　手洗石	●												●
		稲荷神社　移築記念碑	●												●
		道路改修記念碑	●								●				
		道標（役場駐車場南東隅）	●								●				
美術工芸品	歴史史料	寺前区文書（394 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		大日さん	●	●										●	●
		節分祭・斎灯(サイト)	●	●										●	●
		お稲荷さん	●	●										●	●
		花祭り	●											●	●
		大瀬、土手の祭典	●											●	●
		水神・雷神さん	●											●	●
		端午の節句	●												●
		七夕祭り	●												●
		秋葉神社祭典	●											●	●
		盆踊り	●	●										●	●
		首なし地蔵（数珠繰り）	●	●										●	●
		秋祭り（トンボ道中・屋台）	●	●						●				●	★
		亥の子	●							●				●	●
		霜月祭	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		金剛講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	おろし餅		●						●					
		サバ寿司		●						●					
		茶碗蒸し	●							●					
		ちらし寿司	●							●					
		巻き寿司	●							●					
	説話・伝承	はめむろ		●											●
遺跡等	古墳	城山古墳群	●	●		町史跡							★		
	寺跡・城館跡	寺前城跡	●	●							★				
		奥ノ城跡	●								★				
	その他遺跡	寺前家畜市場跡			●					★					
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		★							●				
		シイ・カシの原生林（最明寺）	●												●
		大瀬の滝		●				●							●
		大池		●				●							
	樹木	シラカシの木（金谷神社）	●												●
		モクセイ（交流館前）	●												●
その他	施設	余田屋		●								●			
		寺前城山から閻魔坊（散策コース）			●						●				

25　鍛治区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		山王神社	●	●											●
		光明寺	●	●											●
		寿福寺	●	●											●
	石造物	寿福寺　三十三ヶ所観世音	●												●
		寿福寺　阿弥陀如来	●												●

		寿福寺　社寺号標石	●												●
		大歳神社　石燈籠（3 基）	●												●
		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　狛犬	●												●
		大歳神社　玉垣記念碑	●												●
		山王神社　石灯籠（2 基）	●												●
		山王神社　百度石	●												●
		山王神社　狛犬	●												●
		山王神社　手洗石	●												●
		山王神社　玉垣竣工記念碑	●												●
		山王神社　石柱	●												●
		光明寺　親鸞聖人御像	●												●
		光明寺　社寺号標石	●												●
美術工芸品	歴史史料	鍛治区文書（2 点）	●											●	
		鍛治区個人所蔵文書（175 点）	●											●	
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	子守歌	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	正月（元旦）祭	●											●	●
		大日さん（大日如来祭）	●	●						●				●	●
		サイトウ（節分祭）	●	●										●	●
		彼岸会	●											●	●
		永代経参り	●											●	●
		春祭り	●											●	●
		花まつり	●											●	●
		十六善神祭	●											●	●
		お盆参り	●											●	●
		施餓鬼会	●											●	●
		地蔵盆	●	●										●	●
		秋祭り（宵宮祭・トンボ道中・子ども屋台）	●	★						●				●	★
		達磨忌	●											●	●
		報恩講参り	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	甘酒	●							●					
		いかなごのくぎ煮	●							●					
		一升もち	●							●					
		おこわ	●							●					
		ぼたもち・おはぎ	●							●					
		米の揚げせんべい	●							●					
		コシヒカリ		●						●					
		サバ寿司	●	●						●					●
		山椒のクッキー	●							●					
		自然薯		●						●					
		葉山椒	●							●					
		鹿肉の佃煮	●						●	●					
		精進料理	●							●					
		茶	●							●					
		茶粥	●							●					●
		つるし柿	●							●					
		味噌	●							●					
	説話・伝承	音立てかんす		●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川の自然		★				★							
	樹木	集会所のサクラ	●	●											
その他	施設	採石場（住友）		●					●						
		播但鉄道（ＪＲ播但線）			●										
	取組等	市川沿いのウォーキング		●				●			★				
		花づくりグループ		●										●	
		ふれあい喫茶「綿ぼうし」		★										●	

26　大河区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		華山神社			●										●
		妙楽寺	●	●											●
		抱き地蔵尊堂			●										●
	石造物	坂の地蔵尊	●	●							●				●
		用田の正院大師	●												●
		分町古墳　宝篋印塔	●												●
		分町古墳　五輪塔	●												●
		分町古墳　一石五輪塔	●												●
		西山墓苑　自然石地蔵	●												●
		西山墓苑　萬霊塔	●												●
		西山墓苑　廻国供養塔	●								●				●
		大河　石造五輪塔	●	●		町有形					★				★
		大河　庚申塔	●												●
		大河南　五輪塔	●												●
		大河南　名号塔	●												●
		大歳神社　鳥居石燈籠	●												●
		大歳神社　石燈籠	●												●
		大歳神社　鳥居	●												●
		大歳神社　歌碑	●												●
		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　狛犬	●												●
		大歳神社　手洗石	●												●
		大歳神社　玉垣記念碑	●												●
		大歳神社　社殿再建記念碑	●												●
		架橋記念碑（旧福井橋）	●								●				
美術工芸品	歴史史料	大河区文書（15 点）	●											●	
		大河区用田地区伊勢講文書（24 点）	●											●	●
民俗文化	祭り・行事・講	サイトウ	●											●	●
		抱き地蔵尊祭（花だんご）	●	●										●	●
		地蔵盆	●	★										●	●
		大歳神社秋祭り	●							●				●	●
		注連縄づくり		●										●	●
		伊勢講	●											●	●
		観音講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●	●						★					
		お茶の栽培	●							★					
		炭焼き		●					●						
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
		シキミ		★					●						
	食文化	甘酒	●							●					
		いなり寿司（あげ寿司）	●							●					●
		いのこもち	●							●					
		かち割り豆ご飯	●							●					
		おはぎ	●							●					
		かしわもち	●							●					●
		からかわ	●							★					
		切り干し大根	●							●					
		けんちん汁	●	●						●					
		こんにゃく	●							●					
		サバ寿司	●							●					●
		山椒の佃煮	●							●					
		赤飯（栗の赤飯）	●							●					
		大根のたこ干しで酢の物	●							●					
		ちらし寿司	●							●					
		花だんご	●							●					●
		山ブキの佃煮	●							●					
		フキ味噌	●							●					●

		巻き寿司	●							●					●
		混ぜご飯	●							●					
		焼きサバご飯	●							●					
		柚香いなり	●							★					
		柚子ゼリー	●							★					
	説話・伝承	薬師如来伝承の由来		●											●
遺跡等	古墳	分町古墳	●	●									●		
	旧道・古道	医者通いの道	●								★				
		嫁入りの道（吉冨～大河道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
	樹木	大歳神社のカゴの木	●	●											●
		八木山（ソメイヨシノ）		●											
集落景観等	里山	東山の里山（サクラ、モミジ）		★										●	
その他	施設	藤棚と小滝		●											
		柚子園		●						●					
		播但鉄道（ＪＲ播但線）			●						★				

27　上岩区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	秋葉神社	●	●											●
		日啓寺	●												●
	石造物	上岩　題目塔	●												●
		上岩　供養塔	●												●
		日啓寺　石燈籠	●												●
		日啓寺　社寺号標石	●												●
		日啓寺　層塔	●												●
		廣山徳頌徳碑	●												●
		秋葉神社　石燈籠	●												●
		秋葉神社　百度石	●												●
		秋葉神社　玉垣記念碑	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		とんど	●											●	●
		春祭り		●										●	●
		数珠繰り	●	★										●	●
		盆踊り大会	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り（トンボ道中）	●	●										●	★
		山の神		★					●					●	●
		大日さん		●										●	●
		観音さん	●	●										●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		宮参り	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	おでん	●							●					●
		おはぎ		●						●					
		コシヒカリ		●						●					
		サバの姿寿司	●							●					
		佃煮（川魚、テッチンコ）	●					●		●					●
		ドジョウ汁	●							●					
		巻き寿司	●							●					●
		混ぜご飯	●							●					●
	説話・伝承	てんぐばなし	●	●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	山の上の岩		●											●
		小田原川			●			★							
	動物等	ホタル		●				★							
	樹木	県道沿いの桜並木	●	●				●							

28　高朝田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●

		八王子神社		●											●
		平神社		●											●
		林昌寺	●												●
	石造物	川辺の地蔵	●												●
		高朝田下旧道　萬霊塔	●												●
		平大神　宝篋印塔	●												●
		平大神　五輪塔	●								●				●
		平大神　一石五輪塔	●												●
		林昌寺　地蔵	●												●
		林昌寺　阿弥陀如来	●												●
		林昌寺　役行者	●												●
		林昌寺　萬霊塔（2 基）	●												●
		林昌寺　社寺号標石	●												●
		従軍記念碑	●												●
		大歳神社　石燈籠	●												●
		大歳神社　歌碑	●												●
		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　玉垣記念碑	●												●
美術工芸品	歴史史料	高朝田区個人所蔵文書（32 点）	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	日吉神社元旦祭	●											●	●
		とんど	●											●	●
		柴燈（サイトウ）	●	●										●	●
		涅槃会	●											●	●
		桃の節句	●												●
		大日さん		●										●	●
		七夕祭り	●												●
		潅仏会・花祭り	●											●	●
		四万六千	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		お盆供養	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●	★						●				●	●
		明神山まつり	●	★					●					●	●
		伊勢講	●											●	●
		お大師さん（大師講）	●	●										●	●
		観音講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●											●	
		宮参り	●											●	
		お食い初め	●											●	
		初誕生	●											●	
		七五三	●											●	
	食文化	小豆ご飯	●							●					
		甘酒	●							●					
		アユご飯	●					●		●					
		いり大豆ご飯（豆ご飯）	●							●					●
		うどん	●							●					
		おやき	●							●					
		かしわもち	●							●					
		コシヒカリ		●						●					
		こんにゃく玉	●							●					
		じゃぶり豆	●							●					
		汁だんご（スイトン）	●							●					
		しんこだんご	●							●					●
		高菜巻き	●							●					
		だんご	●							●					
		菱もち	●							●					
		麦ご飯	●							●					
		柚子味噌	●							★					
		リョウボ入りご飯	●						●	●					
	説話・伝承	平大明神と五輪塔		●											●
遺跡等	その他遺跡	監視所跡地		●											●
		対岩小学校跡地		●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	明神山		●											●
		小田原川			●			★							
		すりばち		●				●							

	動物等	ホタル		●				★							
		カジカガエル		●				●							
	植物	コブシの花		●				●							
	樹木	グラウンドのサクラ	●	★											
その他	取組等	イルミネーション		●				●							
		アユ釣り		●				★							

29　宮野区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	立岩神社	●	★											●
		薬師堂	●	★											●
	石造物	薬師堂　宝篋印塔	●								●				●
		岩の下　宝篋印塔	●								●				●
		一の谷立岩家墓地　宝篋印塔	●												●
		一の谷立岩家　墓塔	●												●
		信寂庵　地蔵（2 体）	●												●
		信寂庵　大日如来	●												●
		信寂庵　薬師如来	●												●
		信寂庵　不動明王	●												●
		信寂庵　名号塔	●												●
		信寂庵　廻国供養塔	●								●				●
		立岩神社　石燈籠	●												●
		立岩神社　百度石	●												●
		立岩神社　狛犬	●												●
		立岩神社　手洗石	●												●
		立岩神社　社寺号標石	●												●
		立岩神社　鎮座千年記念碑	●												●
		昭和御大典記念庭園	●												●
		かけが谷道標	●								●				
民俗文化	祭り・行事・講	大日祭り	●							●				●	●
		薬師堂（花祭り）	●	★										●	●
		祇園祭	●											●	●
		薬師祭り	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		秋祭り（屋台・子ども屋台・子ども相撲）	●	●						●				●	●
		山の神	●	★					●					●	●
		お十夜	●											●	●
		柴灯（サイトウ）	●	●										●	●
		交通安全祈願祭		●										●	
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	鏡もちのぜんざい・小豆粥	●							●					●
		迎えだんご・みたまさん	●							●					●
		甘酒	●							●					
		甘茶	●							●					
		かきもち・あられ	●							●					
		いのこもち	●							●					●
		うどん	●							●					●
		梅干し	●							●					
		栗おこわ	●							●					
		おはぎ	●							●					
		おむすび	●							●					●
		おやき	●							●					●
		かしわもち	●							●					
		かぼちゃの煮物	●							●					●
		切り干し大根	●							●					
		薬師こんにゃく・手作りこ	●	●						●					●

		んにゃく													
		山椒の佃煮	●							●					
		山椒味噌（葉・実）	●							●					
		茶	●							●					
		月見だんご	●							●					
		七草粥	●							●					●
		なます	●							●					
		ぶどう		●						●					
		干し柿	●							●					
		巻き寿司	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		マコモダケご飯		●						●					
		柚子味噌	●							★					
		らっきょ	●							●					
遺跡等	寺跡・城館跡	庵寺跡		●											●
	その他遺跡	水力発電所跡			●			●							
自然資源	地形・地質・自然景観等	立岩嶽		●			●								●
		巨岩		●			●								
		小田原川		●				★							
		一の滝・二の滝・三の滝		●				●							
		大池		●				●							
	動物等	ホタル		●				★							
	植物	ムサシアブミ		●				●							
	樹木	フジ木群生（6 本）	●	●		町天記									●
		大スギ（立岩神社）	●												●
		グラウンドのサクラ		●											
		モミジ		●											
その他	取組等	イルミネーション		●				●							
		宮野生活研究グループ		●										●	

30　南小田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	八幡神社	●												●
		大将軍神社	●												●
		稲荷社	●												●
		大林寺	●												●
		庚申堂	●	●											●
		御旅所		●											●
	その他構造物	南小田発電所第一発電所	●	●				★							
		南小田発電所第二発電所	●	●				★							
	石造物	庚申堂　改築記念碑	●												●
		石田横瀬　名号塔	●												●
		太田滝道入口の地蔵	●												●
		穴田の地蔵	●					●							●
		八幡神社　地蔵	●												●
		八幡神社　大日如来	●												●
		八幡神社　石燈籠	●												●
		八幡神社　鳥居	●												●
		八幡神社　百度石	●												●
		八幡神社　狛犬	●												●
		八幡神社　手洗石	●												●
		大林寺　線香立	●												●
		大林寺　仏燈石	●												●
		石の懸樋	●					●					★		
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	まりつきうた	●												●
		たまっこ歌	●												●
		舌切雀の歌	●												●
		数え歌	●												●
		婦人修養歌	●												●
		竹細工		●					●						
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		節分	●											●	●
		初午	●											●	●
		夏祭り（盆踊り）	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●

		終午	●											●	●
		大日さん	●											●	●
		かつての虫送り		●						●				●	●
		達磨忌	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
		庚申講	●											●	●
		観音講	●											●	●
		大師講	●											●	●
		金毘羅講	●											●	●
		稲荷講	●											●	●
		算用講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●							★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	いなり寿司	●							●					●
		割り豆おにぎり	●							●					
		おせち料理（黒豆）	●							●					●
		こんにゃく・こんにゃく芋	●	●						●					
		サバ寿司	●							●					●
		山椒		●						●					
		赤飯	●							●					●
		大根漬物	●							●					
		ちらし寿司・塩サバのちらし寿司	●	●						●					●
		佃煮（フキ・山椒・生姜）	●							●					
		とろろご飯	●							●					●
		七草粥	●							●					●
		ネギのぬた	●							●					
		ハリハリ大根	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
	説話・伝承	石の戸の由来伝説		●											●
		日和の温泉		★									●		●
		カラドチ	●												●
		いぼ取り			●										●
遺跡等	旧道・古道	嫁入りの道（為信～南小田道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	東山		●											●
		小田原川			●			★					★		
		かたん渕・わんま渕		●				●							
		太田の滝			●			●							
		太田池			●		★	★							
		太田池周辺（岩塊流、準平原）	●				★								
	動物等	小田原川のホタル（ゲンジボタル）		★				★							
	樹木	大林寺のサクラ	●	●											●
		センターのサクラ		●											
		サクラ（旧南小田小学校）	●												
その他	施設	公園		●											
		リゾートによん in 神河			●										

31　上小田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	祇園神社	●	★											●
	石造物	権現堂　五輪塔	●								●				●
		小原の首無地蔵	●												●
		小原の六地蔵	●												●
		小原の一石五輪塔	●												●
		小原岸本家　墓塔	●												●
		平野の地蔵（2 体）	●												●
		抜居地蔵	●	●											●

		上小田峠の地蔵	●												●
		高倉の地蔵	●												●
		祇園神社　石燈籠（2 基）	●								●				●
		祇園神社　歌碑（2 基）	●												●
		祇園神社　玉垣記念碑	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		毘沙門さん	●	●										●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		妙見さん（妙見講）	●	★										●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		山の神さん祭り	●						●					●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●	●						★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		七五三	●												●
	食文化	いちご大福		●						●					
		栗おこわ	●							●					
		こんにゃく	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		鹿肉の味噌漬け	●						●	●					
		番茶	●							●					
		フキの佃煮	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		味噌	●							●					
	祭具・民具等	里芋の皮むき器		●						●					
	説話・伝承	祇園渕の雨乞い伝説	●	●											●
		上小田祇園神社祭	●												●
		台風よけ	●												●
		長ノ辺茶屋		●											●
遺跡等	その他遺跡	たたら製鉄所跡		●					●						
	旧道・古道	嫁入りの道（上小田～一宮道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	峰山高原（周氷河地形、植生、峰山高原リクラシアの森）	●	★			★								
		夜鷹山			●		★								
		暁晴山			●		★								
		小田原川			●			★							
		太田の滝（空滝）		●				★							
		黒岩の滝		●				★							
		祇園神社のウラジロガシ群落	●												●
	樹木	もすの大エノキ	●	●											●
		モミジ		●											
		サクラ		●											
その他	施設	上小田小学校（閉校）		●											
		豊楽（旅館）		●											
	取組等	宍粟市一宮との交流		●							●				
		峰山高原のロケ地活用			●		★								

32　川上区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		福田寺	●												●
	石造物	阿弥陀堂　弘法大師	●												●
		旗切りの地蔵	●								●				●
		川上の馬鳴観世音菩薩	●												●
		川上　名号塔	●												●
		みやまの寺尾地蔵	●					●			●				●
		みやまの馬鳴観世音菩薩	●												●
		みやま清水の薬師如来	●												●
		みやま岩淵の不動明王	●												●
		みやまの不動明王	●												●

		黒岩の文殊菩薩	●					●							●
		黒岩の滝不動明王	●					●							●
		黒岩の弘法大師	●					●							●
		福田寺　壇の地蔵	●												●
		福田寺　八体地蔵	●												●
		福田寺　薬師如来	●												●
		福田寺　弘法大師	●												●
		福田寺　墓地宝篋印塔	●								●				●
		福田寺　墓地墓塔	●												●
		日清紀念碑	●												
		大歳神社　石燈籠（2 基）	●						●						●
		大歳神社　鳥居	●												●
		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　狛犬	●												●
		藤原宗頌徳碑	●												●
美術工芸品	歴史史料	川上区文書（2,207 点）	●											●	
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	播州音頭の音頭取り		●											●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事（当渡し大乗）	●											●	●
		キツネヤドンド	●											●	●
		山焼き	●				★							●	●
		春祭り	●											●	●
		花祭り、潅仏会	●											●	●
		地蔵盆（花だんご）	●	★		町無民								●	★
		観月会	●				★							●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		ススキまつり			●		★							●	●
		くまびきうち	●	★		町無民								●	★
		大師講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		宮参り	●												●
	食文化	かきもち	●							●					
		いとこ煮	●							●					
		ウド和え	●							●					
		ウドの酢の物	●							●					
		こけら寿司	●							●					
		ハチミツ	●							●					
		花だんご	●							●					●
		平家そば		●						●					●
		やたら漬	●							●					●
		やたら煮	●							●					
	説話・伝承	壇の地蔵／平家落人伝説	●	●							●				★
		弓を使って伝達し合っていた話		●											●
		娘に化けた狸		●											●
遺跡等	その他遺跡	小屋谷遺跡	●										●		
		カジ畑遺跡	●										●		
		琢美鉱山跡			●				★						
		川上鉱山跡			●				★						
		平石鉱山跡			●				★						
		鉱赤鉱山跡			●				★						
	旧道・古道	嫁入りの道（川上～福知道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	砥峰高原（鉄穴流し地形、植生、生態系）	●	★			★								
		平石山（岩塊流、準平原）	●				★								
		千町ヶ峰			●		★								
		夜鷹山			●		★								
		犬見川			●			★							
	樹木	モミジ（福田寺）	●												●
集落景観等	その他	田の周りの石積		●						●					
その他	施設	交流庵		●										●	
	取組等	川上マーケット		●										●	
		砥峰高原のロケ地活用			●		★								
	その他	古い写真や動画（鉱山や砥峰高原など）		●			●		●						

33　大川原区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		岡本稲荷社	●												●
		地蔵堂	●												●
		大日堂	●	●											●
	石造物	大川原　地蔵	●												●
		かくれ畑　宝篋印塔	●												●
		かくれ畑　五輪塔	●												●
		かくれ畑　一石五輪塔	●								●				●
美術工芸品	仏像・絵画・その他	仏像等（4 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	正月行事	●											●	●
		とんど	●											●	●
		大日さん	●											●	●
		初午	●											●	●
		サイトウ（節分）	●											●	●
		大歳神社夏祭り	●											●	●
		お地蔵さん（花だんご）	●	●										●	●
		大歳神社秋祭り	●							●				●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		炭焼き	●						●						
		材木業	●						★						
		鉱山	●						●						
		柚子の生産	●							★					
		宮参り	●												●
	食文化	ダンジ（スカンポ）	●							●					
		山菜おこわ	●						●	●					
		からかわ	●							★					
		こんにゃく・手作りこんにゃく	●	●						●					
		おでん	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		山椒味噌	●							●					
		生姜の佃煮	●							●					
		たくあんのぜいたく煮	●							●					
		だしこぶの佃煮	●							●					
		とろろ	●							●					
		花だんご	●							●					
		フキの佃煮		●						●					
		混ぜご飯（筍、むかご入り）	●							●					
		柚子のママレード	●							★					
		柚子味噌	●	●						★					
		草もち	●	●						●					
自然資源	地形・地質・自然景観等	犬見川			●			★							
		足尾の滝		●				★							
		長谷ダム			●			★							
		清水地蔵命水			●			★							
	動物等	ホタル		●				★							
	植物	犬見川両岸の花		●				●							
	樹木	御室桜		★											●
		サクラ（関電ＰＲ館）	●	●											
		ケヤキ		●											
その他	施設	エルビレッジ		●				●							
		大河内発電所			●			★							
	取組等	紅葉のライトアップ		●											
		山椒味噌等の販売		●						●					
		カクレ畑（セルフビルド村・貸し農園）		●											
		村おこしグループ		●										●	

34　本村区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	市原神社	●												●
		祐泉寺	●												●
		清水寺	●	●											●
		犬塚堂	●												★
		大日堂		●											●
	古民家等の歴史的建築物	O家住宅	●							●					
		O家住宅	●							●					
		T家住宅	●							●					
	その他構造物	犬見橋		●							●				
	石造物	大中家の地蔵墓石	●												●
		本村　地蔵	●												●
		本村　巡拝塔	●								●				●
		犬塚　宝篋印塔	●												★
		犬塚　一石五輪塔	●												★
		小裏　五輪塔	●												●
		清水寺公園　墓石上地蔵	●												●
		清水寺公園　千手観世音菩薩	●												●
		清水寺公園　萬霊塔	●												●
		清水寺公園　無縫塔	●												●
		祐泉寺　地蔵	●												●
		祐泉寺　萬霊塔	●												●
		祐泉寺　社寺号標石	●												●
		市原神社　石燈籠（2 基）	●												●
		市原神社　鳥居	●												●
		市原神社　百度石	●												●
		市原神社　狛犬	●												●
		市原神社　社寺号標石	●												●
		芦田耕次頌徳碑	●												●
		長谷　廻国供養塔	●								●				●
美術工芸品	歴史史料	清水寺文書(2 点)	●											●	
	仏像・絵画・その他	仏像等（44 件）	●												●
		梵鐘・半鐘（1 件）	●												●
		木札、木魚、版木等（10 件）	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	サイトウ（節分祭）	●	●										●	●
		大日祭り	●											●	●
		彼岸会	●											●	●
		花祭り	●											●	●
		市原神社夏祭り	●											●	●
		七夕祭り	●												●
		施餓鬼	●											●	●
		盆踊り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●	●						●				●	●
		獅子舞		★		町無民								●	★
		犬塚さん（相撲）	●	●										●	●
		達磨忌	●											●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	イタドリ（ダンジ）の煮しめ	●							●					
		梅酒漬け		●						●					
		おから	●							●					
		辛子なす	●							●					
		栗おこわ		●						●					
		けんちん煮（けんちん汁）	●							●					
		コシヒカリ		●						●					
		サバ寿司		●						●					
		山椒の葉の佃煮	●							●					
		赤飯	●							●					

		煮しめ	●							●					
		煮豆	●							●					
		花だんご	●							●					●
		フキの千本炊き	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		やたら漬	●							●					
	説話・伝承	犬塚ものがたり	●	●											★
遺跡等	寺跡・城館跡	長谷城跡	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	犬見川			●			★							
		足尾の滝		●				★							
		市原神社のツクバネガシ群生林	●	●		町天記									●
	植物	バイカモ		●				★							
	樹木	天狗のとまり木（足尾の滝）	●	★				●							●
		しだれ桜		●											
その他	施設	モンテローザ		●			●								
		村の公園（3ヶ所）		★											

35　赤田区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	八幡神社	●	●											●
		地蔵堂	●												●
		庚申堂	●	●											●
	石造物	庚申堂の地蔵	●												●
		赤田　萬霊塔	●												●
		赤田　廻国供養塔	●								●				●
		赤田　修行碑	●												●
		五輪さん		●											●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		節分	●											●	●
		八幡祭り	●											●	●
		虫送り	●	★						●				●	●
		地蔵盆（てんとら踊り、花だんご）	●	★										●	●
		八幡神社秋祭り	●							●				●	●
		庚申講	●											●	●
	生活・生業	安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	寒もち・あられ・おかき	●							●					
		梅干し		●						●					
		えんどう豆ご飯	●							●					
		山菜おこわ	●						●	●					
		おはぎ	●							●					
		ぜんざい	●							●					
		かしわもち	●							●					●
		黒豆の煮豆	●							●					
		コシヒカリ		●						●					
		五目豆	●							●					
		こんにゃく玉・手作りこんにゃく	●	●						●					
		里芋の茎の乾燥	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		青しその実（種）の佃煮	●							●					
		鷹の爪一味唐辛子	●							●					
		たくあん		●						●					
		ちらし寿司	●							●					●
		花だんご	●							●					●
		巻き寿司	●							●					
		混ぜご飯	●							●					●
		さつまいも入りもち	●							●					
遺跡等	寺跡・城館跡	長谷城跡	●	●							★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	城山		●							●				
		市川			●			★							
		本谷川		●				●							

	樹木	庚申さんのモミジ（集会所広場）	●												●
		サクラ（城山）	●												
集落景観等	棚田	棚田		★						●					
	水路	石穴川からの用水路			●					●					
その他	取組等	赤田倶楽部		●										●	
		自然薯販売		●						●					

36　重行区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	重行神社	●	★											●
		稲荷社	●												●
		地蔵堂	●												●
	古民家等の歴史的建築物	Ｕ家住宅	●							●					
	石造物	重行地蔵	●											●	●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		お祭り・サイトウ		★										●	●
		お稲荷さん（稲荷講）	●	●										●	●
		夏祭り	●											●	●
		水神碑（川すそさん）		●				●						●	●
		お大師さん（大師講）	●	●										●	●
		お地蔵さん	●	★										●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		犬塚さん	●											●	●
	生活・生業	屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	こんにゃく	●							●					
		サバの姿寿司	●							●					
		赤飯	●							●					
		味噌	●							●					
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
		犬見川			●			★							
	動物等	犬見川のホタル		★				★							
	樹木	桜並木（市川沿い）	●	●				●							
		川向うの山サクラ		●											
その他	施設	トイレ（集会所外）		●											
		ＪＲ		●							●				

37　為信区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	為信神社	●	★											●
		大日堂	●	★											●
		薬師堂	●	★											●
	石造物	坂の辻地蔵	●												●
		為信　六地蔵	●												●
		一字一石塔	●	●											●
		鳴門谷　大日如来	●												●
		為信神社　石燈籠（2 基）	●												●
		為信神社　鳥居	●												●
		道標地蔵	●								●				●
美術工芸品	歴史史料	為信区個人所蔵文書(64 点)	●											●	
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		斎灯（節分）	●											●	●
		桃の節句	●												●
		端午の節句	●												●
		夏祭り		●										●	●
		西の地蔵さん・六地蔵さん	●	●										●	●

		秋祭り	●	●						●				●	●
		盆に有志でイベント		●										●	
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		柚子の生産	●	●						★					
		お茶の栽培	●							★					
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	こんにゃく・こんにゃく芋	●	●						●					
		サツマイモのツルの千本煮	●							●					●
		むかごご飯	●							●					
		柚子菓子	●							★					
		柚子ジャム	●							★					
		柚子味噌	●							★					
遺跡等	旧道・古道	嫁入りの道（為信～南小田道）	●								★				
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
	動物等	谷川のホタル		●				★							
	植物	ツバキの自生地		●				●							
	樹木	サクラ（為信バス停）	●												
集落景観等	棚田	棚田		●						●					
その他	施設	梅園		●						●					
		藤棚		●											
		ＪＲ播但線／写真撮影スポット		●							★				
	取組等	三つ葉の会		●										●	

38　峠区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大師堂	●												●
無形文化	その他	梅加工技術		●						●					
民俗文化	祭り・行事・講	若宮さん	●	★										●	●
		端午の節句	●												●
		夏祭り	●											●	●
		地蔵盆	●											●	●
		秋祭り	●							●				●	●
		亥の子	●							●				●	●
		カマカマさん	●	●										●	●
		伊勢講	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	かきもち	●							●					
		梅干し	●	●						●					
		梅肉エキス		●						●					
		梅ドレッシング		●						●					
		おはぎ（二重そう）	●							●					
		サバ寿司	●							●					
		赤飯	●							●					
		筍		●					●	●					
遺跡等	寺跡・城館跡	長谷の砦		●							●				
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
	植物	水仙		●				●							
	樹木	カシの木	●	●											●
		若宮のスギ	●												●
その他	施設	梅園		★						●					
		紅葉園		●											
		播但鉄道（ＪＲ播但線）			●						★				

39　栗区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	鉾採神社	●												●
		観音堂（圓通庵）	●	●											●
	石造物	龍軍の滝　不動の地蔵	●												●
		龍軍の滝　不動明王	●												●
		龍軍の滝　不動の役行者	●												●
		日野原地蔵	●												●
		栗　宝篋印塔	●								●				●
		公会堂裏　五輪塔	●												●
		公会堂裏　名号塔	●												●
		鉾採神社　石燈籠	●												●
		鉾採神社　鳥居	●												●
		鉾採神社　百度石	●												●
		鉾採神社　狛犬	●												●
		鉾採神社　手洗石	●												●
		架橋記念碑（栗橋）	●								●				●
		不動の滝　道標	●					●			●				●
		日野原　道標地蔵	●								●				●
		栗原手前　道標地蔵	●								●				●
美術工芸品	歴史史料	栗区個人所蔵文書（5,005点）	●											●	
無形文化	演劇・音楽・工芸技術	歌名不明	●												●
民俗文化	祭り・行事・講	とんど	●											●	●
		花祭り	●											●	●
		鉾採神社夏祭り	●											●	●
		観音祭り（数珠繰り）	●	●										●	●
		盆踊り	●	★										●	●
		お大師祭り	●											●	●
		鉾採神社秋祭り	●							●				●	●
		鉾採神社金毘羅祭り	●											●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		安産祈願	●												●
		宮参り	●												●
		お食い初め	●												●
		初誕生	●												●
		七五三	●												●
	食文化	甘酒	●							●					
		かきもち	●							●					
		いなり寿司	●							●					
		栗ごはん		●						●					
		栗おこわ	●	●						●					
		おはぎ	●							●					
		かしわもち（ちまき）	●							●					
		切り干し大根	●							●					
		五目ご飯	●							●					
		山椒煮	●							●					
		すきやき	●						●	●					●
		菱もち	●							●					
		豆腐		●						●					
		フキの佃煮		●						●					
		ぼりもち	●							●					
		混ぜご飯	●							●					
		さのぼりご飯	●							●					●
		蕨・ゼンマイの乾草	●						●	●					
	説話・伝承	比の原の梶衛門のこと（家役と家焼く）	●	●											●
		宮本武蔵が栗村を訪れる話		●											●
自然資源	地形・地質・自然景観等	畑中の三角岩		●				●							
		市川			●			★							
		龍軍の滝（不動の滝）		★				●							
	樹木	べんやんの夫婦三本杉	●	●											●
		市川の桜並木（県道沿い）	●	●				●							

		大ケヤキ（なごえの森）	●					●							
		なんじゃもんじゃの木						●							
集落景観等	里山	なごえの森		●										●	
その他	施設	ＪＲ播但線／長谷駅		●							★				

40　渕区

区分		名称	把握調査	地域の宝もの	カルテ追加	文化財指定等	かみかわ歴史文化ものがたり								
							Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
建造物	寺社	大歳神社	●	●											●
		薬師堂			●										●
		地蔵堂	●												●
	その他構造物	大福隧道	●	●							●				
		真名谷隧道	●	●							●				
	石造物	地蔵堂の地蔵（南無地蔵大菩薩）	●	●											●
		渕地蔵　名号塔	●												●
		大歳神社　石燈籠	●												●
		大歳神社　名号塔	●												●
		大歳神社　鳥居	●												●
		大歳神社　百度石	●												●
		大歳神社　狛犬	●												●
		列車事故弔魂碑	●												●
		いぼ地蔵	●	●											●
美術工芸品	歴史史料	渕区文書	●		●									●	
民俗文化	祭り・行事・講	お地蔵さん（地蔵盆）	●	★										●	●
		霜月祭	●							●				●	●
	生活・生業	組・班・組合等の組織	●											●	
		屋号	●											●	
		区の共同作業	●											●	
		お茶の栽培	●											●	
	食文化	コシヒカリ		●						●					
		アユ		●				●		●					
		タラの芽		●						●					
		ウド			●					●					
		お茶			●					●					
自然資源	地形・地質・自然景観等	市川			●			★							
		栃原川		●				●							
		山からの湧水		●				●							
	動物等	オオサンショウウオ		●				★							
	樹木	大歳神社の大モミジ	●	★											●
		山の紅葉		●											
その他	施設	ＪＲ播但線／渕の大カーブ		●							★				
		鉄橋（2ヶ所）		●							●				
		自然流下の発電所		●				●							
	その他	アユ釣りスポット		●				★							

資料６　計画骨子（「課題－方針－事業」対応表）

【町全域】

【取組主体の凡例】町　民：神河町民、町内各区
団　体：民間活動団体、各種団体、協議会、企業等
専門家：大学、博物館、ヘリテージマネージャー等
行　政：神河町（兵庫県・国との協働を含む）

◎：中心になって取り組む
○：協力して取り組む
△：参画しないが、協力体制を整えておく

【ＫＰＩについて】
・(3)(4)(7)(10)：最終年度の値
・(9)(16)：各年度の値
・上記以外：計画期間の累計値

課題	方針	事業番号	事業名	事業概要	取組主体 町民	取組主体 団体	取組主体 専門家	取組主体 行政	事業計画期間 1年目	2年目	3年目	4年目	5～10年	ＫＰＩ 指標	2023年度目標値
課題１　歴史文化遺産の把握に係る課題	方針１－１　「わがまちの宝もの」のほりおこし														
学術調査等による価値付けできていない歴史文化遺産も残されており、価値や魅力が地域住民に十分に伝わっていない。	方針１「わがまちの宝もの」を輝かす基盤づくり ①歴史文化遺産の実態の把握とさらなる価値の解明に向けた調査を推進する	1	福本遺跡の調査	福本遺跡のさらなる価値の解明に向けた調査の実施	○	△	◎	◎						(1) 遺跡・遺構に係る調査の実施数	4件
		2	堂屋敷廃寺の調査	堂屋敷廃寺の価値の明確化に向けた調査の実施	○	△	◎	◎							
		3	生野鉱山寮馬車道の調査	馬車道のさらなる価値の解明に向けた調査の実施	○	△	◎	◎							
これまでの価値付けのもとでは評価が低く、埋もれてしまっている（価値が見出されていない）歴史文化遺産がある。		4	美術工芸品の把握調査	美術工芸品の把握調査の実施	○	△	◎	◎						(2) 歴史文化遺産の新規把握件数	50件
		5	民俗文化調査	祭りや行事、信仰等の民俗文化を中心とした調査の実施	○	△	◎	◎							
		6	古民家・歴史的建築物の把握調査	既に把握調査済の馬車道沿道地区を中心とした文化財指定・登録等の候補建築物の把握のための調査の実施	○	△	◎	◎							
		7	歴史文化遺産の把握調査	未調査類型の歴史文化遺産の把握調査の実施	○	△	◎	◎							
「地域の宝もの」の中には、時間の経過とともに忘れられ、失われたものもある。	②歴史文化遺産の継続的なほりおこしと「地域の宝もの」の定期的な見直しを実施する	8	各区による歴史文化遺産のほりおこしと「地域の宝もの」の検証	地域住民による身近な歴史文化遺産の把握調査の継続的な実施と、その成果を踏まえた「地域の宝もの」の再検討・再確認の定期的な実施	◎	△	◎	◎							
神河町の歴史文化に関する調査・研究の成果が総合的に整理されていない。	③神河町の歴史文化に関する総合的な調査・研究に取り組む	9	町史の編纂	歴史文化に関する調査・研究の拠り所となり、歴史文化を活かしたまちづくりのさらなる推進に資する『神河町史』の編纂	△	△	◎	◎							
課題２　ひとづくりに係る課題	方針１－２　「わがまちの宝もの」を輝かすひとづくり														
人口減少や少子高齢化を背景に歴史文化の担い手が不足している。	④各主体が自らの役割を認識し、自発的・積極的な取組を推進する	10	歴史文化情報の発信	神河町ホームページ等による神河町の歴史文化の魅力や各区の取組、歴史文化イベント等の情報の発信	○	○	○	◎						(3) 神河町ホームページ（歴史文化情報ページ）へのアクセス数	5,000回／年
神河町の歴史文化の価値や魅力が十分に理解・共有されていない。		11	かみかわ歴史文化ハンドブックの作成	神河町の歴史文化や歴史文化遺産の特徴の解説、本計画の概要、各地区の歴史文化遺産の保存（防災を含む）・活用の進め方などを分かりやすく整理した手引書の作成	○	○	○	◎						(4) 歴史文化に関する講演会やイベントなどへの参加者数	500人
	⑤神河町の歴史文化を大切に思う人を増やし、支える人の輪を広げる	12	歴史講演会・歴史文化遺産を巡るイベント等の開催	歴史文化について学べる講演会やイベント等の開催	○	○	○	◎							
		13	都市農村交流	オーナー制などを通じた都市住民との交流事業の実施	◎	○	△	◎							
	⑥伝統の技・知恵・知識を伝え、歴史文化の担い手を育む	14	学校教育における郷土学習	学校教育における郷土学習の実施	○	△	△	◎						(5) 小中学校への歴史文化に関する出前講座の回数	10回
		15	歴史文化学習教材の作成	町内の歴史文化や歴史文化遺産について、子どもから高齢者まで、楽しみながら学ぶことができる学習教材の作成	○	○	○	◎						(6) 生涯学習における歴史文化に関する講座の回数	20回
		16	歴史文化を学べる講座の開催	神河シニアカレッジや成人ゼミナールなど講座の開催	○	○	○	◎							
伝統の技や知恵、活動が失われている。		17	観光ガイドの育成	観光ガイドを養成するための研修会等の開催	△	◎	△	◎						(7) 観光ガイドの登録数	20人
		18	伝統技術の継承	木造インターンシップ等の伝統技術の継承事業の実施	△	◎	△	◎						(8) 木造インターンシップの参加者数	100人
課題３　しくみに係る課題	方針１－３　「わがまちの宝もの」を輝かすしくみづくり														
区相互の連携や区・行政・専門家等の連携など、主体間の連携が十分でない。	⑦歴史文化の保存・活用のための体制を整える	19	かみかわ歴史文化ラウンドテーブルの組織化	多様な主体が立場を超えて、神河町の歴史文化を活かしたまちづくりについて話し合う場の検討と組織づくり	○	○	○	◎							
		20	歴史文化遺産の見守り・点検体制の整備	各区や文化財保護審議委員、ヘリテージマネージャーとの連携による見守り・点検体制の強化と、歴史文化遺産保護指導委員・歴史文化遺産巡視委員の指定の検討	◎	△	○	◎							
文化財専門職員の配置や部局間連携などの庁内の体制整備が十分でない。		21	歴史文化に係る庁内体制の整備	文化財専門職員の配置・育成や歴史文化に関係する庁内部局が情報共有・意見交換をできる場又は組織の設置	△	△	△	◎						(9) 歴史文化に係る庁内調整会議等の開催回数	2回／年
「地域の宝もの」の保存・活用などの地域住民等による取組に対する制度・事業等を含めた支援が十分でない。	⑧歴史文化遺産の保存・活用の取組への支援体制を整える	22	区や活動団体の取組への支援	区や活動団体の取組に対するアドバイザー派遣等	△	△	○	◎						(10) 町内の歴史文化に関わるサークルや団体等の数	5団体
														(11) 区による歴史文化遺産の保存・活用活動への支援数	10区
		23	かみかわ歴史文化遺産カルテの更新	調査成果を踏まえた歴史文化遺産カルテの定期的な更新	○	△	△	◎							
		24	「地域の宝もの」登録制度の検討・創設	登録制度の内容・運用方法等の検討を通じた制度創設	○	△	◎	◎							
歴史文化基本構想に基づく取組に地域差がある（町全域に展開していない）。	⑨町全域における取組を着実に推進するための仕組みを整える	25	事業効果の検証のためのデータ収集	KPIに対応したデータの収集	△	○	△	◎							
		26	神河町歴史文化遺産保存活用協議会の開催	計画に係る協議や調整、進捗管理等を行う協議会の開催	○	○	○	◎							
課題４　保存に係る課題（対応する方針）	方針２－１　「神河町を特色づける歴史文化遺産」を守り、育み、活かす														
整備等が価値を減退させている歴史文化遺産もみられる。（⑩ ⑬）	方針２「わがまちの宝もの」を守り、育み、活かす ⑩文化財指定等や指定等の格上げを推進し、歴史文化遺産の価値を適切に守る	27	福本遺跡の国史跡の指定を目指した取組の推進	保存・活用に向けた検討や保存活用計画の作成など	○	△	◎	◎						(12) 国指定文化財の件数	1件
		28	生野鉱山寮馬車道の文化財指定等	馬車道の町史跡指定等を通じた適切な保存・活用の推進	○	△	◎	◎						(13) 新規文化財指定・登録等の件数	10件
維持・管理や継承が困難な歴史的建造物や祭り・行事など、保存・継承の危機に瀕している歴史文化遺産がある。（⑬）		29	文化財指定等や関連制度等に基づく保存措置	文化財指定等や景観等の関連制度等に基づく保存措置	○	△	◎	◎							
		30	指定等文化財の保存・管理	指定等文化財の修理・修復や防災・防犯設備の設置・更新等	○	△	○	◎						(14) 保存・活用のための整備件数	10件
	⑪「神河町を特色づける歴史文化遺産」にさらなる磨きをかける	31	福本遺跡の保存・活用	福本遺跡の価値や魅力を分かりやすく伝え、多くの人々が快適に利用できる環境の整備	○	○	○	◎							
		32	歴史文化遺産の保存・活用のための整備	案内板・解説板の設置等	○	○	○	◎							
		33	中村・粟賀町地区の歴史的建造物の修理・修景	県指定歴史的景観形成地区としての建造物の修理・修景	◎	△	○	◎							
		34	歴史文化遺産の展示・保管施設の検討	歴史史料などの展示・保管施設の検討	○	○	○	◎							
歴史文化遺産の防災のための体制整備や防災訓練などの継続的な意識啓発の取組が十分ではない。（⑩ ⑭）	⑫「神河町を特色づける歴史文化遺産」を活かした持続可能なまちづくりを推進する	35	歴史文化遺産を舞台とした各種イベントの開催	各区や活動団体、観光ガイド等と連携した各種イベントの開催	◎	◎	○	◎							
		36	フィルムコミッション活動	町内の歴史文化遺産を舞台とした撮影等の誘致	△	◎	△	○						(15) 神河町内での映画やドラマ等の新規撮影件数	2件
歴史文化遺産相互の関係や周辺環境との関係を踏まえた歴史文化遺産がもつ本質的な価値の保存が十分でない。（⑮）		37	砥峰高原の活用方策の検討	砥峰高原の「ふるさと文化財の森」の設定などの検討	○	○	◎	◎							
課題５　活用に係る課題（対応する方針）	方針２－２　「地域を特色づける歴史文化遺産」を守り、育み、活かす														
「神河町を特色づける歴史文化遺産」を町民の自発的な学習や意識啓発、観光客の誘致などに効果的に活用できていない。（⑪ ⑫）	⑬指定等を受けていない歴史文化遺産の保存・活用を推進する	前掲29	文化財指定等や関連制度等に基づく保存措置	（前掲29）	○	△	○	◎						※(13)と同様	
		38	歴史文化遺産の保存・管理	日常的な点検等の管理や修理・修復等の実施	◎	△	○	◎						※(14)と同様	
		39	空き家等の活用	空き家等の情報収集と支援事業を通じた空き家等の活用	○	◎	○	◎							
		40	「地域の宝もの」登録制度の活用	各区で大切にしたい「地域の宝もの」の選出・登録の推進	◎	△	△	○							
財源が限られる中で、歴史文化を活かした取組を、地域住民が自立的・持続的に実施していく必要がある。（⑫）	⑭区を中心とした守り、育み、活かす取組を推進する	41	「地域の宝もの」の活用推進	各区による「地域の宝もの」の活用の取組の推進	◎	△	△	◎							
		42	歴史文化遺産等の防災意識の啓発	消防団等による歴史文化遺産防災に対する意識向上と防災訓練の実施	○	◎	△	◎						(16) 歴史文化遺産に関連する防災訓練の回数	1回／年
		43	各区が連携した歴史文化遺産の活用イベントの開催	各区に所在する歴史文化遺産を相互に関連づけた活用イベントの開催	◎	◎	○	◎							
区として何から重点的に、どのように取り組めば良いかが分からないため活用が十分に進んでいない。地域差が生じている。（⑭）		44	「地域の宝もの」の保存・活用成果の発表	「地域の宝もの」の保存・活用の取組成果の発表	◎	○	○	◎							
町域を超えた広域的な視点からの歴史文化遺産相互を連携させた活用が十分でない。（⑮）	方針２－３　歴史文化遺産のつながりがつくるものがたりを守り、育み、活かす														
活用の取組が個別の地域や歴史文化遺産に限定し、必ずしも地域づくりに効果的に活かされてきたとは言い難い。（⑯）	⑮ものがたりを踏まえた歴史文化遺産の本質的価値を守り、育み、活かす	45	歴史文化遺産周辺の景観づくりの推進	歴史文化遺産周辺の景観の保全・形成のための各種取組の推進	◎	○	○	◎							
		46	地域のつながりを活かした取組等の展開	銀の馬車道や播磨国風土記などを活かした各種事業の実施	○	◎	○	◎							
	⑯「かみかわ歴史文化ものがたり」を通じて「かみかわまるごとミュージアム作戦」を展開する	47	ものがたりの拠点形成に向けた検討	各ものがたりの核となる「神河町を特色づける歴史文化遺産」の拠点としての整備・活用方策の検討	○	○	○	◎						(17) 旅行会社に紹介できる町内観光ポイント（ルート）の新規件数	4ポイント（ルート）
		48	ものがたりを感じられる視点場の検討	ものがたりを感じられる視点場の検討	○	○	○	◎							
		49	ものがたりを巡るルート等の検討	ものがたりを巡るルート等の検討	○	◎	○	◎							
		50	歴史文化遺産保存活用区域における優先的・重点的な施策展開	地域計画５－３に基づく取組の実施	◎	◎	◎	◎							

【取組主体の凡例】町　民：神河町民、町内各区
団　体：民間活動団体、各種団体、協議会、企業等
専門家：大学、博物館、ヘリテージマネージャー等
行　政：神河町（兵庫県・国との協働を含む）

◎：中心になって取り組む
○：協力して取り組む
△：参画しないが、協力体制を整えておく

【歴史文化遺産保存活用区域】

町全域方針	町全域事業	区域	課題	方針	事業番号	事業名	事業概要 ※番号は町全域事業に対応	取組主体 町民	取組主体 団体	取組主体 専門家	取組主体 行政	事業計画期間 1年目	2年目	3年目	4年目	5～10年
方針２－３ 歴史文化遺産のつながりがつくるものがたりを守り、育み、活かす	54 歴史文化遺産保存活用区域における優先的・重点的な施策展開	生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道）沿道区域	課題１　守り、育むための課題	方針１　ものがたりを構成する歴史文化遺産を守り、育む												
			史料調査が十分でなく、さらなる価値の解明の可能性が残る。 これまで把握できていない馬車道に関連する歴史文化遺産が残る。 整備手法によっては、馬車道の価値を適切に伝えられないおそれがある。 保存・継承に向けた課題を抱える歴史的建造物や町並み、遺跡、伝統的活動などがみられる。	馬車道に関する史料調査やヒアリング調査等を継続的に実施する。 馬車道の前身である但馬街道や、馬車道沿道の歴史文化遺産など、馬車道に関連する歴史文化遺産の把握調査を実施する。	A-1	生野鉱山寮馬車道の調査	No.3	○	△	◎	◎					
				国・県や関係市町との連携・調整のもとに史跡指定の格上げに向けた検討を進める。	A-2	生野鉱山寮馬車道の文化財指定等	No.28	○	△	◎	◎					
				中村・粟賀町歴史的景観形成地区内の歴史的建造物の修理や町並みの修景を継続的に実施するとともに、重要な歴史的建造物については、国登録有形文化財への登録に向けた取組を推進する。	A-3	中村・粟賀町地区の歴史的建造物の修理・修景	No.33	◎	△	○	◎					
					A-4	古民家・歴史的建造物の文化財指定・登録等の推進	竹内家住宅、旧大山村役場の国登録有形文化財への登録の推進、その他候補建造物の文化財指定・登録等の推進（No.29）	○	△	◎	◎					
				沿道地域の町並みや集落の歴史的景観形成地区の指定に向けた調査・検討や福本藩陣屋関連遺構などの周辺地域の遺構群の保存・整備などの取組を推進する。	A-5	歴史的景観形成地区の指定に向けた調査・検討	馬車道沿道の歴史的景観形成地区の指定に向けた調査・検討（No.29）	○	△	◎	◎					
					A-6	旧福本藩陣屋関連遺構の保存・活用	陣屋町遺構の保存・活用のための説明板の設置など（No.32）	◎	○	○	◎					
			課題２　活かすための課題	方針２　ものがたりを深め、活かす												
			道筋のみを対象とした取組では、活用の効果が限定的になる。 沿道に空き家等が増加している。 道の遺構であるため、視覚的に価値や魅力を捉え難い。	沿道の馬車道に関連する歴史文化遺産を活かしたサブストーリーの構築と、古民家を活用した宿泊・飲食・物販・体験等の観光関連施設の整備との連携により、地域住民によるまちおこしプログラムの開発を推進する。	A-7	馬車道沿線歴史文化遺産マップづくり	沿線各区における町歩きやWSを通じた歴史文化遺産マップの作成（No.8）	◎	△	△	◎					
					A-8	「地域の宝もの」を活かした地域住民によるまちおこしプログラムづくり	各区における「地域の宝もの」を活かした地域住民によるまちおこしプログラムの検討・実践（No.22,40,41）	◎	○	△	○					
					A-9	空き家等の活用	No.39	○	◎	○	◎					
				道の駅や銀の馬車道交流館などの馬車道観光の拠点や点在する歴史文化遺産を相互につなぐ交通ネットワークづくりを進める。	A-10	馬車道沿道を巡る交通ネットワークの検討	バスやレンタサイクルなどを活用した馬車道や沿道地域を巡る交通ネットワークの検討（No.49）	○	◎	○	◎					
				「日本遺産」の魅力発信・活用のための各種事業等と連携しながら、ホームページやものがたり解説板の設置等を通じた魅力発信や活用イベントを実施し、体験できる馬車道を創出する。	A-11	案内板・解説板の設置	回遊性の向上のための案内板・解説板の設置（No.32）	○	○	○	◎					
					A-12	観光ガイドの育成	No.17	△	◎	△	◎					
					A-13	馬車道を学び、体験できるイベント開催	町歩きツアーや馬車の運行などの馬車道を学び、体験できるイベントの開催（No.35）	◎	○	△	◎					
			課題３　体制整備の課題	方針３　ものがたりを支える体制を整える												
			日本遺産により認知度は高まっているものの、依然として馬車道の価値や魅力が十分に周知されていない。 馬車道を軸（核）とした沿道各区や関係団体、行政などの各主体の連携した取組が十分ではない。 日本遺産の補助金交付の終了により、取組が減退するおそれがある。	学校教育や生涯学習等において、但馬街道や生野鉱山寮馬車道を中心とした「みちが紡ぐ歴史文化」をテーマとした教育・学習等を重点的に実施し、価値の共有を図る。	A-14	日本遺産・馬車道を学ぶための講座の開催	日本遺産・馬車道をテーマとした小中学校への出前講座や生涯学習講座の開催（No.14,16）	△	○	○	◎					
				但馬街道や馬車道の魅力や価値の地域内外への発信を通じ、但馬街道や馬車道を活かしたまちづくりの裾野を広げる。	A-15	歴史文化情報の発信	No.10	○	○	○	◎					
				町内における馬車道を軸とした区や関係団体、専門家、庁内関係部局等の連携の仕組みをつくる。	A-16	生野鉱山寮馬車道（銀の馬車道）保存活用部会の設置・開催	協議会のもとに部会を設置し、情報共有、意見交換や取組方策の検討等を実施（No.26）	○	○	○	◎					
					A-17	各区が連携したイベントの開催	馬車道沿線の各区が連携したイベントの開催（No.43）	◎	◎	○	◎					
				日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」推進協議会や銀の馬車道ネットワーク協議会と連携して、活用事業の継続的に展開する。	A-18	日本遺産魅力発信事業の継続	日本遺産「銀の馬車道 鉱石の道」推進協議会との調整のもと、魅力発信事業の実施（No.46）	○	◎	○	◎					
		福本遺跡を核とした関連遺跡区域	課題１　守り、育むための課題	方針１　ものがたりを構成する歴史文化遺産を守り、育む												
			福本遺跡は、未調査区域も多く残り、さらなる価値の発見の可能性が残る。 未調査の遺跡が多く残る。 遺跡の存在や価値が知られずに、開発等で損なわれるおそれがある。 雑木等の繁茂が古墳等へのアクセスや眺望を阻害し、遺構に損傷を与えるものもみられる。	福本遺跡の調査を計画的に推進し、福本遺跡の国史跡指定を目指す。	B-1	福本遺跡の調査	No.1	○	△	◎	◎					
					B-2	福本遺跡の国史跡の指定を目指した取組の推進	No.27	○	△	◎	◎					
				専門家や県との連携のもとに関連遺跡群の学術調査を実施する。	B-3	堂屋敷廃寺の調査	No.2	○	△	◎	◎					
				遺跡の把握調査を推進し、神河町域における人々の営みの歴史を明らかにする。	B-4	関連遺跡群の調査	未調査の遺跡の実態把握のための調査の実施（No.7）	○	△	◎	◎					
				関連遺跡群を適切に保存するため、文化財指定等を推進する。	B-5	関連遺跡群の文化財指定等の推進	調査成果を踏まえた文化財指定等の推進（No.29）	○	△	◎	◎					
				開発等により遺跡が破壊されないよう、各主体が十分に配慮する。	B-6	案内板・解説板の設置	回遊性並びに保存意識の向上のための説明板・解説板の設置（No.32）	○	○	○	◎					
				遺跡へのアクセス性の向上と価値や魅力の見える化のために、雑木の手入れや草刈りなどの適切な管理や安全対策等の措置を講じる。	B-7	高畑通古墳群・城山古墳群の遺構保存措置と活用のための整備	遺跡の保護のための措置と活用に向けた安全対策やアクセス道の整備（No.30,32）	○	△	◎	◎					
			課題２　活かすための課題	方針２　ものがたりを深め、活かす												
			福本遺跡に多くの人々が集い、活用するための施設が整っていない。 遺跡であることから、価値や魅力が目に見えず、分かり難い。 一体の区域としての認識が薄い。 福本遺跡における活発な活用がみられる一方で、周辺地域への波及が限定的である。 出土遺物等を効果的に展示できていない。 出土遺物を保管している公民館の閉鎖が予定されている。	福本遺跡は、「学びと交流のフィールドミュージアム」の拠点として、地域住民をはじめとした多くの人々がその価値や魅力に気付き、伝える場として、また、古代を体感しながら憩い、集い、楽しむ場としての活用を推進する。 遺構の表示やホームページや展示、ARコンテンツ・アプリの作成などを通じた分かりやすい情報発信等を推進する。	B-8	福本遺跡の保存・活用	No.31	◎	○	○	◎					
				『神河町歴史文化保存活用区域サイン計画』に基づく統一的なデザインの案内板・解説板の設置やガイドマップ作成などによる周遊ルートの周知・広報を進める。	前掲B-6	案内板・解説板の設置	（前掲B-6）	○	○	○	◎					
					B-9	遺跡群を巡るガイドマップの作成	ものがたりを巡るルートの周知・広報のためのガイドマップの作成（No.49）	○	○	○	◎					
				観光協会等と連携して観光ガイドを育成するとともに、歴史文化遺産の一斉公開や古代体験プログラムなどのイベントを開催し、観光ガイドの積極的な活用を推進する。	B-10	観光ガイドの育成	No.17	△	◎	△	◎					
					B-11	各区が連携したイベントの開催	区域内の各区が連携したイベントの開催（No.43）	◎	◎	○	◎					
				各区の「地域の宝もの」と関連づけた活用を推進する。	B-12	「地域の宝もの」の活用推進	各区による「地域の宝もの」の活用の取組の推進（No.22,40,41）	◎	△	○	◎					
				出土遺物等を適切に保管するとともに、学習や意識啓発、観光などに効果的な方法で展示を行う。	B-13	歴史文化遺産の展示・保管施設の検討	No.34	○	○	○	◎					
			課題３　体制整備の課題	方針３　ものがたりを支える体制を整える												
			遺跡に対する興味・関心が低い。 各区をはじめ、さまざまな主体が連携した取組が十分ではない。	小中学校の校外学習や生涯学習などでの遺跡の活用を推進し、遺跡を身近に感じ、自分たちの「宝もの」としての認識を育む。	B-14	遺跡を利用した学校教育・生涯学習の実施	遺跡を訪れ、本物を体感できる教育・講座等の実施（No.14,16）	△	○	○	◎					
					B-15	遺跡に関する学習教材の作成	かつての遺跡の様子を分かりやすく学べる教材の作成（No.15）	△	△	○	◎					
				地域住民との協働による調査を推進し、遺跡群に対する興味・関心を高める。	B-16	地域住民との協働による遺跡調査	発掘調査体験など、地域住民との協働による調査の企画・実施（No.1,2,3,7）	◎	○	◎	◎					
				区域全体の一体的な取組を推進するための区や関係団体、専門家、庁内関係部局等の連携の仕組みをつくる。	B-17	福本遺跡を核とした関連遺跡保存活用部会の設置・開催	協議会のもとに部会を設置し、情報共有、意見交換や取組方策の検討等を実施（No.26）	○	○	○	◎					

・価値をほりおこし、共有することにより、地域住民が誇りと愛着をもってまちづくりに活かす。
・適切に守り、受け継ぐための措置を講じ、学び、体験できる環境を整え、魅力をわかりやすく発信・伝達して、多くの人々の来訪・再訪を促す。

・福本遺跡から始まる人々の営みの歴史や「播磨国風土記」を感じられる拠点ゾーンとして、歴史文化遺産を関連づけながら一体的に守り、育み、活かす。
・地域内外の多くの人々が、学び、交流できるフィールドミュージアムとしてにぎわいを創出する。

資料７　作成の経緯及び体制

『神河町歴史文化基本構想』の策定経緯及び体制

神河町歴史文化基本構想等策定委員会の様子

平成 27 年度に本計画の元となる『神河町歴史文化基本構想』の策定に取り組んだ。構想内容の検討にあたっては、神河町内に所在する多様な分野の歴史文化遺産の特徴を的確に把握するとともに、町民の目線を踏まえた分かりやすく、共感できる構想としてとりまとめるため、学識経験者、各種団体の代表者（町民）、行政関係者等の合計 17 名で構成する「神河町歴史文化基本構想等策定委員会」を設置した。平成 27 年（2015）8 月 3 日の第１回委員会を皮切りに、9 月 30 日に第２回委員会、11 月 9 日に第３回委員会、平成 28 年（2016）1 月 25 日に第４回委員会、2 月 17 日に第５回委員会を開催して構想（案）を作成した。その過程において、区長アンケート調査や定例区長会における報告等を実施し、町民への意見聴取や構想内容等の周知を図った。その後、2 月 22 日の神河町教育委員会への構想（案）の報告を経て、3 月 1 日の神河町議会での承認を受けて、『神河町歴史文化基本構想』を策定した。

表　神河町歴史文化基本構想等策定委員会

区分・専門		氏名	所属・役職	備考
学識経験者	まちづくり・建築	八木　雅夫	明石工業高等専門学校教授	委員長
	民俗	小栗栖　健治	播磨学研究所副所長	
	考古	菱田　哲郎	京都府立大学文学部歴史学科教授	副委員長
	考古	深井　明比古	県立考古博物館社会教育推進専門員	
	考古	岡﨑　正雄	県立考古博物館社会教育推進専門員	
	郷土史	生田　良昭	郷土歴史研究会代表	
各種団体の代表者		古家　康資	神河町文化財保護審議会会長	
		辻井　光明	神河町社会教育委員会委員長	
		宮永　肇	神河町議会総務文教常任委員会委員長	
		佐谷　邦明	神河町区長会代表（杉区区長）	
		神田　勝	神河町福本区区長	
		高橋　修	神河町観光協会会長	
行政関係者		村上　裕道	兵庫県教育委員会事務局参事（文化財担当）	
		市村　高子	中播磨県民センター県民交流室長補佐兼総務防災課長	～H27.10.31
		免田　浩史	中播磨県民センター県民交流室長補佐兼総務防災課長	H27.11.1～
		藤原　登志幸	神河町総務課副課長兼地域創生特命参事	
		野村　浩平	神河町地域振興課参事	
		澤田　博行	神河町教育委員会教育長	

※開催当時の所属・役職

『神河町歴史文化保存活用計画』の策定経緯及び体制

神河町歴史文化保存活用計画策定委員会の様子

『神河町歴史文化基本構想』で示した具体方針の一つ「具体方針２－３：歴史文化遺産のつながりがつくるものがたりを守り、育み、活かす」に基づく「かみかわ歴史文化ものがたり」を守り、育み、活かすための取組方針及び方策を明示し、歴史文化を活かしたまちづくりを計画的かつ効果的に推進することを目的として、平成 28 年度に『神河町歴史文化保存活用計画』の策定に取り組んだ。計画内容の検討にあたっ

ては、構想に即した計画とするため、「神河町歴史文化基本構想等策定委員会」を引き継ぐ形で、「神河町歴史文化保存活用計画策定委員会」を組織した。また、計画に関係する地域住民の意向を十分に反映するとともに、計画に基づく取組の実効性を高めるために、策定委員会のもとに、学識経験者、関係各区の代表者、関係団体の代表者等からなる検討会を組織して検討を行った。検討会は、計画対象とした「生野鉱山寮馬車道沿道区域」ならび「福本遺跡を核とした関連遺跡区域」のそれぞれの区域ごとに設置し、学識経験者は可能な限り両検討会に出席してもらうこととした。なお、検討会に代表者が参加していない大山区、猪篠区については、適宜、検討状況の報告並びに意見聴取を行い、意見を反映させた。平成 28 年（2016）6 月 25 日に第１回策定委員会を開催し、同日、第１回検討会を合同で開催した。その後、地域代表委員への意見聴取を行いながら、計画素案づくりを進め、8 月 27 日に第２回検討会、10 月 23 日に第２回策定委員会、12 月 3 日に第３回検討会、平成 29 年（2017）1 月 15 日に第３回策定委員会を開催して、『神河町歴史文化保存活用計画』を策定した。

表　神河町歴史文化保存活用計画策定委員会

区分・専門		氏名	所属・役職	備考
学識経験者	まちづくり・建築	八木　雅夫	独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局教育研究調査室室長	委員長
	民俗	小栗栖　健治	播磨学研究所副所長	
	考古	菱田　哲郎	京都府立大学文学部歴史学科教授	副委員長
	考古	深井　明比古	兵庫県立考古博物館社会教育推進専門員	
	考古	岡﨑　正雄	元兵庫県立考古博物館事業部長	
住民代表		生田　良昭	郷土歴史研究会代表　／　新野区代表	
		古家　康資	神河町文化財保護審議会会長	
		辻井　光明	神河町社会教育委員会委員長	
		宮永　肇	神河町議会総務文教常任委員会委員長	
		佐谷　邦明	神河町区長会代表　／　杉区代表	
		神田　勝	福本区代表	
関係団体		森本　守雄	神河町観光協会会長	
行政関係者		村上　裕道	兵庫県教育委員会事務局参事（文化財担当）	
		免田　浩史	中播磨県民センター県民交流室室長補佐兼総務防災課課長	
		澤田　博行	神河町教育委員会教育長	
		澤田　俊一	神河町ひと・まち・みらい課参事	
		野村　浩平	神河町地域振興課地域振興係参事	

※開催当時の所属・役職

表　生野鉱山寮馬車道沿道区域保存活用検討会

区分・専門		氏名	所属・役職	備考
学識経験者	まちづくり・建築	八木　雅夫	独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局教育研究調査室室長	会長
	民俗	小栗栖　健治	播磨学研究所副所長	
	考古	深井　明比古	兵庫県立考古博物館社会教育推進専門員	
住民代表		佐谷　邦明	神河町区長会代表　／　杉区代表	
		松本　留美子	神河町文化財保護審議会委員	
		桐月　利昭	神河町文化財保護審議会委員　／　吉冨区代表	
		井上　利秋	かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会副会長　／　中村区代表	
		鵜野　嘉夫	かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会副会長　／　粟賀町区代表	
関係団体		森　耕一	但陽信用金庫粟賀支店支店長	
		破魔　淳司	但陽信用金庫地域創生部観光・地域支援課課長	
行政関係者		村上　裕道	兵庫県教育委員会事務局参事（文化財担当）	
		澤田　博行	神河町教育委員会教育長	
		澤田　俊一	神河町ひと・まち・みらい課参事	
		野村　浩平	神河町地域振興課地域振興係参事	

※開催当時の所属・役職

表　福本遺跡を核とした関連遺跡区域保存活用検討会

区分・専門		氏名	所属・役職	備考
学識経験者	考古	菱田　哲郎	京都府立大学文学部歴史学科教授	会長
	考古	深井　明比古	兵庫県立考古博物館社会教育推進専門員	
	考古	岡﨑　正雄	元兵庫県立考古博物館事業部長	
住民代表		生田　良昭	郷土歴史研究会代表　／　新野区代表	
		神田　勝	福本区代表	
		松本　輝義	福本区代表	
		太田　雅己	柏尾区代表	
		坂田　侃	東柏尾区代表	
		藤原　信吾	寺前区代表	
行政関係者		井上　智博	神河町中央公民館館長	
		山下　史朗	兵庫県教育委員会事務局文化財課副課長	
		澤田　博行	神河町教育委員会教育長	
		澤田　俊一	神河町ひと・まち・みらい課参事	
		野村　浩平	神河町地域振興課地域振興係参事	
		黒田　潤一	神河町建設課主事	

※開催当時の所属・役職

『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』の作成経緯及び体制

神河町文化財保存活用地域計画作成協議会の様子

平成 30 年（2018）6 月の文化財保護法の改正を踏まえ、平成 30 年度から『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』の作成に取り組んだ。計画内容の検討にあたっては、文化財保護法第 183 条の 9 に基づく協議会として、「神河町文化財保存活用地域計画作成協議会」を設置した。『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』は、『神河町歴史文化基本構想』並びに『神河町歴史文化保存活用計画』を踏まえた計画であることから、より充実した検討並びに検討の円滑化を図るため、それらの構想・計画の策定委員会の委員を踏襲しながら協議会を組織した。併せて、各分野の専門家をオブザーバーと位置づけ、必要に応じて専門的な見地から助言・指導を得ながら計画作成を進めた。

平成 31 年（2019）2 月 23 日に第１回協議会を開催した後、同年（令和元年（2019））5 月 31 日に第２回協議会、8 月 4 日に第３回協議会、11 月 22 日に第４回協議会を開催して計画（案）を作成した。その過程では、8 月 28 日の定例区長会（各区から選出された区民の代表者による意見交換・情報共有等の場）で作成状況を報告して意見聴取を行った。また、庁内においても庁内調整会議や関係する各部局への意見照会を適宜実施しながら、計画内容の精査並びに共有を図ってきた。協議会での計画（案）の作成後、神河町文化財保護審議会（11 月 25 日）、定例教育委員会（12 月 3 日）における計画（案）の説明・報告を経て、12 月 6 日の神河町議会での承認を受けて、『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』を作成した。

表　神河町文化財保存活用地域計画作成協議会

区分 （法第 183 条の 9 第 2 項）	氏名	所属・役職	備考
神河町　（第 1 号）	前田　義人	神河町副町長　／　神河町まちづくり協議会会長	副会長
	入江　多喜夫	神河町教育長	
	多田　守	神河町地域振興課課長	
	藤原　登志幸	神河町ひと・まち・みらい課課長	
兵庫県　（第 2 号）	山下　史朗	兵庫県教育委員会事務局文化財課課長	
学識経験者　（第 3 号）	八木　雅夫	独立行政法人国立高等専門学校機構国立新居浜工業高等専門学校校長	会長
	菱田　哲郎	京都府立大学文学部歴史学科教授	副会長
	村上　裕道	京都橘大学文学部歴史遺産学科教授	
商工関係団体　（第 4 号）	森本　守雄	神河町商工会会長	
	森　耕一	但陽信用金庫粟賀支店支店長	～2019. 5. 31
	亀山　幸代	但陽信用金庫粟賀支店支店長	2019. 6. 1～
	破魔　淳司	但陽信用金庫地域創生部副部長	
観光関係団体　（第 4 号）	生田　良昭	神河町観光協会会長　／　神河町文化財保護審議会会長　／　郷土歴史研究会会長	
その他教育委員会が必要と認める者　（第 4 号）	松田　郁子	神河町文化財保護審議会委員	
	奥平　広子	神河町社会教育委員会委員	
	澤田　俊一	神河町議会総務文教常任委員会副委員長	
	森　明文	神河町区長会　副会長	～2019. 3. 31
	黒田　和則	神河町区長会　理事	2019. 4. 1～

表　神河町文化財保存活用地域計画作成のためのオブザーバー

分　野	氏名	所属・役職	備考
まちづくり・建築・景観	八木　雅夫	独立行政法人国立高等専門学校機構国立新居浜工業高等専門学校校長	協議会委員
美術工芸	神戸　佳文	兵庫県立歴史博物館社会教育推進専門員	
民俗	小栗栖　健治	播磨学研究所副所長	
考古	菱田　哲郎	京都府立大学文学部歴史学科教授	協議会委員
建築・防災・行政	村上　裕道	京都橘大学文学部歴史遺産学科教授	協議会委員
建築・観光・行政	岡本　公秀	文化庁地域文化創生本部事務局広域文化観光・まちづくりグループ文化財調査官	
自然環境	橋元　正彦	元神河町立神河中学校教諭	

表　作成の経緯

年月日		内 容	区分
平成 27 年（2015）	4 月 2 日	定例教育委員会にて歴史文化基本構想の策定に向けた取組について報告	『神河町歴史文化基本構想』策定に向けた取組
	6 月 10 日	文化財保護審議会・社会教育委員会合同研修にて歴文基本構想の策定先進地の視察研修（※研修成果は平成 26 年度最終会議にて報告）	
	6 月 22 日	定例区長会にて歴史文化基本構想の策定に向けた取組について報告	
	7 月 1 日	神河町歴史文化基本構想等策定委員会の設置	
	8 月 3 日	第１回　神河町歴史文化基本構想等策定委員会の開催	
	8 月 21 日～9 月 11 日	区長アンケート調査の実施	
	9 月 30 日	第２回　神河町歴史文化基本構想等策定委員会の開催	
	10 月 16 日	定例区長会にて区長アンケート調査の結果報告	
	11 月 9 日	第３回　神河町歴史文化基本構想等策定委員会の開催	
平成 28 年（2016）	1 月 22 日	定例管理職会にて構想（素案）の確認	
	1 月 25 日	第４回　神河町歴史文化基本構想等策定委員会の開催	
	2 月 17 日	第５回　神河町歴史文化基本構想等策定委員会の開催 『神河町歴史文化基本構想（案）』の確定	
	2 月 22 日	神河町教育委員会にて構想（案）について報告	
	2 月 23 日	定例区長会にて構想（案）について報告	
	2 月 25 日	神河町文化財保護審議会にて構想（案）について報告	
	3 月 1 日	神河町議会にて構想（案）の承認 **『神河町歴史文化基本構想』の策定**	
	6 月 25 日	第１回神河町歴史文化保存活用計画策定委員会の開催	『神河町歴史文化保存活用計画』策定に向けた取組
		第１回生野鉱山寮馬車道沿道区域保存活用検討会ならびに第１回福本遺跡を核とした関連遺跡区域保存活用検討会の合同開催	
	7 月 8 日～8 月 5 日	地域代表委員に対する「神河町歴史文化保存活用計画の検討に向けた情報提供のお願い」の配布による意見聴取	
	8 月 27 日	第２回生野鉱山寮馬車道沿道区域保存活用検討会の開催	
		第２回福本遺跡を核とした関連遺跡区域保存活用検討会の開催	
	10 月 23 日	第２回神河町歴史文化保存活用計画策定委員会の開催	
	12 月 3 日	第３回生野鉱山寮馬車道沿道区域保存活用検討会の開催	
		第３回福本遺跡を核とした関連遺跡区域保存活用検討会の開催	
平成 29 年（2017）	1 月 15 日	第３回神河町歴史文化保存活用計画策定委員会の開催 『神河町歴史文化保存活用計画（案）』の確定	
	3 月	**『神河町歴史文化保存活用計画』の策定**	
平成 30 年（2018）	6 月	文化財保護法改正 ※施行は平成 31 年 4 月 1 日	
平成 31 年／令和元年（2019）	2 月 23 日	第１回神河町文化財保存活用地域計画作成協議会の開催	『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』作成に向けた取組
	5 月 31 日	第２回神河町文化財保存活用地域計画作成協議会の開催	
	6 月～9 月	福本区歴史文化遺産ほりおこし・マップ作成事業	
	8 月 4 日	第３回神河町文化財保存活用地域計画作成協議会の開催	
	8 月 28 日	定例区長会にて計画（素案）の説明・意見聴取	
	11 月 22 日	第４回神河町文化財保存活用地域計画作成協議会の開催 『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画（案）』の確定	
	11 月 25 日	神河町文化財保護審議会にて計画（案）について報告	
	12 月 3 日	定例教育委員会にて計画（案）について報告	
	12 月 6 日	神河町議会にて計画（案）の承認 **『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』の作成**	
令和２年（2020）	1 月	計画の認定申請	
	2 月	計画の認定	
	4 月 1 日	『神河町歴史文化遺産保存活用地域計画』の施行	

【 参考文献 】

地域誌

・『神崎郡誌（復刻版）』（昭和 51 年、兵庫県神崎郡教育会）
・『神崎郡産業史』（大正 14 年、山林大會協賛會）
・『神東神西郡沿革考』（明治 29 年、大杉兵太郎他）
・『聖岡の里　おおかわち』（平成 8 年 10 月、大河内町教育委員会）
・『おちの里史誌』（平成 20 年 3 月、おちの里史誌編纂室）
・『みよの　ふる里の歴史文化財探訪』（平成 20 年 10 月、みよの地域サロン）
・『播磨・福本史誌』（平成 15 年 7 月、福本歴史文化研究会）
・『寺野区の歴史とロマンの旅』（平成 18 年 12 月、寺野区）
・『わが　ふるさと　柏尾　愛宕山法性寺』（平成 19 年 3 月、柏尾区）
・『記念誌　よしとみ』（昭和 60 年 3 月、吉冨地区新しいむらづくり推進協議会）
・『大山の郷　いろりばた』（平成 20 年 11 月、「大山の郷　いろりばた」編集委員会編）
・『ふるさと猪篠』（昭和 58 年 3 月、猪篠地区新しいむらづくり推進協議会記念誌編集委員会）
・『ふるさと寺前－80 年のあゆみ－』（昭和 61 年 10 月、小寺茂）
・『せんれい』（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）

報告書（町）

・『福本遺跡調査報告書Ⅰ』（昭和 58 年 3 月、神崎町教育委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第１集　神河町の寺社建築－旧神崎町域－』（平成 18 年 3 月、神河町教育委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第２集　福本遺跡調査報告書Ⅱ』（平成 20 年 3 月、神河町教育委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第３集　神河町の寺社建築　－旧大河内町域－』（平成 21 年 3 月、神河町教育委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第４集　神河町の歴史文化遺産Ⅰ』（平成 24 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第５集　神河町の歴史文化遺産Ⅱ－歴史史料総合調査の成果－』（平成 26 年 3 月、神河町文化財活性化委員会）
・『神河町文化財調査報告書　第６集　生野鉱山寮馬車道調査報告書Ⅰ』（平成 30 年 3 月、神河町教育委員会）
・『平成 29 年度神河町銀の馬車道沿線古民家調査業務報告書』（平成 30 年 3 月、神河町ひと・まち・みらい課）
・『平成 30 年度神河町銀の馬車道沿線古民家調査業務報告書』（平成 31 年 3 月、神河町ひと・まち・みらい課）
・『福本遺跡発掘調査概要　福本遺跡のすべて』（平成 19 年、神河町教育委員会）
・『大河内町の石仏　第１集』（平成 7 年 3 月、大河内町教育委員会）
・『大河内町の石仏　第２集』（平成 8 年 3 月、大河内町教育委員会）
・『大河内町の石造物』（平成 9 年 3 月、大河内町教育委員会）
・『路傍の道しるべ写真展』（昭和 63 年、神崎町教育委員会主催）
・『神崎町の石仏』（平成 6 年 3 月、神崎町教育委員会）
・『神河町天然記念物（樹木）調査業務報告書』（平成 28 年 2 月、神河町教育委員会）
・『神河町文化財保存活用地域計画の策定に向けた歴史文化遺産（石造物）調査業務報告書』（平成 31 年 3 月、神河町教育委員会）
・『神河町文化財保存活用地域計画の策定に向けた歴史文化遺産（食文化）調査業務報告書』（平成 31 年 3 月、神河町教育委員会）
・『神崎町の民話と伝説』（昭和 49 年 10 月、神崎町教育委員会）

報告書（県）

・『歴史の道調査報告書　第一集　西国三十三所巡礼道』（平成 3 年 3 月、兵庫県教育委員会）
・『兵庫県遺跡地図』（兵庫県教育委員会）
・『兵庫県の伝統文化』（平成 13 年 9 月、兵庫県無形・民俗文化財保護協会）
・『兵庫県の近代和風建築－兵庫県近代和風建築総合調査報告書－』（平成 16 年 3 月、兵庫県教育委員会）
・『兵庫県の近代化遺産－兵庫県近代化遺産（建造物等）総合調査報告書－』（平成 18 年 3 月、兵庫県教育委員会）
・『平清盛と源平合戦関連文化財群の調査研究報告書』（平成 24 年、兵庫県教育委員会）
・『広域に所在する文化財群の調査と活用－播磨国風土記関連文化財群に関する調査研究１－』（平成 25 年 3 月、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会）
・『広域に所在する文化財群の調査と活用－播磨国風土記関連文化財群に関する調査研究２－』（平成 26 年 3 月、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会）
・『広域に所在する文化財群の調査と活用－播磨国風土記関連文化財群に関する調査研究３－』（平成 27 年 3 月、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会）
・『広域に所在する文化財群の調査と活用－播磨国風土記関連文化財群に関する調査研究４－』（平成 28 年 3 月、兵庫県歴史文化遺産活用活性化実行委員会）
・『兵庫県版レッドデータブック』（兵庫県版レッドリスト 2010～2014、2017）
・『旧生野鉱山寮馬車道（推定地）試掘調査実績報告書』（平成 18 年度、兵庫県教育委員会）
・『兵庫の森林土木史』（平成 17 年 12 月、社団法人兵庫県治山林道協会）

その他報告書類

・『大河内町風土記工学研究報告書』（平成 15 年 3 月、富士常葉大学附属風土工学研究所）
・『神河町の行事食　郷土料理レシピ集』（平成 25 年、神河町いずみ会）
・『大河内町の昔話』（昭和 51 年 6 月、大河内町老人会）
・『ふるさとの民話史話　総合版』（平成 16 年 8 月、足立誠太郎）

パンフレット・リーフレット類

・『神河町町勢要覧資料編』（平成 29 年 3 月、神河町総務課）
・『かみかわ百選　ガイドブック』（平成 24 年 3 月、「かみかわ百選」選定委員会）
・『歴史訪問シリーズ　第二話　大寺物語』（神河町観光協会）
・『歴史訪問シリーズ　第三話　池田家・福本藩跡』（神河町観光協会）
・『神河町の歴史文化遺産　ガイドブック』（平成 27 年 11 月、神河町教育委員会）
・『あすの景観をつくる　神河町中村・粟賀町地区歴史的景観形成地区　景観ガイドライン』（兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課景観形成室）
・『プロジェクト未来遺産　銀の馬車道』（平成 27 年 3 月、銀の馬車道ネットワーク協議会）
・『プロジェクト未来遺産　銀の馬車道商品ガイド』（銀の馬車道ネットワーク協議会）
・「中村・粟賀町ふるさとまちづくりだより」（かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会）
・『水と緑のパワーステーション　大河内発電』（関西電力）
・『但馬の情報誌Ｔ２　vol.74』（平成 22 年 4 月、財団法人但馬ふるさとづくり協会）

書籍類

・『角川日本地名大辞典　28　兵庫県』（昭和 63 年 10 月、「角川日本地名大辞典」編纂委員会）
・『日本歴史地名大系　第 29 巻Ⅱ　兵庫県の地名』（平成 11 年 10 月、平凡社）
・『兵庫自治学　第 15 号』「集落単位の地域づくり「神河町地域サロン事業」～地域力の向上を目指して～」（兵庫自治学会）
・『ひょうごの地形・地質・自然景観』（平成 10 年、田中眞吾・中島和一）
・『日本山岳ルーツ大辞典』（平成 9 年 12 月、村石利夫）
・『なつかしの山やま　ひょうご低山遍歴』（平成 2 年 12 月、多田繁次）
・『播磨　山の地名を歩く（姫路文庫 8）』（平成 13 年 12 月、播磨地名研究会）
・『播磨の地理（人文編）』（平成 5 年 4 月、田中眞吾）
・『播磨国風土記』（平成 17 年 10 月、沖森卓也・佐藤信・矢嶋泉）

神河町歴史文化遺産保存活用計画

令和元年（2019）12 月作成
令和 2 年（2020）2 月認定

発　行／神河町教育委員会
兵庫県神崎郡神河町寺前 64 番地
電話　0790-34-0212